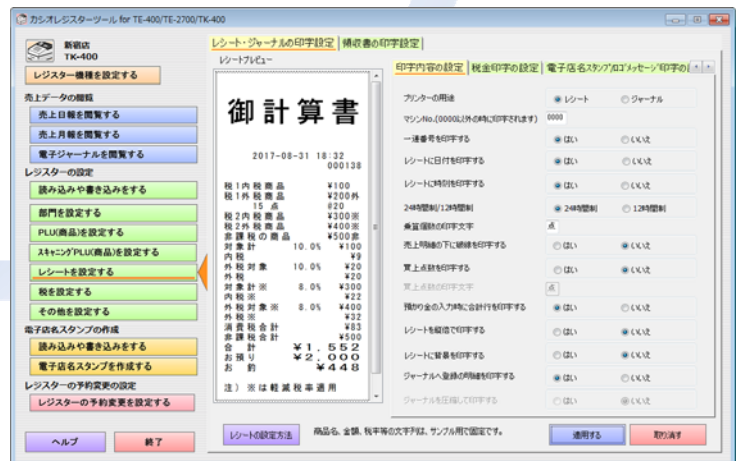
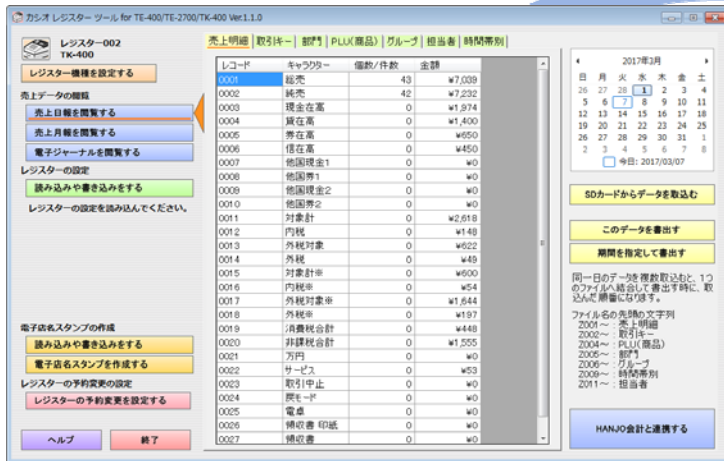


# ご利用ガイド

# カシオレジスターツール for TE-400/TE-2700/TK-400



## はじめに

このたびは、TE-400、TE-2700、TK-400 をご利用いただき、誠にありがとうございます。  
このマニュアルでは、カシオ レジスター ツール for TE-400/TE-2700/TK-400 について説明しています。

本書をお読みになる前に、レジスターに付属の取扱説明書を必ずお読みください。

### あらかじめご承知いただきたいこと

---

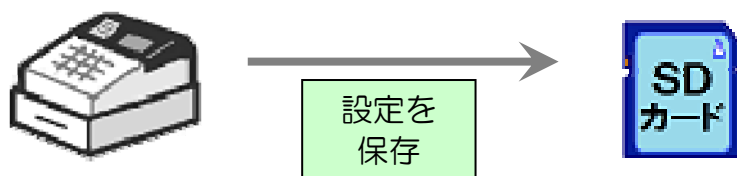
- 本書の内容は、製品の改良や仕様変更などにより予告なく変更することがあります。
- 本書および本製品の使用、故障、修理などによりデータが消えることや、変化に起因して生じた損害、遺失利益、第三者からのいかなる請求につきましても、弊社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本書の著作権、および本書に記載のソフトウェアに関するすべての権利は、特に記載のない限り、カシオ計算機株式会社が所有しています。弊社の書面による同意なしに本書およびソフトウェアの一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 本書に記載の画面やイラストは、実際の製品とことなることがあります。キー、アイコンは簡略化して記載しています。
- 「カシオ」、「CASIO」、「TE-400」、「TE-2700」、「TK-400」は、カシオ計算機株式会社の商標または登録商標です。
- 「Microsoft®」、「Windows®」、「Microsoft® Windows® 10」、「Microsoft® Windows® 8.1」、「Microsoft® Windows® 8」、「Microsoft® Windows® 7」、「Microsoft® .NET」は、米国マイクロソフト社の米国及び、その他の国における登録商標です。
- 「Adobe®」、「Adobe® Acrobat®」、「Adobe® Reader®」は、アドビ システムズ社の登録商標または商標です。
- 「SD」は、SD-3C, LLC の商標です。
- 「SD メモリーカード」は、パナソニック株式会社、サンディスク社、株式会社東芝の商標です。
- 「QR コード」は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- その他、製品名などの固有名称は、各社の商標または登録商標です。

## ツールを使用する上での注意

### ●レジスターの設定を行うときの注意

レジスターの設定を行うには、まず、レジスター側で設定ファイルをSDカードに保存しておく必要があります。

SD カードに保存された設定ファイルを、本ツールで取り込みます。



本ツールで設定する前に、  
レジスター側で設定ファイルを保存しておく。

#### レジスター側で設定ファイルを保存する方法

##### 【TE-400】

- (1) レジスターへ SD カードを挿入して、モードスイッチを「設定」にしてください。
- (2) 301<小計>を押してください。「SD 設定書込み」で印字されるレシートに従ってください。

##### 【TE-2700/TK-400】

- (1) SD メモリーカードをレジスターに挿入して、モードスイッチを「設定」にしてください。
- (2) <↑><↓>を押して「2. SD カード」にカーソルを合わせ、<現/預>を押してください。
- (3) <↑><↓>を押して「1. 設定書込み」にカーソルを合わせ、<現/預>を押してください。
- (4) <現/預>を押してください。SD カードへ設定が書き込まれます。

この方法で保存した SD カードを、パソコンの SD カードリーダー／ライターに挿入して、本ツールで読み込みを行ってください。

## ●売上データの閲覧をするときの注意

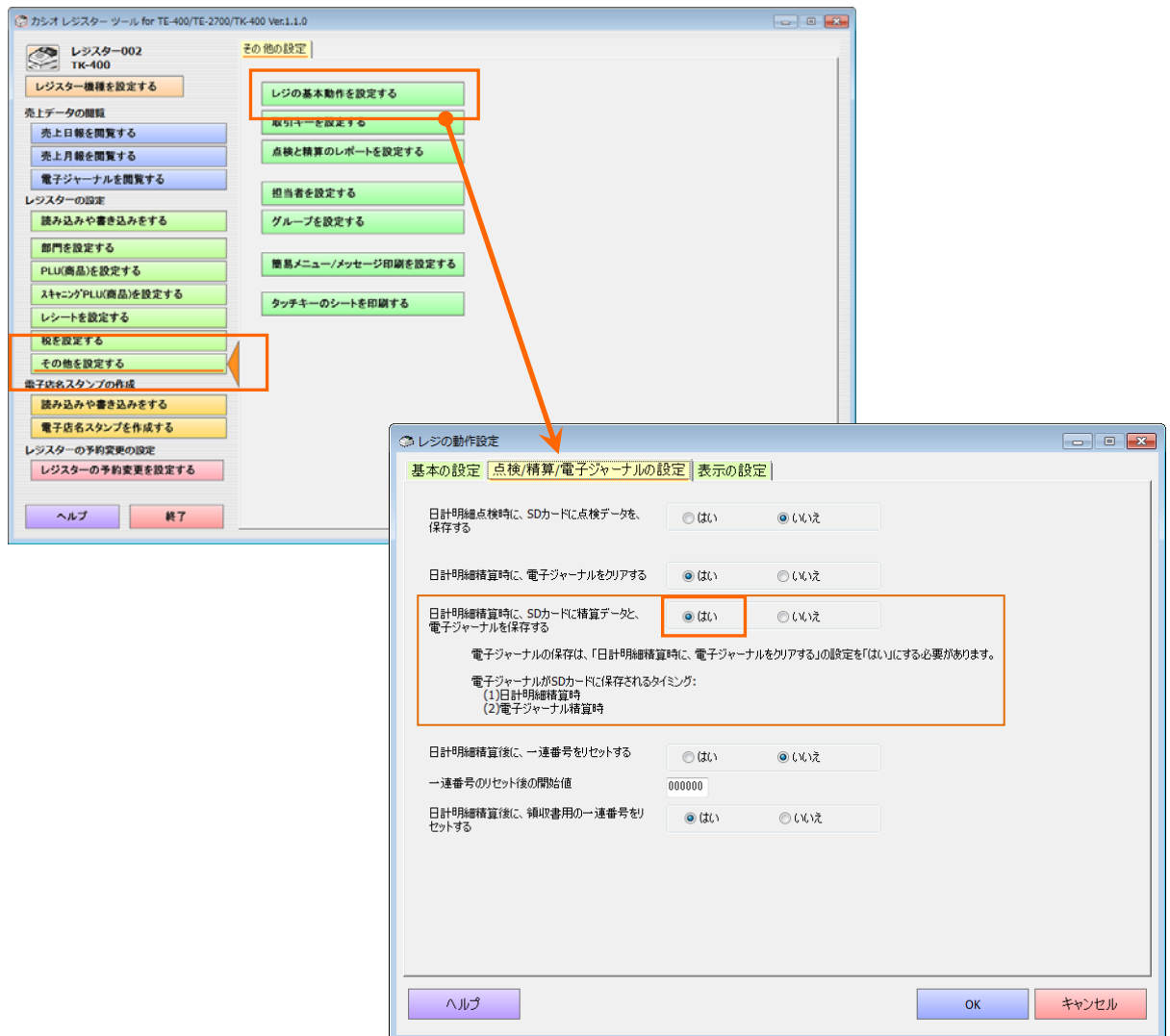
レジスターの売上データの収集と閲覧をするには、まず、レジスターの精算時に、精算レポートファイルをSDカードに書き出す設定をしておく必要があります。

この設定により、精算時にSDカードに保存された精算レポートファイルを本ツールで取込みます。

### 【注意！】

この設定を行うと、精算時に必ずSDカードをレジスターに挿入しておく必要があります。

SDカードをレジスターに挿入しておかないと、精算ができなくなります。



## ●売上データの日付の注意

レジスターの売上データは、精算した時点の日付のデータになります。

日を跨いで営業している場合や、精算し忘れた場合は、それまでの売上データが、精算した日のデータとなります。

<b>1. カシオレジスターツールの概要</b> .....	<b>7</b>
1.1 カシオレジスターツールの概要 .....	7
1.1.1 カシオレジスターツールの概要.....	7
1.1.2 各機能の概要 .....	7
1.1.3 ツールの特長 .....	9
1.2 動作環境 .....	10
1.3 レジスターツールのインストール方法.....	10
1.4 レジスターツールの起動.....	11
1.5 機能の一覧.....	11
1.6 各機能の主な画面 .....	12
<b>2. 売上データの管理とレジスターの設定データ</b> .....	<b>15</b>
2.1 SDカード内の売上データファイルと設定データファイル .....	15
2.1.1 本ツールが対象とするSDカード内の売上データファイル .....	15
2.1.2 本ツールが対象とするSDカード内の設定ファイルと電子店名スタンプデータ.....	16
2.2 ツール内で管理する売上データと設定データファイル .....	17
2.2.1 売上データと電子店名スタンプデータ .....	17
2.2.2 レジスターの設定データ .....	19
<b>3. レジスターツールの画面構成</b> .....	<b>20</b>
3.1 レジスターツールのメイン画面概要 .....	20
3.1.1 レジスターツールのメイン画面概要.....	20
3.2 レジスターツールの各画面 .....	21
3.2.1 レジスターツールの画面構成 .....	21
<b>4. 売上データの閲覧</b> .....	<b>22</b>
4.1 売上データの閲覧の概要.....	22
4.1.1 売上閲覧の概要 .....	22
4.1.2 対象とするレジスターの売上データ.....	22
4.2 売上日報と月報の閲覧 .....	23
4.2.1 精算レポートデータの取込み .....	23
4.2.2 売上日報と売上月報の閲覧 .....	24
4.2.3 売上日報と売上月報のデータの書出し.....	26
4.3 電子ジャーナルの閲覧.....	27
4.3.1 電子ジャーナルデータの取込み.....	27

4.3.2	電子ジャーナルの閲覧.....	28
4.3.3	電子ジャーナルのデータの書出し.....	29
<b>5.</b>	<b>レジスターの設定 .....</b>	<b>30</b>
5.1	レジスターの設定の概要 .....	30
5.2	レジスターの設定の読み込みと書き込み.....	30
5.2.1	レジスターの設定の読み込み .....	30
5.2.2	レジスターの設定の書き出し.....	32
5.3	設定データでの文字データの注意事項 .....	33
5.4	部門の設定、PLU(商品)の設定 .....	34
5.4.1	一覧画面 .....	34
5.4.2	各一覧画面での操作 .....	35
5.4.3	設定内容 .....	36
5.5	レシートの設定 .....	38
5.5.1	レシートの設定の概要.....	38
5.5.2	レシート・ジャーナルの印字設定.....	38
5.5.3	領収書の印字設定 .....	43
5.6	税の設定.....	44
5.7	その他の設定 .....	45
5.7.1	その他の設定 .....	45
5.7.2	レジの基本動作の設定.....	46
5.7.3	取引キーの設定.....	49
5.7.4	点検と精算のレポートの設定 .....	54
5.7.5	担当者の設定 .....	55
5.7.6	タッチキーのシートを印刷する(※ TKシリーズのみ) .....	56
5.7.7	簡易メニュー/メッセージ印刷の設定 .....	59
5.8	データのエクспортとインポート.....	60
5.9	コピーとペースト.....	63
<b>6.</b>	<b>電子店名スタンプの作成.....</b>	<b>66</b>
6.1	電子店名スタンプの作成.....	66
6.1.1	電子店名スタンプの作成の概要 .....	66
6.1.2	電子店名スタンプの作成の画面 .....	66
6.2	電子店名スタンプのデータの読み込みと書き込み .....	67
6.2.1	電子店名スタンプデータの読み込み .....	67
6.2.2	電子店名スタンプのデータの書き出し.....	69
6.3	電子店名スタンプの作成.....	71

6.3.1	レシートのロゴ作成.....	71
6.3.2	領収書のロゴ作成.....	72
6.3.3	サーマルポップの作成.....	73
6.3.4	スタンプの編集画面.....	74
6.3.5	QRコードの編集画面.....	75
<b>7.</b>	<b>レジスターの予約変更の設定 .....</b>	<b>76</b>
7.1	レジスターの予約変更の設定の概要 .....	76
7.1.1	レジスターの予約変更の設定の概要.....	76
7.1.2	予約変更の設定の読み込みと書き込み .....	77
7.1.3	設定できる予約変更の内容 .....	78
<b>8.</b>	<b>HANJO会計サービスとの連携 .....</b>	<b>79</b>
8.1	HANJO会計サービス連携.....	79

# 1. カシオレジスターツールの概要

## 1.1 カシオレジスターツールの概要

### 1.1.1 カシオレジスターツールの概要

カシオレジスターツール(本ツール)は、Windows(パソコン)上で

- ・ レジスターの売上データを収集して閲覧
- ・ レジスターの設定データを編集
- ・ 電子店名スタンプを作成
- ・ レジスターの予約変更の設定データを作成するソフトウェアです。

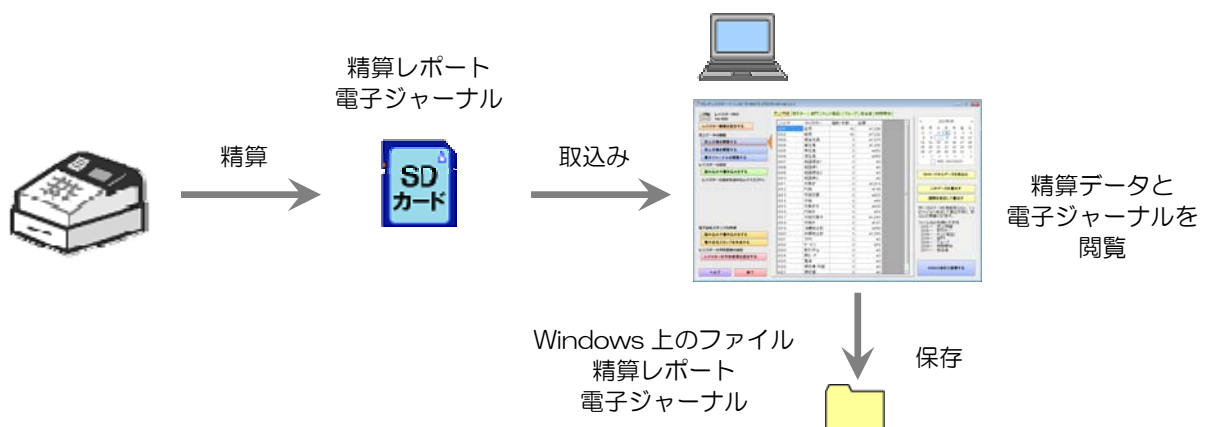
レジスターとSDカードでやり取りして、

- ・ レジスターから売上データの収集
- ・ レジスターとの設定データの読み込みと書き込み
- ・ レジスターへの電子店名スタンプへの読み込み
- ・ レジスターへの予約変更の設定データの準備ができます。

### 1.1.2 各機能の概要

(1)レジスターの売上データの収集と閲覧

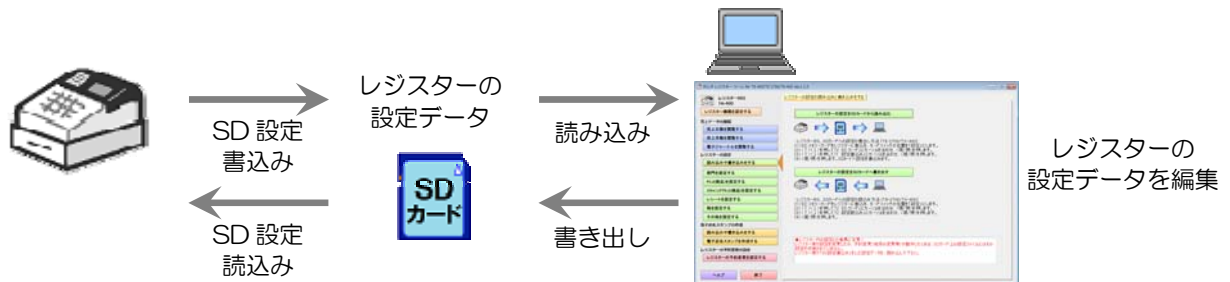
- ・ レジスターで精算してSDカードに保存した、精算レポートのデータと電子ジャーナルをパソコンの本ツールに取込んで保存します。
- ・ 取込んだデータを閲覧することができます。
- ・ 取込んだデータをWindows上のファイルとして書出して保存することができます。





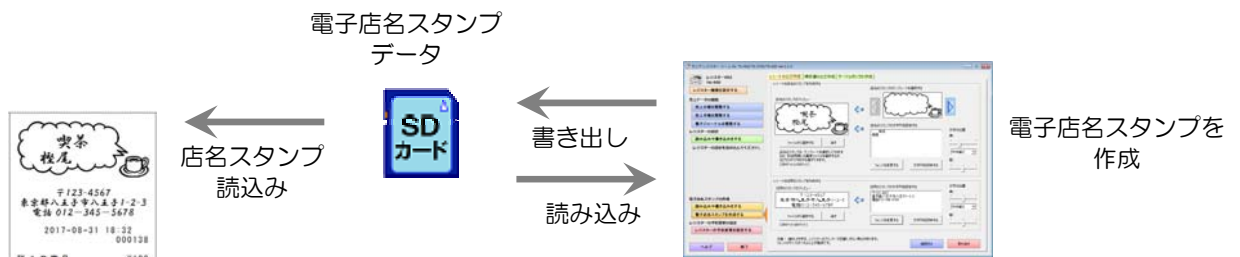
## (2)レジスターの設定データを作成する

- ・ レジスターで SD 設定書込みした設定ファイルを編集するためにツールに読み込みます。
- ・ レジスターの設定をツール上の画面で編集して作成します。
- ・ ツールで作成したレジスターの設定を SD カードの設定ファイルに書き出して保存します。



## (3) 電子店名スタンプを作成する

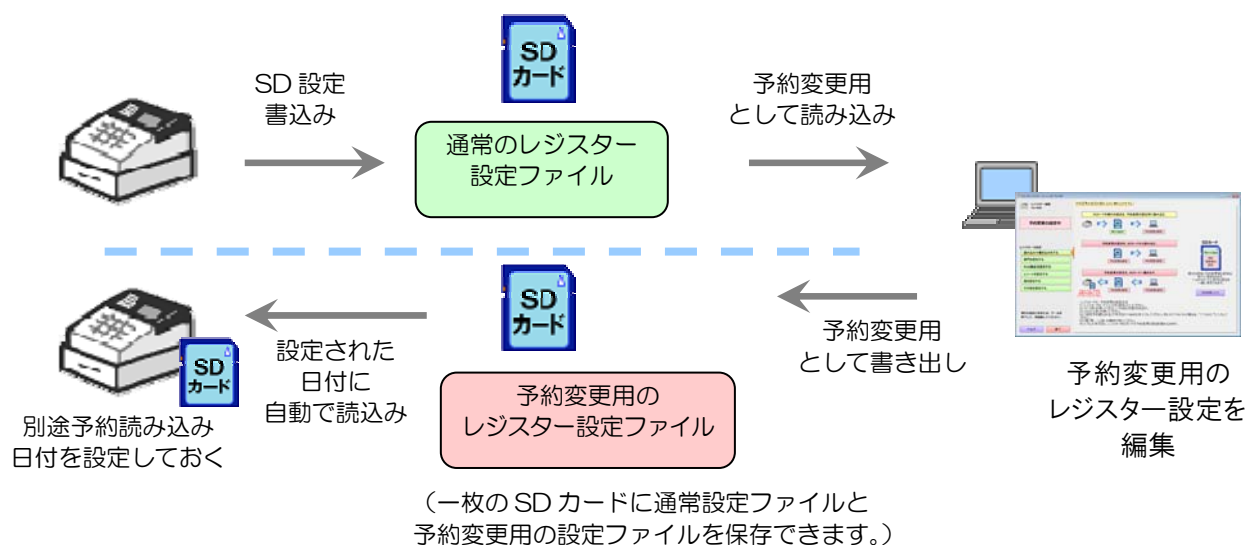
- ・ 電子店名スタンプとは、レシートや領収書上に印字する、店名スタンプや住所やサーマルポップ(広告などに用いるイメージ)のイメージです。
- ・ Windows 上のイメージファイルを取込んだり、編集画面でプレートイメージを選択して文字列を入力したりすることにより、店名スタンプや住所やサーマルポップを作成します。
- ・ ツールで作成したデータを SD カードの電子店名スタンプに書き出して保存します。
- ・ ツールで作成したデータを再度編集用に読み込むことができます。



- ・ レジスターへは、SD カードを介して電子店名スタンプを読み込むことができます。
- ・ レジスターからは、電子店名スタンプを書出す事はできません。

#### (4)レジスターの予約変更の設定を作成する

- ・ レジスターの予約変更とは、本ツールで予約変更用に作成した設定ファイルを、レジスターで設定した予約起動日にレジスターが読み込む機能です。
- ・ 予約変更用の設定ファイルは、通常の設定ファイルとは別の SD カードのフォルダーに作成されます。その SD カードをレジスターにセットしておき、レジスターで設定した予約起動日に読み込まれます。通常の設定ファイルとは違うフォルダーに保存するため、予約変更用と通常の設定ファイルを1枚の SD カードに保存できます。
- ・ レジスターで SD 設定書込みした通常の設定ファイルを、予約変更用として編集するためにツールに読み込みます。
- ・ 予約変更用のレジスターの設定を Windows 上の画面で編集して作成します。
- ・ ツールで作成したレジスターの予約変更用の設定を SD カードの予約設定ファイルに書き出して保存します。



### 1.1.3 ツールの特長

- ・ レシートとジャーナルをプレビューしながら簡単設定
  - ・ プレビューを配置して、画面上の設定を変えるだけでレシートとジャーナルの設定を、考えずに視覚的に設定できます。
  - ・ 複雑な税制に耐えるように税関連のキャラクターが簡単に設定できます。
- ・ 電子店名スタンプとサーマルポップの簡単作成
  - ・ レシートのロゴと住所、領収書のロゴと住所、サーマルポップが簡単に作成できます。
  - ・ テンプレートを選択して、文字列入力だけで作成できます。
  - ・ 画像ファイルからも簡単に綺麗に作成できます。
- ・ 各機能を文章で表示して、分かり易く
  - ・ ツールの機能の文字列を文章で表示したり、設定項目に補足の文字列を表示したりして、より分かり易く設定できます。
- ・ 本ツールで設定可能な全設定項目を、レジスターの予約変更内容として設定可能
  - ・ 今後の税などの複雑な変更の設定も耐える、本ツールで設定可能な全設定項目を予約できます。
- ・ メイン画面の左側に各機能の切り替えボタンを配置して分かり易く操作可能
  - ・ メイン画面の左側に各機能の切り替えボタンを配置して、分かり易く操作ができます。また、各機能内に複数の関連した機能がある時は、画面上部に用意したタブのボタンを押すことで、表示を切り替えて操作できます。

## 1.2 動作環境

---

OS:

- (1)Microsoft Windows 7(32bit/64bit)
  - (2)Microsoft Windows 8, 8.1(32bit/64bit)
  - (3)Microsoft Windows 10(32bit/64bit)
- (全て日本語版)

ハードウェア:

- IBM PC/AT 互換機
- CPU 使用している OS のシステム要件以上
- RAM 使用している OS のシステム要件以上
- ハードディスク空き容量 1G 以上
- ディスプレイ WXGA(1280×768)、High color(16ビット)以上
- マウスまたは、それに関するポインティングデバイス
- SD カードリーダー/ライター
- SD カード

ソフトウェア:

- Microsoft .NET Framework 4.5(※)
- (※)Windows7 … 別途、Microsoft .Net Framework 4.5、または、4.6 のインストールが必要です。  
Windows8, 8.1 … Microsoft .Net Framework 4.5 がプレインストール。そのまま可能です。  
Windows10 … Microsoft .Net Framework 4.6 がプレインストール。そのまま可能です。

マニュアルを閲覧する場合は、Adobe Acrobat、または、Adobe Reader が必要です。バージョンはいずれも、10 及びそれ以降に対応しております。

印刷をするには、Windows で印刷できる環境が必要です。

### 【文字コードセットに関する注意！】

本ツールは、Windows のマルチバイト文字セット(MBCS ANSI-932)で動作します。ワイド文字セット(Unicode)、および外字文字セットには対応していません。Windows のマルチバイト文字セット(MBCS ANSI-932)以外の文字セットが入力された場合は、動作を保証しません。

但し、「電子店名スタンプを作成する」の文字列設定では、ワイド文字セット(Unicode)が使用できます。

### 【ファイルパスに関する注意！】

本ツールでは、最大 255 バイトまでのファイルパスを処理することができます。255 バイトを超えるファイルパスが入力された場合、動作を保証しません。

## 1.3 レジスターツールのインストール方法

---

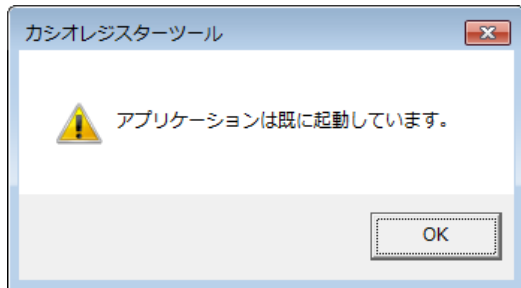
インストーラーのプログラムを実行してください。表示される画面に従い操作してください。  
インストーラーのプログラムは、弊社の Web ページからダウンロードすることができます。

## 1.4 レジスターツールの起動

---

本ツールを起動するには、[スタート]→[すべてのプログラム]→[CASIO]→[カシオレジスターツール for TE-400/TE-2700/TK-400]を選択します。

本ツールは、1台のパソコンで同時に1つしか起動できません。複数起動した場合は、以下の画面を表示します。可能であれば、本ツールの画面を最前面に表示します。



## 1.5 機能の一覧

---

本ツールには、以下の機能があります。

- ・ 売上データの閲覧
  - ・ 売上日報を閲覧する
  - ・ 売上月報を閲覧する
  - ・ SDカードから精算レポートを取込む
  - ・ 売上日報、売上月報のデータを書出す
  - ・ 期間を指定して売上データを書出す
  
  - ・ 電子ジャーナルを閲覧する
  - ・ SDカードから電子ジャーナルを取込む
  - ・ 日単位のデータを書出す
  - ・ 期間を指定して電子ジャーナルを書出す
  
  - ・ HANJO 会計と連携する
- ・ レジスターの設定
  - ・ レジスターの設定を SD カードから読み込む
  - ・ レジスターの設定を SD カードへ書き出す
  - ・ 部門を設定する
  - ・ PLU(商品)を設定する
  - ・ レシートを設定する
  - ・ 税を設定する
  - ・ レジの基本動作を設定する
  - ・ 取引キーを設定する
  - ・ 点検と精算のレポートを設定する
  - ・ 担当者を設定する
  - ・ 簡易メニュー/メッセージ印刷を設定する
  - ・ キーテンプレートを印刷する
- ・ 電子店名スタンプの作成
  - ・ 電子店名スタンプのデータを SD カードから読み込む
  - ・ 電子店名スタンプのデータを SD カードへ書き出す
  - ・ レシートのロゴの作成(店名スタンプと住所)
  - ・ 領収書のロゴの作成(店名スタンプと住所)
  - ・ サーマルポップの作成

- レジスターの予約変更の設定
  - SDカードの現行の設定を、予約変更用に読み込む
  - 予約変更の設定を、SDカードから読み込む
  - 予約変更の設定を、SDカードへ書き出す
  - 予約変更用の設定をする(設定内容は、レジスターの設定の内容と同じ)

## 1.6 各機能の主な画面

「売上データの閲覧」―「売上日報を閲覧する」の画面

カシオレジスター ツール for TE-400/TE-2700/TK-400 Ver.1.1.0

八王子店  
TE-400

レジスター機種を設定する

売上データの閲覧

売上日報を閲覧する

売上月報を閲覧する

電子ジャーナルを閲覧する

レジスターの設定

読み込みや書き込みをする

レジスターの設定を読み込んでください。

電子店名スタンプの作成

読み込みや書き込みをする

電子店名スタンプを作成する

レジスターの予約変更の設定

レジスターの予約変更を設定する

ヘルプ 終了

売上明細 取引先 部門 P.L.U.商品 グループ 担当者 時間帯別

レコード	キャラクター	個数/件数	金額
0001	総売	21	¥154,021
0002	純売	7	¥154,021
0003	現金在高	0	¥154,021
0004	券在高	0	¥0
0005	信在高	0	¥0
0006	対象計	0	¥153,741
0007	内税	0	¥11,306
0008	外税対象	0	¥0
0009	外税	0	¥0
0010	対象計※	0	¥0
0011	内税※	0	¥0
0012	外税対象※	0	¥0
0013	外税※	0	¥0
0014	消費税合計	0	¥11,306
0015	非課税合計	0	¥280
0016	万円	0	¥0
0017	サービス	0	¥0
0018	取引中止	0	¥0
0019	戻モード	0	¥0
0020	電卓	0	¥0
0021	領収書 印紙	0	¥0
0022	領収書	0	¥0

2016年12月

日 月 火 水 木 金 土

27 28 29 30 1 2 3

4 5 6 7 8 9 10

11 12 13 14 15 16 17

18 19 20 21 22 23 24

25 26 27 28 29 30 31

1 2 3 4 5 6 7

今日: 2017/02/01

SDカードからデータを取込む

このデータを書出す

期間を指定して書出す

同一日のデータを複数取込むと、1つのファイルへ結合して書出す時に、取込んで順番になります。

ファイル名の先頭の文字列

2001 ~ 売上明細

2002 ~ 取引先

2004 ~ P.L.U.商品

2005 ~ 部門

2006 ~ グループ

2008 ~ 時間帯別

2011 ~ 担当者

HANJO会計と連携する

「売上データの閲覧」―「電子ジャーナルを閲覧する」の画面

カシオレジスター ツール for TE-400/TE-2700/TK-400 Ver.1.1.0

八王子店  
TE-400

レジスター機種を設定する

売上データの閲覧

売上日報を閲覧する

売上月報を閲覧する

電子ジャーナルを閲覧する

レジスターの設定

読み込みや書き込みをする

レジスターの設定を読み込んでください。

電子店名スタンプの作成

読み込みや書き込みをする

電子店名スタンプを作成する

レジスターの予約変更の設定

レジスターの予約変更を設定する

ヘルプ 終了

売上明細 取引先 部門 P.L.U.商品 グループ 担当者 時間帯別

レコード	キャラクター	個数/件数	金額
0001	総売	21	¥154,021
0002	純売	7	¥154,021
0003	現金在高	0	¥154,021
0004	券在高	0	¥0
0005	信在高	0	¥0
0006	対象計	0	¥153,741
0007	内税	0	¥11,306
0008	外税対象	0	¥0
0009	外税	0	¥0
0010	対象計※	0	¥0
0011	内税※	0	¥0
0012	外税対象※	0	¥0
0013	外税※	0	¥0
0014	消費税合計	0	¥11,306
0015	非課税合計	0	¥280
0016	万円	0	¥0
0017	サービス	0	¥0
0018	取引中止	0	¥0
0019	戻モード	0	¥0
0020	電卓	0	¥0
0021	領収書 印紙	0	¥0
0022	領収書	0	¥0

2016年12月

日 月 火 水 木 金 土

27 28 29 30 1 2 3

4 5 6 7 8 9 10

11 12 13 14 15 16 17

18 19 20 21 22 23 24

25 26 27 28 29 30 31

1 2 3 4 5 6 7

今日: 2017/02/01

SDカードからデータを取込む

このデータを書出す

期間を指定して書出す

同一日のデータを複数取込むと、1つのファイルへ結合して書出す時に、取込んで順番になります。

ファイル名の先頭の文字列

2001 ~ 売上明細

2002 ~ 取引先

2004 ~ P.L.U.商品

2005 ~ 部門

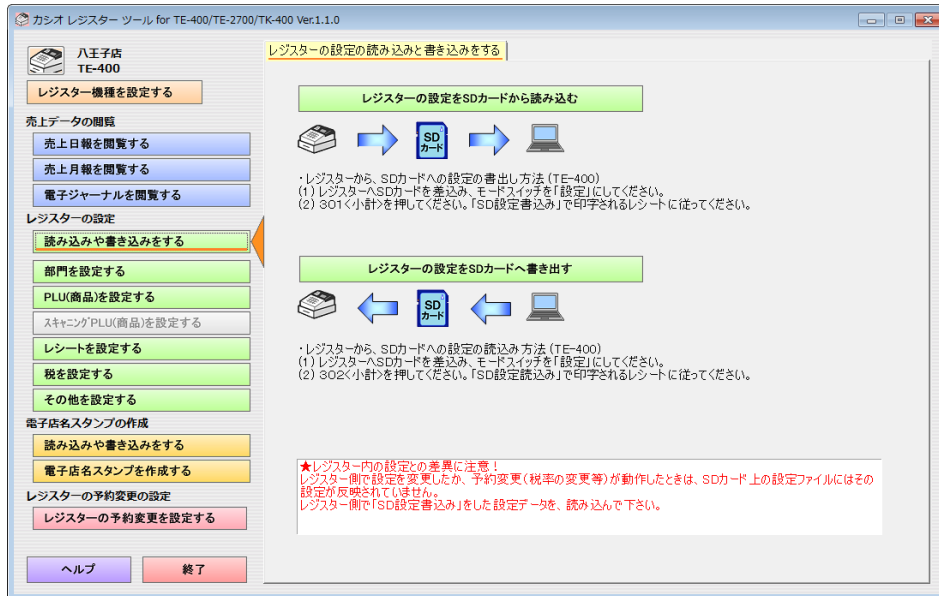
2006 ~ グループ

2008 ~ 時間帯別

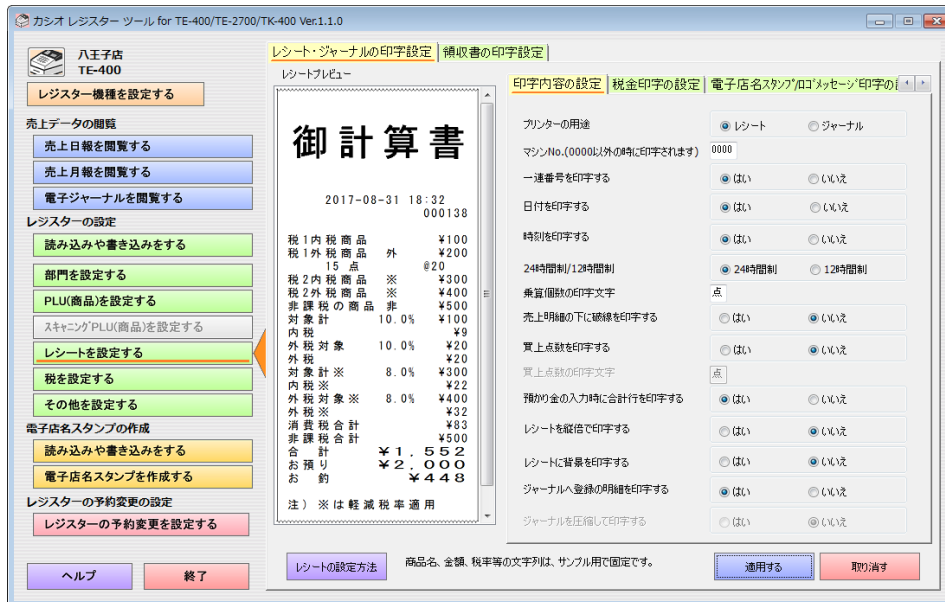
2011 ~ 担当者

HANJO会計と連携する

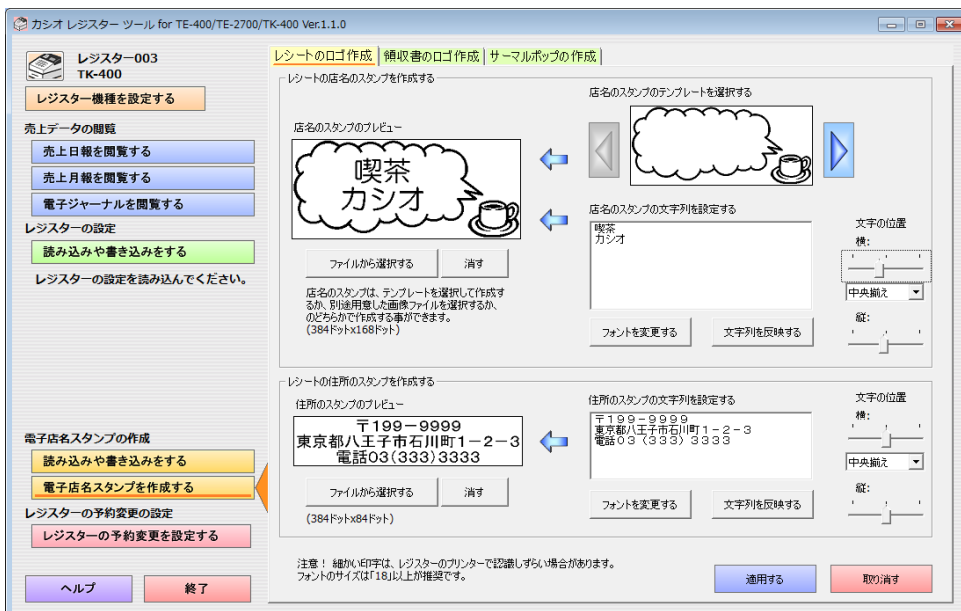
「レジスターの設定」—「読み込みや書き込みをする」の画面



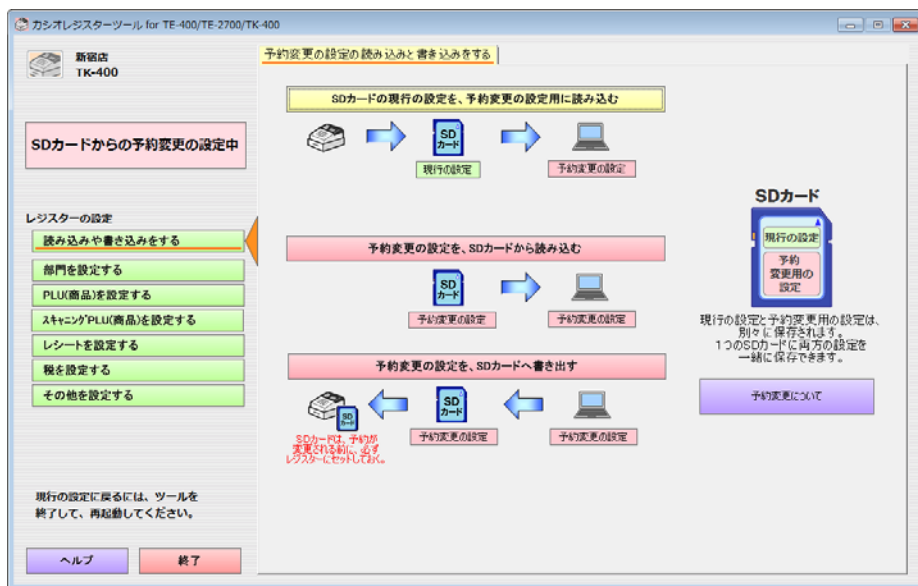
「レジスターの設定」—「レシートを設定する」の画面



「電子店名スタンプの作成」—「電子店名スタンプを作成する」の画面



「レジスターの予約変更の設定」―「読み込みや書き込みをする」の画面



「レジスターの予約変更の設定」―「部門を設定する」の画面



## 2. 売上データの管理とレジスターの設定データ

### 2.1 SDカード内の売上データファイルと設定データファイル

#### 2.1.1 本ツールが対象とするSDカード内の売上データファイル

本ツールが対象とする、SD カード上のレジスターのファイルを以下に示します。

##### (1) 精算データファイル

X : ¥ CASIO ¥ TE400 ¥ XZ ¥ yy ¥ mm ¥ (ファイル名)

X … SD カードのドライブ

「TE400」の部分は、TE-2700 と TK-400 では「TE2700TK400」となります。

ファイル名	レジスターファイル No.	内容
Z001_dda. CSV	001	売上明細 (固定合計器)
Z002_dda. CSV	002	取引キー
Z004_dda. CSV	004	商品 (PLU)
Z005_dda. CSV	005	部門
Z006_dda. CSV	006	グループ
Z009_dda. CSV	009	時間帯別
Z011_dda. CSV	011	担当者

yy … 年

mm … 月

dd … 日

a … 半角空白、及び、連続する大文字アルファベット1文字(レジスターでの精算毎に、空白、A、B、C、…、X、Y、Zとなる)

期間集計1と2や月間日別と、点検時の全ファイルは、本ツールの対象となりません。

##### (2) 電子ジャーナルデータファイル

X : ¥ CASIO ¥ TE400 ¥ XZ ¥ EJyymmdd.TXT

「TE400」の部分は、TE-2700 と TK-400 では「TE2700TK400」となります。

yy … 年

mm … 月

dd … 日

### 【レジスターで精算する時間の注意！】

レジスターの操作で精算を行う操作は、精算を行う時間が大切です。

レジスター側で、何日間も精算を行わないと、精算をした日のデータにまとめて集計されてしまいます。毎日、精算をすることが必要です。

また、日を跨いで営業を行うような店舗では、夜の12時より前に精算するか、夜の12時以降に精算するかで、どちらの日の売上として集計されるかが変わります。その日のうちの売上として集計したい場合には、毎日、夜の12時より前に、精算をしてください。



## 2.1.2 本ツールが対象とするSDカード内の設定ファイルと電子店名スタンプデータ

本ツールが対象とする、SD カード上のレジスターのファイルを以下に示します。

### (1)設定ファイルデータ

X : ¥ CASIO ¥ TE400 ¥ AUTOPGM ¥ FILE092P.092

X …… SD カードのドライブ

「TE400」の部分は、TE-2700 と TK-400 では「TE2700TK400」となります。

### (2)電子店名スタンプデータ

X : ¥ CASIO ¥ TE400 ¥ LOGO ¥ (ファイル名)

X …… SD カードのドライブ

「TE400」の部分は、TE-2700 と TK-400 では「TE2700TK400」となります。

ファイル名	レジスターファイル No.	スタンプ名
FILE0971. 971	971	レシートロゴ
FILE0967. 967	969	レシート住所、電話番号
FILE0972. 972	972	領収書ロゴ
FILE0968. 968	968	領収書住所、電話番号
FILE0969. 969	969	サーマルポップ

### (3)予約変更設定ファイルデータ

X : ¥ CASIO ¥ TE400 ¥ RESERVE ¥ FILE092P.092

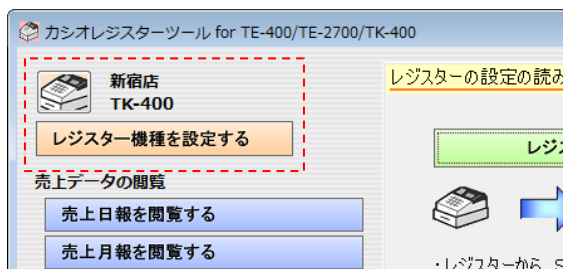
X …… SD カードのドライブ

「TE400」の部分は、TE-2700 と TK-400 では「TE2700TK400」となります。

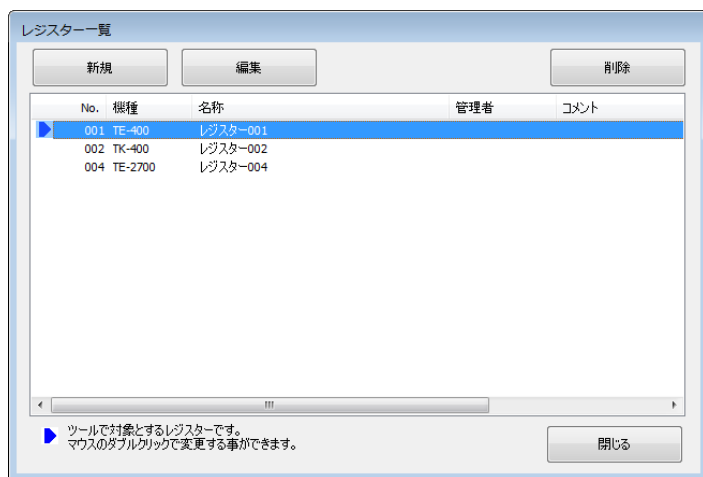
## 2.2 ツール内で管理する売上データと設定データファイル

### 2.2.1 売上データと電子店名スタンプデータ

売上データと電子店名スタンプデータは、複数のレジスターを分けて管理・保存することができます。

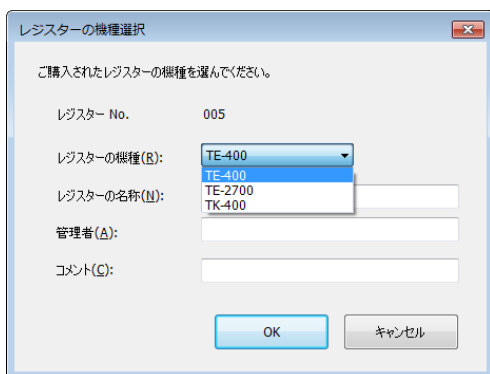


 ボタンと「レジスター機種を設定する」ボタンで、管理単位を作成したり、切り替えたりすることができます。

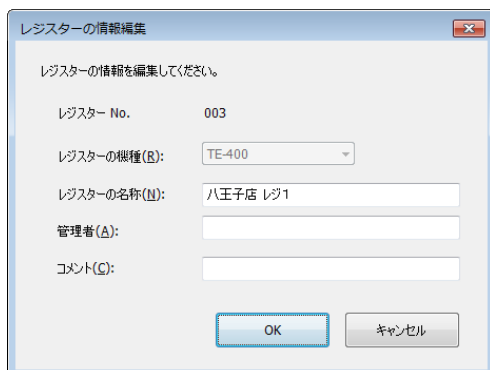


▶ … 売上の閲覧やレジスターの設定を行うレジスターを選択します。

「新規」ボタン時



「編集」ボタン時



編集時は、「レジスターの機種(R)」は変更出来ません。

レジスター一覧で  選択したレジスターの内容を閲覧・編集します。

(1) 売上データファイル

C: ¥ Users ¥ Public ¥ Documents ¥ CASIO ¥ ECRCV16 ¥ EcrDatas

(標準インストールの場合)

～ ¥ Snnn ¥ Mnnn

nnn は、複数のレジスターを管理する場合の番号。001 から 999 まで作成可能です。

～ ¥ XZ ¥ yy ¥ mm ¥(ファイル名)

ファイル名	レジスターファイル No.	内容
Z001_dda_xxxx. CSV	001	売上明細 (固定合計器)
Z002_dda_xxxx. CSV	002	取引キー
Z004_dda_xxxx. CSV	004	商品 (PLU)
Z005_dda_xxxx. CSV	005	部門
Z006_dda_xxxx. CSV	006	グループ
Z009_dda_xxxx. CSV	009	時間帯別
Z011_dda_xxxx. CSV	011	担当者

yy … 年

mm … 月

dd … 日

a … 半角空白、及び、連続する大文字アルファベット1文字。同一日の、レジスターでの精算毎に、空白、A、B、C、…、X、Y、Zとなります。

xxxx … 0001～9999 まで連続する4桁の数字。a の部分の文字列に関係なく、同一日に同じ種類のファイルが存在する場合は、0001 からの連番となります。

(2) 電子ジャーナルデータファイル

C: ¥ Users ¥ Public ¥ Documents ¥ CASIO ¥ ECRCV16 ¥ EcrDatas

(標準インストールの場合)

～ ¥ Snnn ¥ Mnnn

nnn は、複数のレジスターを管理する場合の番号。001 から 999 まで作成可能です。

～ ¥ XZ ¥ EJyymmdd\_xxxx.TXT

yy … 年

mm … 月

dd … 日

xxxx … 0001～9999まで連続する4桁の数字。同一日にファイルが存在する場合は、0001 からの連番となります。

### (3)電子店名スタンプファイル

C: ¥ Users ¥ Public ¥ Documents ¥ CASIO ¥ ECRCV16 ¥ EcrDatass

(標準インストールの場合)

～ ¥ Snnn ¥ Mnnn ¥ LOGO ¥ (ファイル名)

nnn は、複数のレジスターを管理する場合の番号。001 から 999 まで作成可能です。

ファイル名	レジスターファイル No.	スタンプ名
FILE0971. 971	971	レシートロゴ
FILE0967. 967	969	レシート住所、電話番号
FILE0972. 972	972	領収書ロゴ
FILE0968. 968	968	領収書住所、電話番号
FILE0969. 969	969	サーマルポップ

## 2.2.2 レジスターの設定データ

レジスターの設定データは、本ツールでは管理しません。SD カードで保存して管理するか、もしくは、各フォルダーに分けて保存してください。

### 【レジスターの設定データに関する注意！】

レジスター側の操作で設定した内容や予約変更された内容は、SDカードの設定ファイルには反映されていません。レジスターの「SD設定書込み」でSDカードへ書出してから、本ツールへ取込んでください。そうしないと、レジスター側で設定した内容や予約変更で設定された内容が、通常の設定データ側に保存されないため、消えてしまいます。

## 3. レジスターツールの画面構成

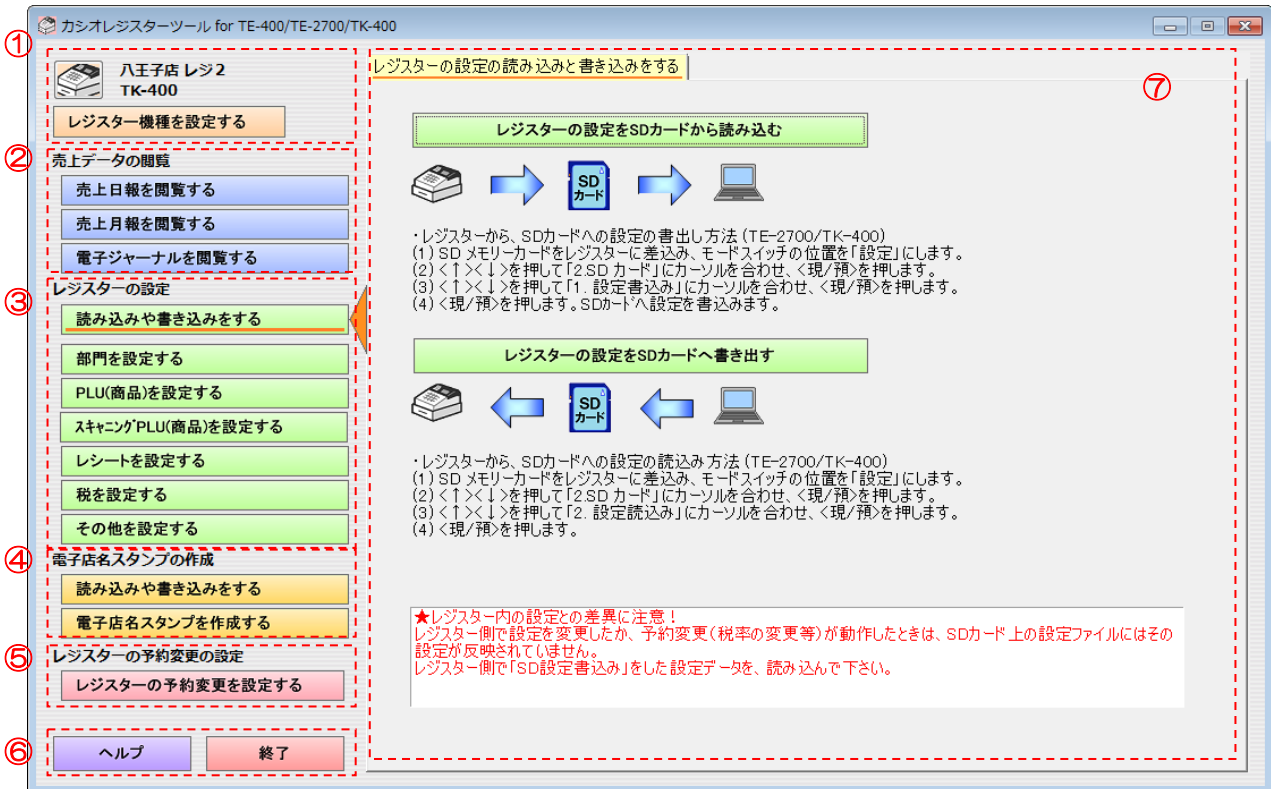
### 3.1 レジスターツールのメイン画面概要

#### 3.1.1 レジスターツールのメイン画面概要

本ツールの起動直後のメイン画面を以下に示します。

左側の②～⑥ボタンで、本ツールの機能を変更します。右側の⑦の領域の表示が切り替わります。

各機能で複数の機能がある時は、⑦の領域の上部のタブのボタンで、機能を切り替えることができます。



① レジスター機種選択・管理ボタン

このボタンでは、レジスターツール上での、編集する機種を選択と売上データと電子店名スタンプを管理する単位を設定することができます。

② 売上データの閲覧ボタン

レジスターで精算した時の、売上データと電子ジャーナルデータの、取込み、閲覧、書出しをすることができます。

③ レジスターの設定ボタン

レジスターの設定の作成と、SDカードへの書き込みと、読み込みをすることができます。

④ 電子店名スタンプの作成ボタン

電子店名スタンプ(レシートや領収書のロゴと住所、サーマルポップ)の作成と、SDカードへの書き込みと、読み込みをすることができます。

⑤ レジスターの予約変更の設定ボタン

レジスターの予約変更の設定の作成と、SDカードへの書き込みと、読み込みをすることができます。

⑥ ヘルプ・終了ボタン

ヘルプボタンは、ヘルプ(本ファイル)を表示することができます。

終了ボタンは、本ツールを終了することができます。

⑦ 閲覧・設定領域

売上データの閲覧や設定データの編集をする領域です。

## 3.2 レジスターツールの各画面

### 3.2.1 レジスターツールの画面構成

以下に本ツールの画面構成を示します。

#### ■売上データの閲覧

- ト 売上日報を閲覧する ————— SD から売上を取り込む  
このデータを書出す
- ト 売上明細  
ト 取引キー 期間を指定して書出す
- ト 商品(PLU)
- ト 部門
- ト 担当者
- ト 時間帯別
- ト HANJO 会計と連携する
- ト 売上月報を閲覧する —————
- ト 売上明細
- ト 取引キー
- ト 商品(PLU)
- ト 部門
- ト 担当者
- ト 時間帯別
- ト HANJO 会計と連携する
- ト 電子ジャーナルを閲覧する ————— SD から売上を取り込む  
このデータを書出す
- ト 電子ジャーナル 期間を指定して書出す

#### ■レジスターの設定

- ト (レジスター設定の)読み込みや書き込みをする
  - ト 部門を設定する
  - ト PLU (商品)を設定する
  - ト スキャンング PLU (商品)を設定する ……(TE-2700/TK-400 のみ)
  - ト レシートを設定する
    - ト レシート・ジャーナルの印字設定
      - ト 印字項目の設定
      - ト 税金印字の設定
      - ト 電子店名スタンプ/ロゴメッセージ印字の設定
      - ト クーポン券印字の設定
    - ト 領収書の印字設定
  - ト 税を設定する
    - ト 税テーブルの設定
  - ト その他を設定する
    - ト その他の設定画面
      - ト レジの基本動作を設定する(※)
      - ト 取引キーの設定をする(※)
      - ト 点検と精算のレポートの設定をする(※)
      - ト 担当者の設定をする(※)
      - ト 簡易メニュー/メッセージ印刷を設定する (※)
      - ト キーテンプレートを印刷する(※)
- (※)サブ画面を表示

#### ■電子店名スタンプの作成

- ト (電子店名スタンプの)読み込みや書き込みをする
- ト 店名スタンプを設定する
  - ト レシートのロゴ作成
  - ト 領収書のロゴ作成
  - ト サーマルポップの作成

#### ■レジスターの変更予約の設定

- ト (レジスターの変更予約の設定)読み込みや書き込みをする
- ト {
- ト { [レジスターの設定]の画面と同じ
- ト }
- ト }

#### ■レジスターの機種と管理

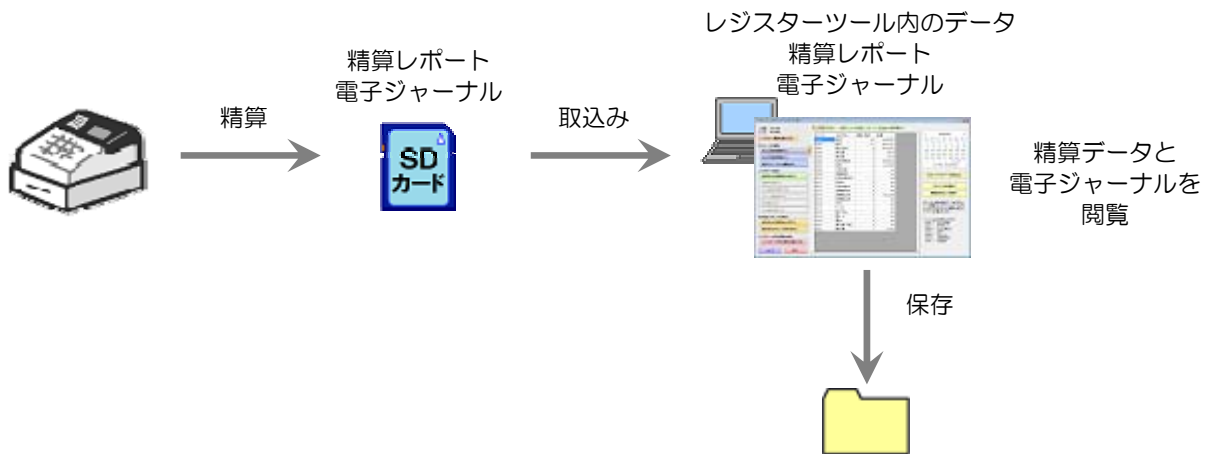
- ト レジスターの機種と管理

## 4. 売上データの閲覧

### 4.1 売上データの閲覧の概要

#### 4.1.1 売上閲覧の概要

- ・ レジスターで精算した売上レポートや電子ジャーナルのデータをSDカードから本ツールに取込みます。
- ・ 本ツール内に取込んだデータを、日報や月報で閲覧することができます。
- ・ 本ツール内に取込んだデータを、Windows のファイルとして書出して保存できます。



#### 4.1.2 対象とするレジスターの売上データ

本レジスターツールで対象とする売上データは、精算時の

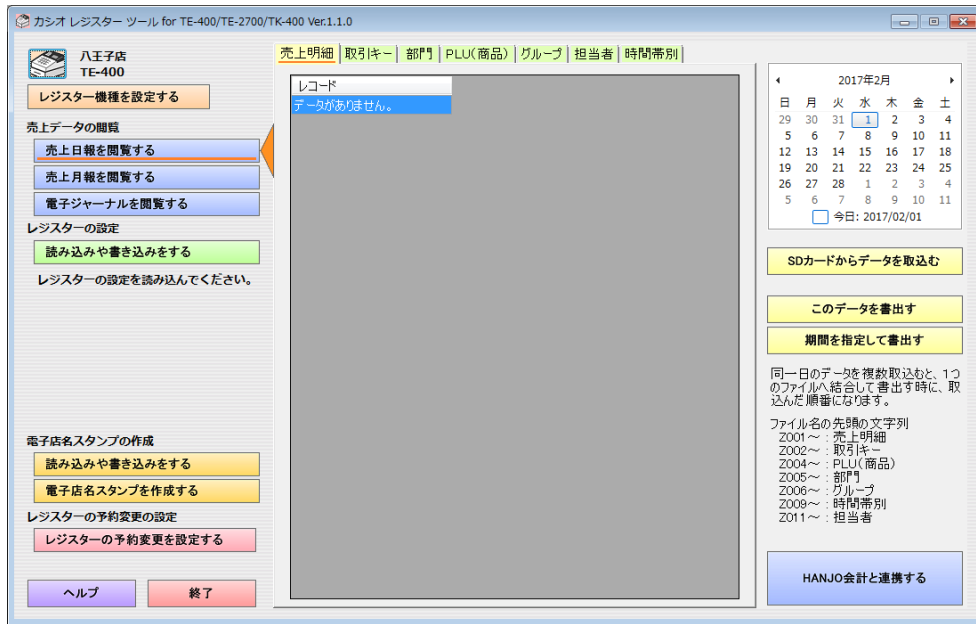
- ・ 売上明細(日計)
  - ・ 取引キー
  - ・ 部門
  - ・ 担当者
  - ・ PLU(商品)
  - ・ グループ
  - ・ 時間帯別
  - ・ 電子ジャーナル
- です。

期間集計1と2や月間日別と、点検時の全データは、本ツールの対象となりません。

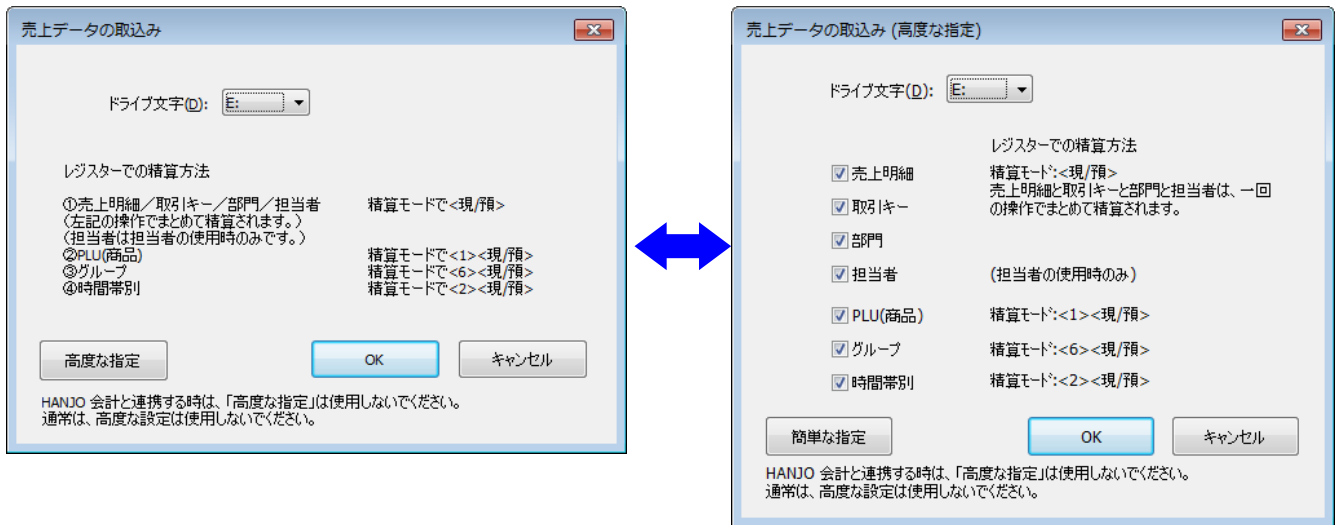
## 4.2 売上日報と月報の閲覧

### 4.2.1 精算レポートデータの取込み

レジスターで精算した精算レポートデータをSDカードから取込みます。



「売上日報を閲覧する」、「売上月報を閲覧する」の画面の左側にある「SDカードからデータを取込む」のボタンを押すと、以下の画面が表示されます。



「高度な指定」と「簡単な指定」を押すと、取込み画面が相互に切り替る

「高度な指定」と「簡単な指定」を押すと、取込み画面が相互に切り替ります。次回、「売上データの取込み」画面を表示した時は、最後に表示していた方を表示します。

ドライブ文字にSDカードのドライブを選択して、取込みをするデータにチェックを付けてOKを押すと、SDカードから本ツール内にデータを取込みます。レジスターで精算したデータが存在しない場合は、チェックを入れても取込まれません。



読込んだデータファイルは、バックアップフォルダーへ移動されます。但し、ファイル名称が、本ツールに取込んだ名称と同一になり、下4桁に連番の数字がついたファイル名となります。(複数回数の精算を行い、本ツールに取込んだ場合に、同一名称のファイルが存在する可能性があるため、名称の変更を行います。)

#### 読み取り元フォルダー

X : ¥ CASIO ¥ TE400 ¥ XZ ¥ ~  
「TE400」の部分は、TE-2700とTK-400では「TE2700TK400」となります。

#### バックアップ先フォルダー

X : ¥ CASIO ¥ TE400 ¥ XZ\_BKUP ¥ ~  
X ... SDカードのドライブ  
「TE400」の部分は、TE-2700とTK-400では「TE2700TK400」となります。

取込みログを以下に出力します。

C: ¥ Users ¥ Public ¥ Documents ¥ CASIO ¥ ECRCV16 ¥ EcrDatas  
(標準インストールの場合)

~ ¥ Snnn ¥ Mnnn

nnnは、複数のレジスターを管理する場合の番号。001 から 999 まで作成可能です。

~ ¥ XZ ¥ ImportZFile.log

1 Kbyte を超えた場合は、既存の「ImportZFile.log」ファイルを「ImportZFile.log.01」として移動して、「ImportZFile.log」を新規に作成して出力します。また、既に「ImportZFile.log.01」が存在した場合は、「ImportZFile.log.02」と移動します。「ImportZFile.log.nn」(nは1桁の数字)は最大03まで移動して、それ以上はファイル削除します。(計4世代まで)

## 4.2.2 売上日報と売上月報の閲覧

精算レポートを取込むと以下のように画面に表示して閲覧できます。閲覧できる内容は、レジスターで精算した時のデータとなります。

### (1) 売上日報画面

右側のカレンダーで見たい日を選択することによって、選択した日のデータが表示されます。データがある日のカレンダーの日付が太字になります。

レコード	キャラクター	個数/件数	金額
0001	総売	21	¥154,021
0002	純売	7	¥154,021
0003	現金在高	0	¥154,021
0004	券在高	0	¥0
0005	借在高	0	¥0
0006	対象計	0	¥153,741
0007	内税	0	¥11,386
0008	外税対象	0	¥0
0009	外税	0	¥0
0010	対象計※	0	¥0
0011	内税※	0	¥0
0012	外税対象※	0	¥0
0013	外税※	0	¥0
0014	消費税合計	0	¥11,386
0015	非課税合計	0	¥280
0016	万円	0	¥0
0017	サービス	0	¥0
0018	取引中止	0	¥0
0019	戻モード	0	¥0
0020	電卓	0	¥0
0021	領収書 印紙	0	¥0
0022	領収書	0	¥0

## (2) 売上月報画面

右側のコンボボックスで見たい月を選択することによって、選択した月のデータが表示されます。

カシオレジスターツール for TE-400/TE-2700/TK-400 Ver.1.1.0

八王子店  
TE-400

レジスター機種を設定する

売上データの閲覧  
売上日報を閲覧する  
売上月報を閲覧する  
電子ジャーナルを閲覧する

レジスターの設定  
読み込みや書き込みをする  
レジスターの設定を読み込んでください。

電子店名スタンプの作成  
読み込みや書き込みをする  
電子店名スタンプを作成する

レジスターの予約変更の設定  
レジスターの予約変更を設定する

ヘルプ 終了

売上明細 | 取引キー | 部門 | PLU(商品) | グループ | 担当者 | 時間帯別

レコード	キャラクター	個数/件数	金額
0001	総売	101	¥181,192
0002	純売	41	¥182,034
0003	現金在高	0	¥179,264
0004	券在高	0	¥2,670
0005	信在高	0	¥100
0006	対象計	0	¥165,862
0007	内税	0	¥12,281
0008	外税対象	0	¥1,420
0009	外税	0	¥113
0010	対象計※	0	¥5,424
0011	内税※	0	¥491
0012	外税対象※	0	¥7,926
0013	外税※	0	¥789
0014	消費税合計	0	¥13,674
0015	非課税合計	0	¥560
0016	万円	0	¥0
0017	サービス	0	¥60
0018	取引中止	0	¥0
0019	戻モード	0	¥0
0020	電卓	0	¥0
0021	領収書 印紙	0	¥0
0022	領収書	0	¥0

年/月を指定してください。  
2016年12月

SDカードからデータを取込む

このデータを書出す

同一日のデータを複数取込むと、1つのファイルへ結合して書出す時に、取込んだ順番になります。

ファイル名の先頭の文字列  
2001～：売上明細  
2002～：取引キー  
2004～：PLU(商品)  
2005～：部門  
2006～：グループ  
2008～：時間帯別  
2011～：担当者

HANJO会計と連携する

データが存在しない場合は、以下の画面のように、「データがありません。」と表示されます。

for TE-400

売上明細 | 取引キー | 部門 | PLU(商品) | グループ | 担当者 | 時間帯別

レコード  
データがありません。

2016年4月

日	月	火	水
27	28	29	30
3	4	5	6
10	11	12	13
..	..	..	..

する

売上日報、売上月報ともに、上記画面の①のタブのボタンを押すことによって見るデータを切り替えることができます。

### 4.2.3 売上日報と売上月報のデータの書出し

本ツール内のデータを、Windows 上のファイルに書き出して保存することができます。

「売上日報を閲覧する」の「このデータを書出す」ボタンを押した場合は、表示中の日のデータを書出します。

「売上月報を閲覧する」の「このデータを書出す」ボタンを押した場合は、表示中の月のデータを書出します。

「売上日報を閲覧する」の「期間を指定して書出す」ボタンを押した場合は、「期間を指定して書き出す」の画面が表示されます。

期間を指定して書き出す

開始日付: 2016年 7月12日

終了日付: 2016年 7月12日

出力ファイル内容

指定した期間の売上データを合計して書き出す

指定した期間の売上データファイルをそのまま順番につなげて、1つのファイルへ結合して書き出す

レジスターで出力した売上データのファイルを、そのまま1つのファイルに順番につなげて保存します。  
ご自分で売上データをまとめてを集計するようなソフトウェアなどへ取りこむ場合に使います。  
ご自分で売上データを解析して処理する必要があります。(上級者向け)

OK キャンセル

「開始日時」と「終了日時」を指定して「OK」ボタンを押してください。その間のデータが出力して保存されます。指定できる期間は、1年以内(366日以内)です。

「出力ファイル内容」は、「指定した期間の売上データを合計して書き出す」と「指定した期間の売上データファイルをそのまま順番につなげて、1つのファイルへ結合して書き出す」のどちらかを選べます。

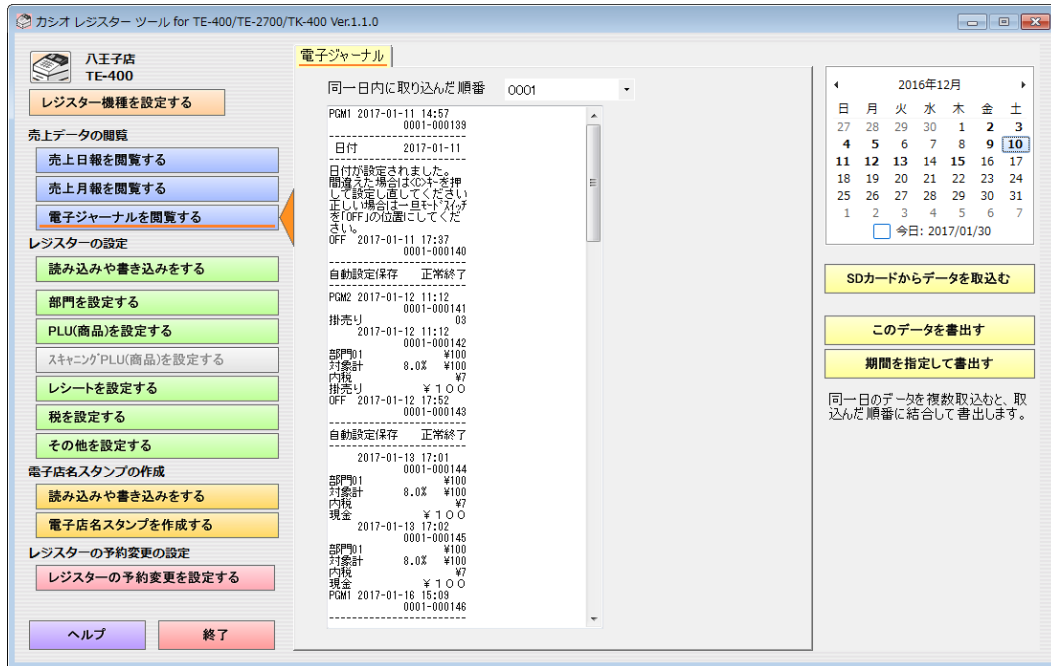
「指定した期間の売上データを合計して書き出す」は、指定した期間のデータの合計値を計算した結果を1つのデータにまとめて、1つのファイルへ書出します。

「指定した期間の売上データファイルをそのまま順番につなげて、1つのファイルへ結合して書き出す」は、指定した期間に精算した結果のファイルを、そのまま順番につなげて1つのファイルに書き出します。このファイルは、複数の精算した結果のファイルが単純につながっているので、ご自分でデータを加工して使用する場合などに利用します。上級者向けです。

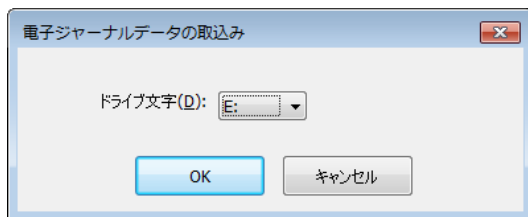
## 4.3 電子ジャーナルの閲覧

### 4.3.1 電子ジャーナルデータの取込み

レジスターで精算した電子ジャーナルデータをSDカードから取込みます。



「電子ジャーナルを閲覧する」の画面の左側にある「SDカードからデータを取込む」のボタンを押すと、以下の画面が表示されます。



ドライブ文字にSDカードのドライブを選択してOKを押すと、SDカードから本ツール内にデータを取込みます。

読込んだデータファイルは、バックアップフォルダーへ移動されます。但し、ファイル名称が、本ツールに取込んだ名称と同一になり、下4桁に連番の数字がついたファイル名となります。（複数回数の精算を行い、本ツールに取込んだ場合に、同一名称のファイルが存在する可能性があるため、名称の変更を行います。）

読み取り元フォルダー

X : ¥ CASIO ¥ TE400 ¥ XZ ¥ ~

「TE400」の部分は、TE-2700とTK-400では「TE2700TK400」となります。

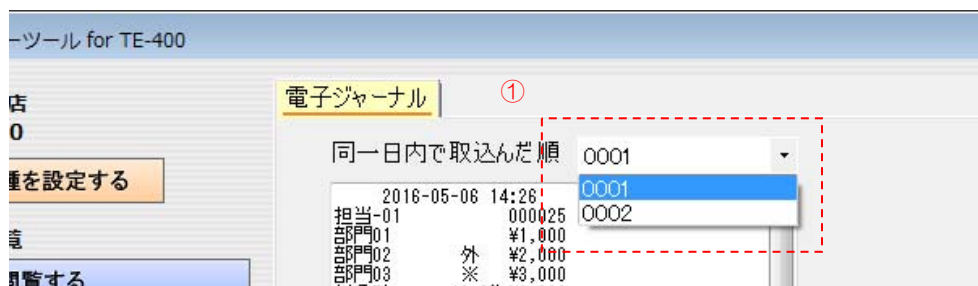
バックアップ先フォルダー

X : ¥ CASIO ¥ TE400 ¥ XZ\_BKUP ¥ ~

X ... SDカードのドライブ

「TE400」の部分は、TE-2700とTK-400では「TE2700TK400」となります。

また、同一日以内に複数回数のデータを取込む場合は、古い順序で取込んでください。  
複数回数取込むと、



上記の①のように、取込んだ順番の4桁の番号が割り振られてコンボボックスに表示されます。コンボボックスを変更すると、取込んだ番号の電子ジャーナルが表示されます。

取込みログを以下に出力します。

C: ¥ Users ¥ Public ¥ Documents ¥ CASIO ¥ ECRCV16 ¥ EcrDatas  
(標準インストールの場合)

～¥ Snnn ¥ Mnnn

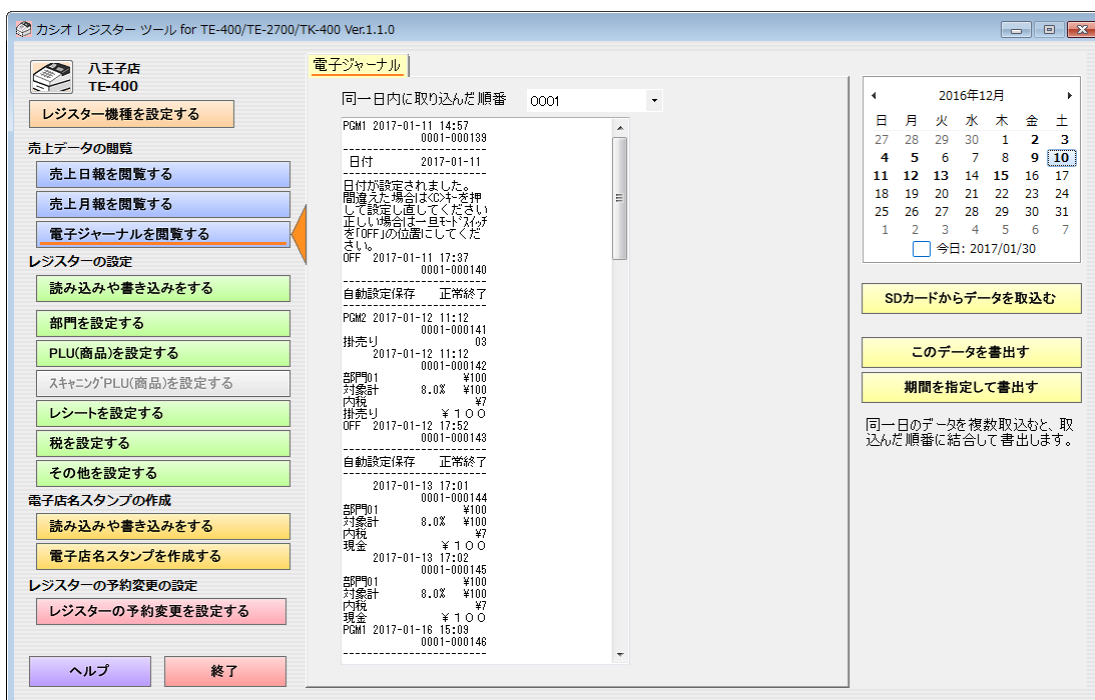
nnn は、複数のレジスターを管理する場合の番号。001 から 999 まで作成可能です。

～ ¥ XZ ¥ ImportEJFile.log

1 Kbyte を超えた場合は、既存の「ImportEJFile.log」ファイルを「ImportEJFile.log.01」として移動して、「ImportEJFile.log」を新規に作成して出力します。また、既に「ImportEJFile.log.01」が存在した場合は、「ImportEJFile.log.02」と変更します。「ImportEJFile.log.nn」(n は 1 桁の数字) は最大 03 まで移動して、それ以上はファイルを削除します。(計4世代まで)

### 4.3.2 電子ジャーナルの閲覧

電子ジャーナルを取込むと以下のように画面に表示して閲覧できます。右側のカレンダーで見たい日を選択することによって、選択した日のデータが表示されます。データがある日のカレンダーの日付が太字になります。

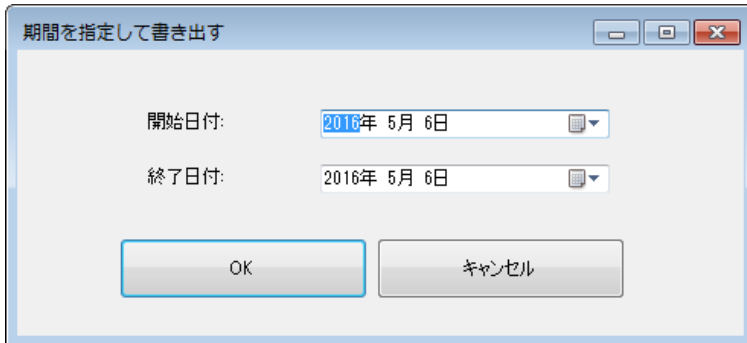


データが存在しない場合は、データの表示が空白となります。

### 4.3.3 電子ジャーナルのデータの書出し

本ツール内のデータを、Windows 上のファイルに書き出して保存することができます。  
「このデータを書出す」ボタンを押した場合は、表示中のデータを書出します。

「期間を指定して書出す」ボタンを押した場合は、「期間を指定して書き出す」の画面が表示されます。



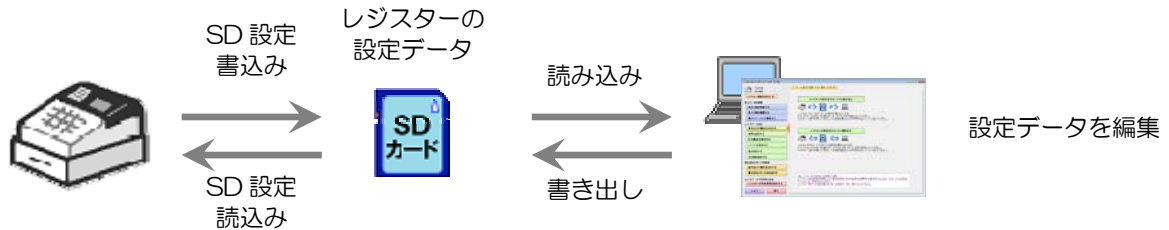
「開始日時」と「終了日時」を指定して「OK」ボタンを押してください。その間のデータが出力して保存されます。指定できる期間は、1年以内(366日以内)です。

指定した範囲内の電子ジャーナルを順番に1つのファイルに結合して書出します。同一日内に複数のデータが存在する場合は、取込んだ順番で書出します。

## 5. レジスターの設定

### 5.1 レジスターの設定の概要

- レジスターでSD設定書込みした設定ファイルを編集するためにツールに読み込みます。
- レジスターの設定をツール上の画面で編集して作成します。
- ツールで作成したレジスターの設定をSDカードの設定ファイルに書き出して保存します。
- レジスターの設定は、本ツール内のデータには保持しません。SDカードかWindowsのファイルに保存してください。本ツールを終了すると、本ツールで編集中的数据は消えます。

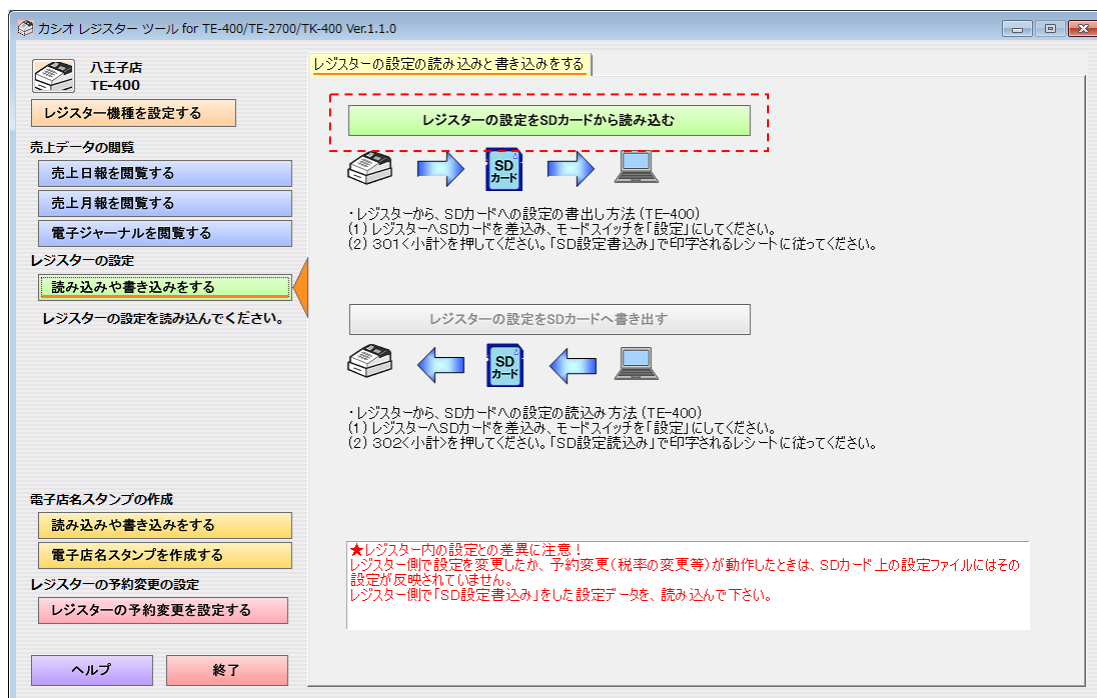


### 5.2 レジスターの設定の読み込みと書き込み

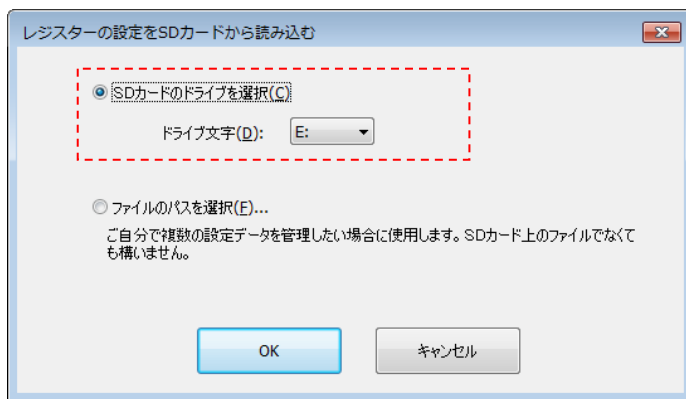
#### 5.2.1 レジスターの設定の読み込み

レジスターの設定の読み込みは以下の画面から操作します。

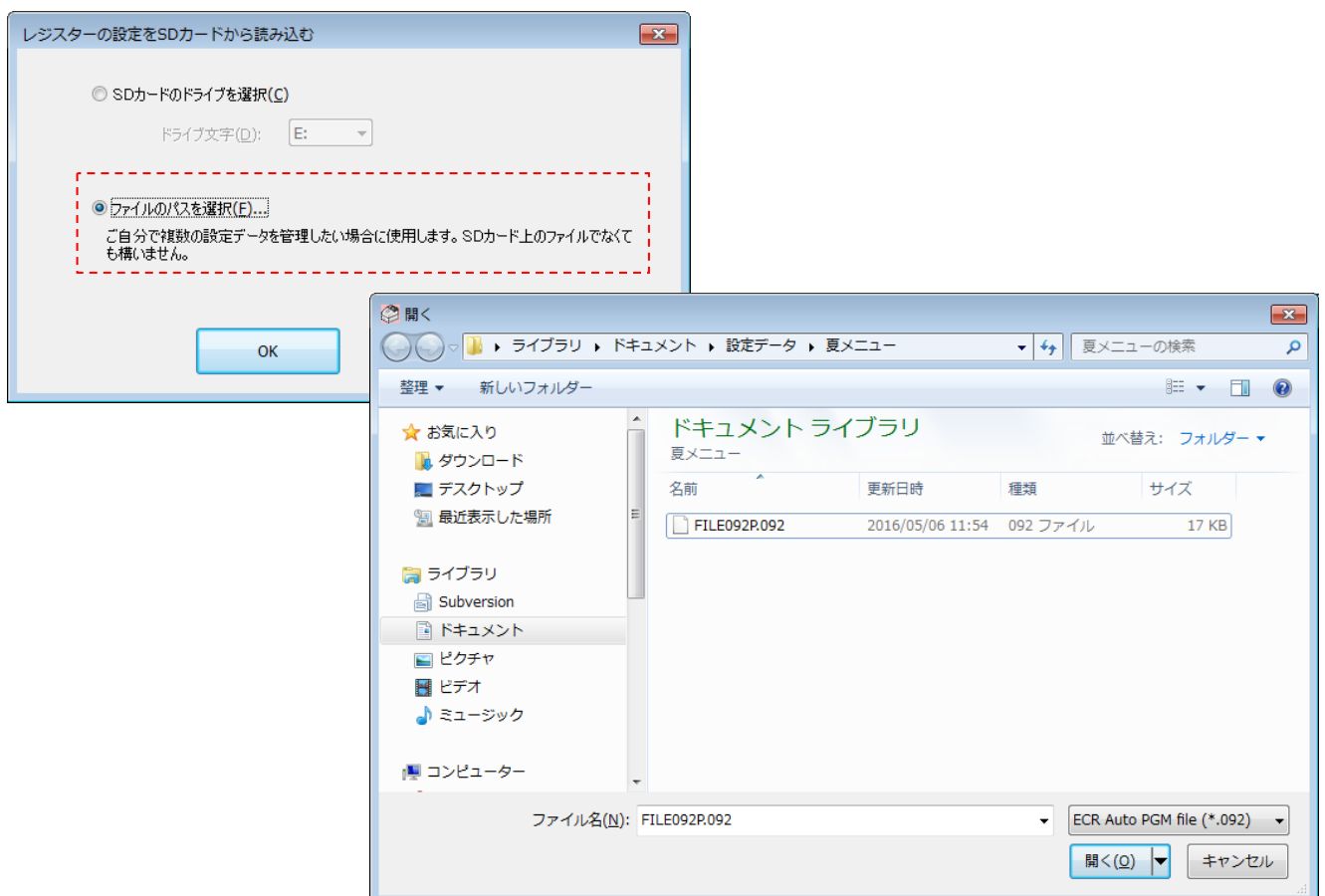
SDカードを差し込んだ後に、「レジスターの設定をSDカードから読み込む」のボタンを押してください。ボタンを押すと「レジスターの設定をSDカードから読み込む」の画面が表示されます。



以下の「SD カードのドライブを選択」を選択して、「ドライブ文字」で SD カードのドライブを選択します。「OK」ボタンを押すと、SD カードから設定データを読み込みます。



以下の「ファイルのパスを選択」を選択して、「OK」ボタンを押すと、ファイルを選択する「開く」の画面が表示されて、選択した設定データを読み込みます。

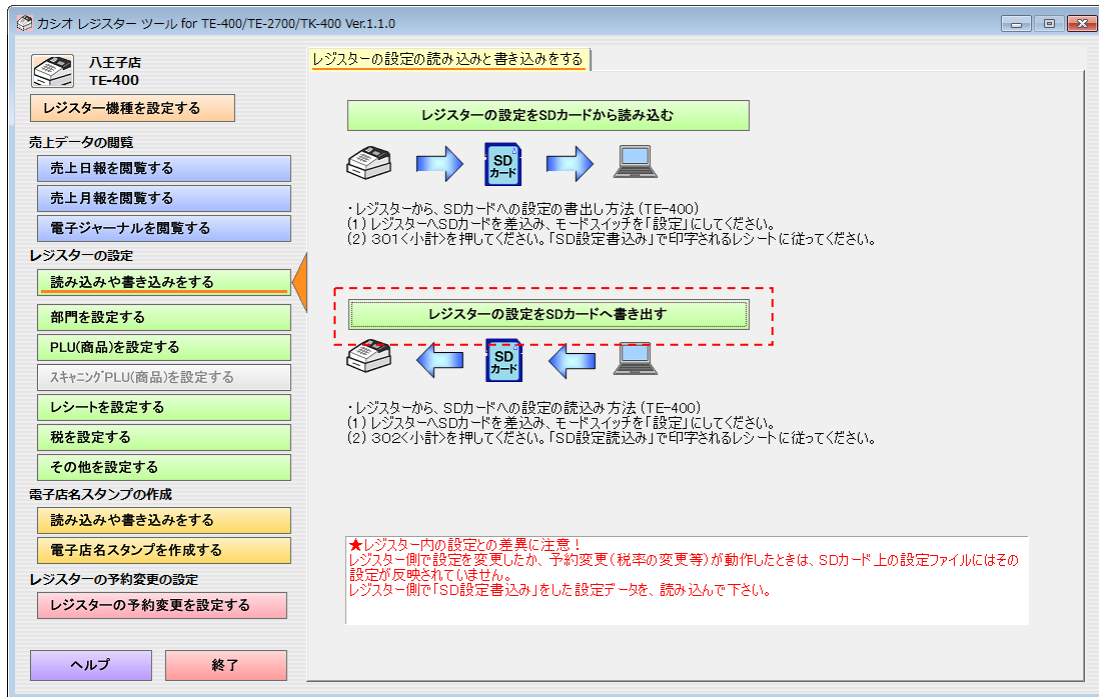




## 5.2.2 レジスターの設定の書き出し

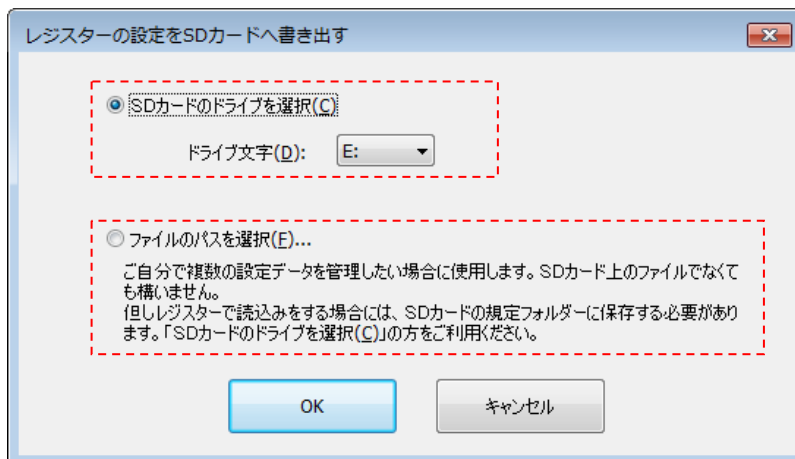
レジスターの設定の書き込みは以下の画面から操作します。

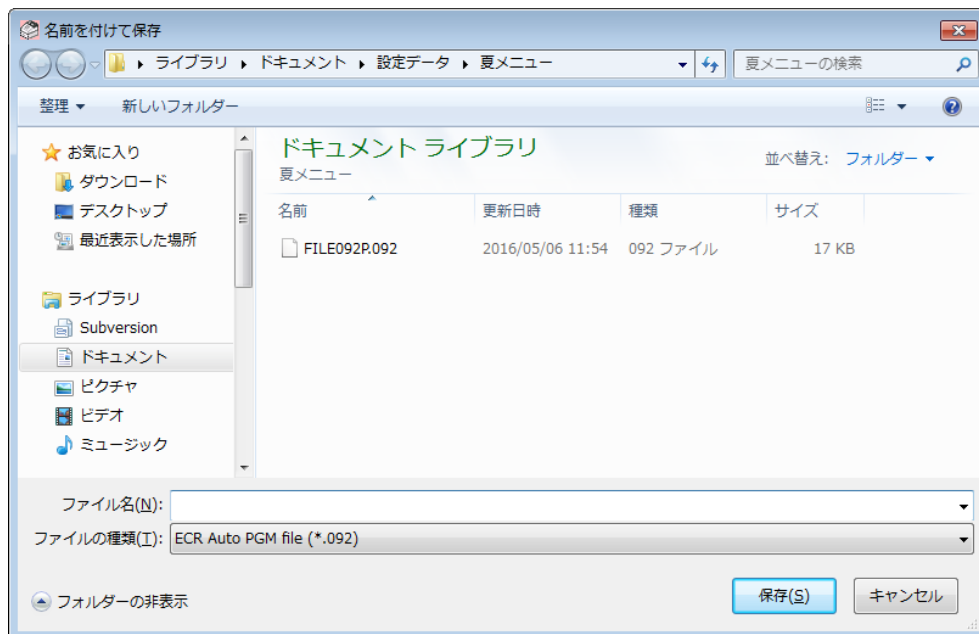
SD カードを差し込んだ後に、「レジスターの設定を SD カードへ書き出す」のボタンを押してください。ボタンを押すと「レジスターの設定を SD カードへ書き出す」の画面が表示されます。



以下の「SD カードのドライブを選択」を選択して、「ドライブ文字」で SD カードのドライブを選択します。「OK」ボタンを押すと、SD カードから設定データを読み込みます。

以下の「ファイルのパスを選択」を選択して、「OK」ボタンを押すと、ファイルを選択する「名前をつけて保存」の画面が表示されて、選択した設定データを読み込みます。





### 5.3 設定データでの文字データの注意事項

レジスターの設定データの文字列(部門名やレシートメッセージ等)は、「半角文字」「全角文字」「倍文字」を使用することができます。

通常登録の金額部の数字の大きさを基本とし、「半角文字」といいます。対象計等の漢字が「全角文字」(数字2文字分の横幅)です。これらの文字の横方向に倍の大きさにしたものが、「倍文字」です

半角文字： “A”，“9”，“7” 等

半角文字の倍文字： “**A**”，“**9**”，“**7**” 等

全角文字： “亜”，“あ”，“9” 等

全角文字の倍文字： “**亜**”，“**あ**”，“**9**” 等

本ツール上は、倍文字を入力するには“\_”(半角アンダーバー)の文字を使います。

半角文字の倍文字： “**A**”，“**9**”，“**7**” 等

入力方法： “\_A”，“\_9”，“\_7” 等

全角文字の倍文字： “**亜**”，“**あ**”，“**9**” 等

入力方法： “\_亜\_”，“\_あ\_”，“\_9\_” 等

倍文字の入力と“\_”(半角アンダーバー)の文字は、注意事項があります。

本ツールでは、レジスターへ“\_”の文字の設定をすることができません。“\_”の文字を入力して設定を行っても、レジスター側では印字されません。“\_”の文字が消えるか、または、“\_”の文字の次の文字が倍文字となります。

レジスターの操作では“\_”(半角アンダーバー)の文字を入力することができますが、その設定データを本ツールで読み込んで、書き出した設定をレジスターで読み込むと、“\_”の文字が消えるか、または、文字が倍文字になります。

## 5.4 部門の設定、PLU(商品)の設定

### 5.4.1 一覧画面

以下が、部門の設定の一覧画面です。

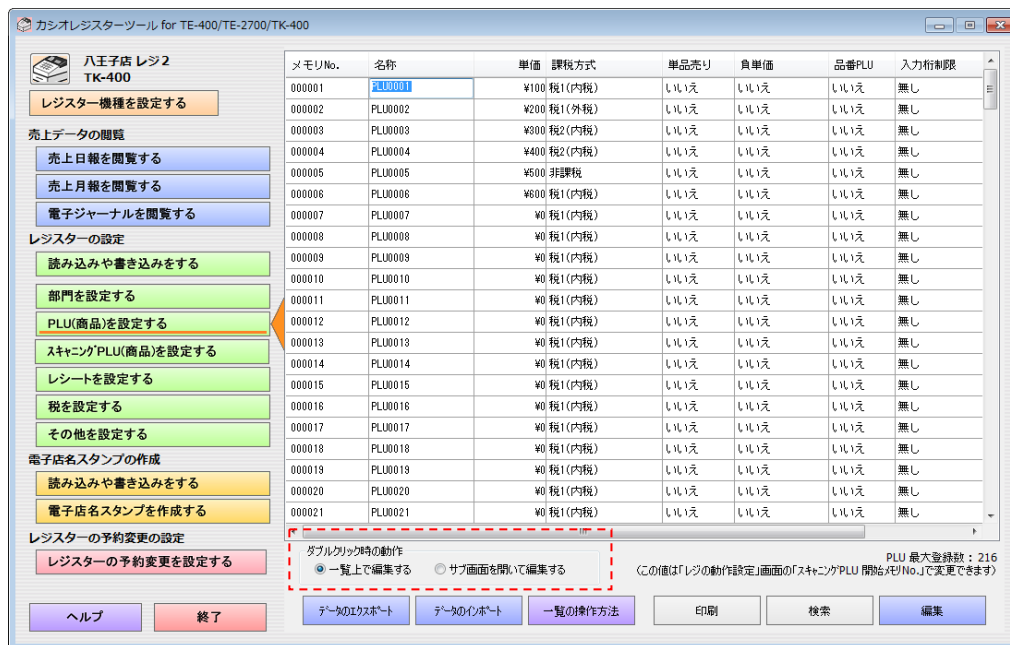
メモリNo.	名称	単価	課税方式	単品売り	負単価	入力桁制限	グループ
000001	部門01	¥1,000	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000002	部門02	¥2,000	税1(外税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000003	部門03	¥3,000	税2(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000004	部門04	¥4,000	税2(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000005	部門05	¥5,000	非課税	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000006	部門06	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000007	部門07	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000008	部門08	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000009	部門09	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000010	部門10	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000011	部門11	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000012	部門12	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000013	部門13	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000014	部門14	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000015	部門15	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000016	部門16	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000017	部門17	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000018	部門18	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000019	部門19	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000020	部門20	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク

以下が、PLU(商品)の設定の一覧画面です。

メモリNo.	名称	単価	課税方式	単品売り	負単価	品番PLU	入力桁制限
000001	PLU0001	¥100	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し
000002	PLU0002	¥200	税1(外税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し
000003	PLU0003	¥300	税2(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し
000004	PLU0004	¥400	税2(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し
000005	PLU0005	¥500	非課税	いいえ	いいえ	いいえ	無し
000006	PLU0006	¥600	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し
000007	PLU0007	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し
000008	PLU0008	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し
000009	PLU0009	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し
000010	PLU0010	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し
000011	PLU0011	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し
000012	PLU0012	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し
000013	PLU0013	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し
000014	PLU0014	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し
000015	PLU0015	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し
000016	PLU0016	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し
000017	PLU0017	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し
000018	PLU0018	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し
000019	PLU0019	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し
000020	PLU0020	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し
000021	PLU0021	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し

## 5.4.2 各一覧画面での操作

部門の設定と PLU(商品)の設定の一覧画面では、マウスでダブルクリックしたときの動作を変更できます。以下の画面のラジオボックスを選択することにより、変更できます。



### (1) 一覧上で編集する

一覧画面でダブルクリックをすると、一覧画面上での編集状態になります。

#### テキストボックス

メモリNo.	名称
00001	部門01
00002	部門02

#### コンボボックス

単価	課税方式	最大桁制限
¥0	税1(内税)	無し
¥0	税1(内税)	無し
¥0	税1(外税)	無し
¥0	税2(内税)	無し
¥0	税2(外税)	無し
¥0	非課税	無し

#### ◆ 一覧上で編集する場合の便利なキー操作

- ① 一覧上のセルにフォーカスを当てている状態で「F2 キー」を押すと、一覧上での編集状態になります。マウスのダブルクリックでも編集状態になります。
- ② 一覧上での編集に、「ESC キー」を押すと編集状態が解除されます。

#### ◆ 一覧上にて一括で編集する場合の便利なキー操作（縦方向のみ）

- ① 「SHIFT キー」を押した状態で、マウスの左クリックをしたままマウスを移動して、一括編集したい領域を選びます。左クリックを離して、「SHIFT キー」をおしたまま、ダブルクリックすると、選択されているセル（縦方向のみ）が一括で変更できます。

#### ◆ 一覧上でのセル（選択している場所）の移動キー操作

一覧上で編集状態になっていない時は、カーソルキーの上下左右キーでそのまま移動できます。一覧上で編集状態の時は、左右キーしか使えません。

コンボボックスが編集状態の時は、上下カーソルでコンボボックスの候補を選択できます。また、「F4 キー」を押すとコンボボックスの候補の一覧が表示できます。

また、どちらの場合でも、

「ENTER キー」: 下に移動

「SHIFT キー」+ENTER キー: 上に移動

「TAB キー」: 右に移動

「SHIFT+TAB キー」: 左に移動

で、移動できます。

(※) スキャンング PLU(商品)を設定する、担当者を設定する、グループを設定するの画面も同じ操作が使えます。

(2)サブ画面を開いて編集する

一覧画面で選択している状態で、<変更>ボタンを押下することによってもサブ画面を開くことができます。複数の行を選択している場合には、一番上の行のサブ画面を開きます。

### 5.4.3 設定内容

以下が、部門の設定のサブ画面です。設定内容を以下に示します。

部門設定画面のスクリーンショット。設定内容は以下の通りです。

メモリNo.	00001
名称	部門01
単価	1000
課税方式	税1(内税)
単品売り (商品を登録すると取引が完了します)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
負単価 (単価をマイナスにします)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
入力桁制限 (単価入力時の最大桁を制限します)	無し
グループリンク	ノンリンク

- |         |  |
|---------|--|
| 名称      | TE-400 は、半角 12 文字(全角 6 文字)以内。<br>TE-2700 と TK-400 は、半角 16 文字(全角 8 文字)以内。 |
| 単価      | 6 桁以内。   |
| 課税方式    | 消費税計算に使用する税を指定します。「税の設定」(税を設定する)を参照してください。                               |
| 単品売り    | 金券発行など、その部門を登録しただけでレシートを発行し、取引を終了するために単品売りの設定をします。                       |
| 入力桁制限   | 設定した桁数より大きい単価を入力して登録することを禁じます。   |
| 負単価     | 単価を負(マイナス)にします。  |
| グループリンク | グループリンク先一覧から、この部門が集計されるグループを指定します。                                       |

以下が、PLU(商品)の設定のサブ画面です。設定内容を以下に示します。

PLU(商品) 設定

メモNo. 00001

名称 PLU00001

単価 1280

課税方式 税1(内税)

単品売り (商品を登録すると取引が完了します)  はい  いいえ

負単価 (単価をマイナスにします)  はい  いいえ

品番PLU (任意の単価を入力可能にします)  はい  いいえ

入力桁制限 (単価入力時の最大桁を制限します) 無し

部門リンク ノンリンク

ヘルプ OK キャンセル

名称	TE-400 は、半角 12 文字(全角 6 文字)以内。 TE-2700 と TK-400 は、半角 16 文字(全角 8 文字)以内。
単価	6 桁以内。
課税方式	消費税計算に使用する税を指定します。「税の設定」(税を設定する)を参照してください。
単品売り	金券発行など、その PLU を登録しただけでレシートを発行し、取引を終了するために単品現金売りの設定をします。
負単価	単価を負(マイナス)にします。
品番 PLU	「品番 PLU」は単価が変わることがある商品を PLU に指定する場合に使用します。 品番 PLU は通常の PLU と異なり、PLU 番号を指定しただけでは登録されず、単価を入れて「金額」キーを押すことで登録されます。
入力桁制限	設定した桁数より大きい単価を入力して登録することを禁じます。
部門リンク	部門リンク先一覧から、この PLU(商品)が集計される商品分類(部門)を指定します。

## 5.5 レシートの設定

### 5.5.1 レシートの設定の概要

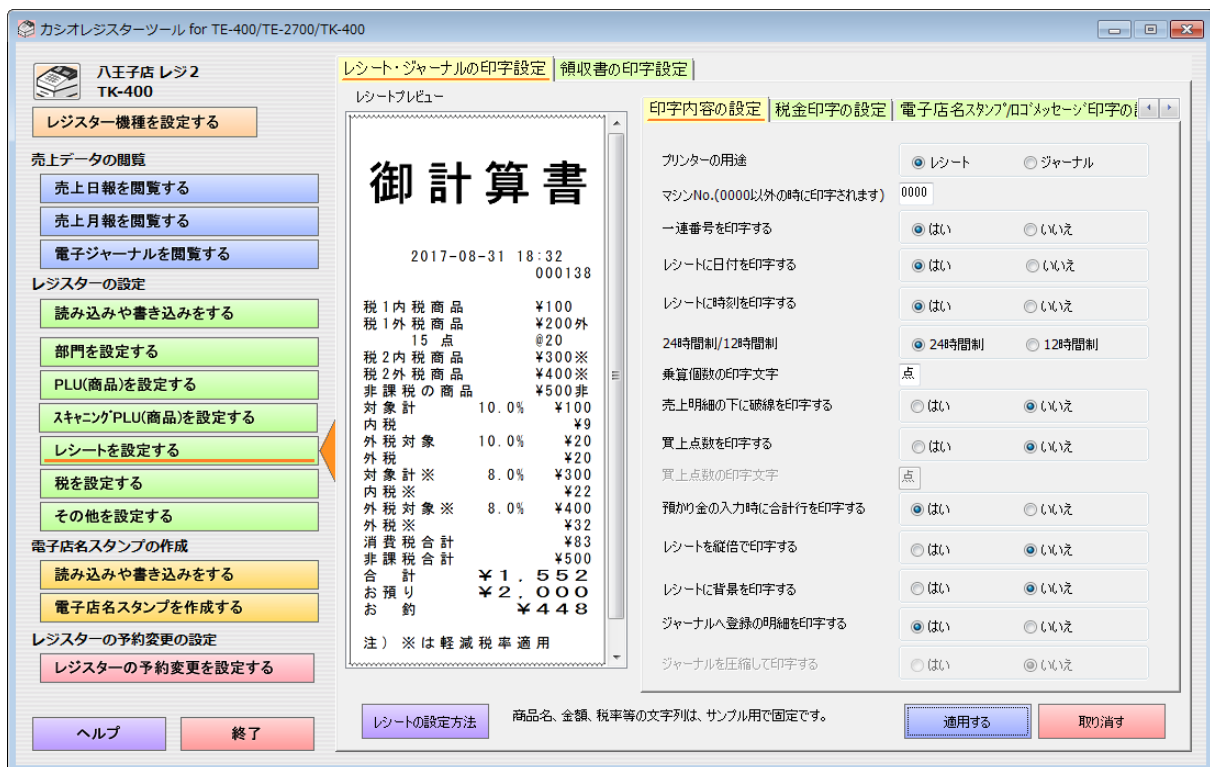
レシートの設定は、「レシート・ジャーナルの印字設定」と「領収書の印字設定」があります。

「レシート・ジャーナルの印字設定」は、「印字内容の設定」と「税金印字の設定」と「電子店名スタンプ/ロゴメッセージの印字設定」と「クーポン券印字の設定」があります。

各設定項目を変更すると、レシートプレビューの内容が変わります。レシートプレビューの商品名や金額や税率等の文字列はサンプル用で固定です。

### 5.5.2 レシート・ジャーナルの印字設定

#### (1) 印字内容の設定



- |                   |   |
|-------------------|---|
| プリンターの用途          | プリンターをレシート用として使用するか、ジャーナル用として使用するかを設定します。 |
| マシン No.           | レジスターのマシン No.を設定します。0000 以外の時に印字されます。     |
| 一連番号を印字する         | レシートの一連番号を印字するか、否かを設定します。                 |
| 日付を印字する           | 日付を印字するか否かを設定します。                         |
| 時刻を印字する           | 時刻を印字するか否かを設定します。                         |
| 24 時間制/12 時間制     | 時刻を 24 時間制で印字するか、12 時間制で印字するかを設定します。      |
| 乗算個数の印字文字         | 乗算の登録をした時の印字文字を設定します。                     |
| 売上明細の下に破線を印字する    | 売上明細の下に破線を印字するか否かを設定します。                  |
| 買上点数を印字する         | 買い上げ点数を印字するか否かを設定します。                     |
| 買上点数の印字文字         | 買い上げ点数を印字した時の印字文字を設定します。                  |
| 預かり金の入力時に合計行を印字する | 預かり金の入力をした時に合計行を印字するか否かを設定します。            |
| レシートを縦倍で印字する      | レシートを縦倍で印字するか否かを設定します。                    |
| レシートに背景を印字する      | レシートに背景“Thank you”を印字します。                 |

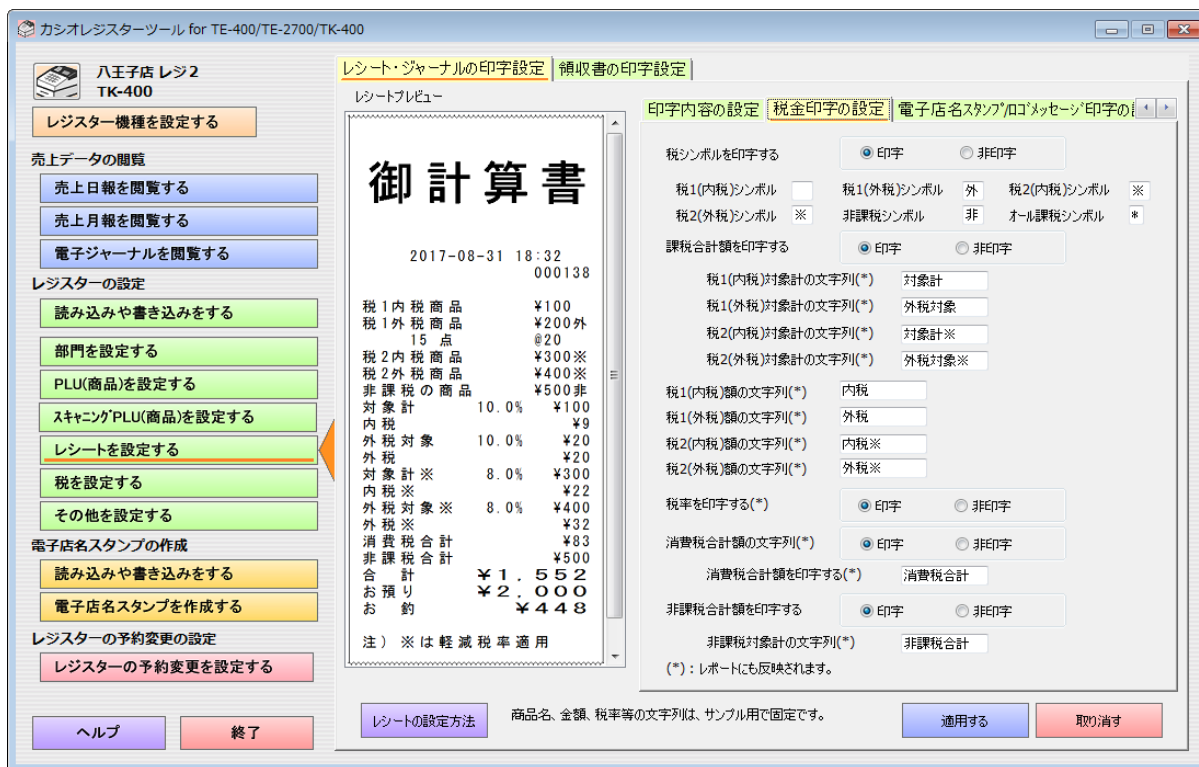
ジャーナルへ登録の明細を印字する

ジャーナルへ登録の明細内容も印字するか否かを設定します。電子ジャーナルで運用する場合にも有効です。

ジャーナルを圧縮して印字する

ジャーナルを圧縮して印字するか否かを設定します。プリンターをジャーナル用として使用する時にのみ有効です。電子ジャーナルを印字する時には無効です。

## (2) 税金印字の設定



税シンボルを印字する 登録の明細に税シンボルを印字するか否かを設定します。

税 1(内税)シンボル ~ 税 2(外税)シンボル

税 1(内税) ~ 税 2(外税)の税シンボル文字を設定します。

非課税シンボル 非課税の税シンボル文字を設定します。

オール課税シンボル オール課税の税シンボル文字を設定します。

課税合計額を印字する 課税合計額を印字するか否かを設定します。

税 1(内税)対象計の文字列(\*) ~ 税 2(外税)対象計の文字列(\*)

税 1(内税)対象計の文字列(\*) ~ 税 2(外税)対象計の文字列(\*)の文字列を設定します。

税 1(内税)額の文字列(\*) ~ 税 2(外税)額の文字列(\*)

税 1(内税)額の文字列(\*) ~ 税 2(外税)額の文字列(\*)の文字列を設定します。

税率を印字する(\*) 税率を設定するか否かを設定します。

消費税合計額を印字する(\*)

消費税合計額を印字するか否かを設定します。

消費税合計額の文字列(\*)

消費税合計額の文字列を設定します。

非課税合計額を印字する

非課税合計額を印字するか否かを設定します。

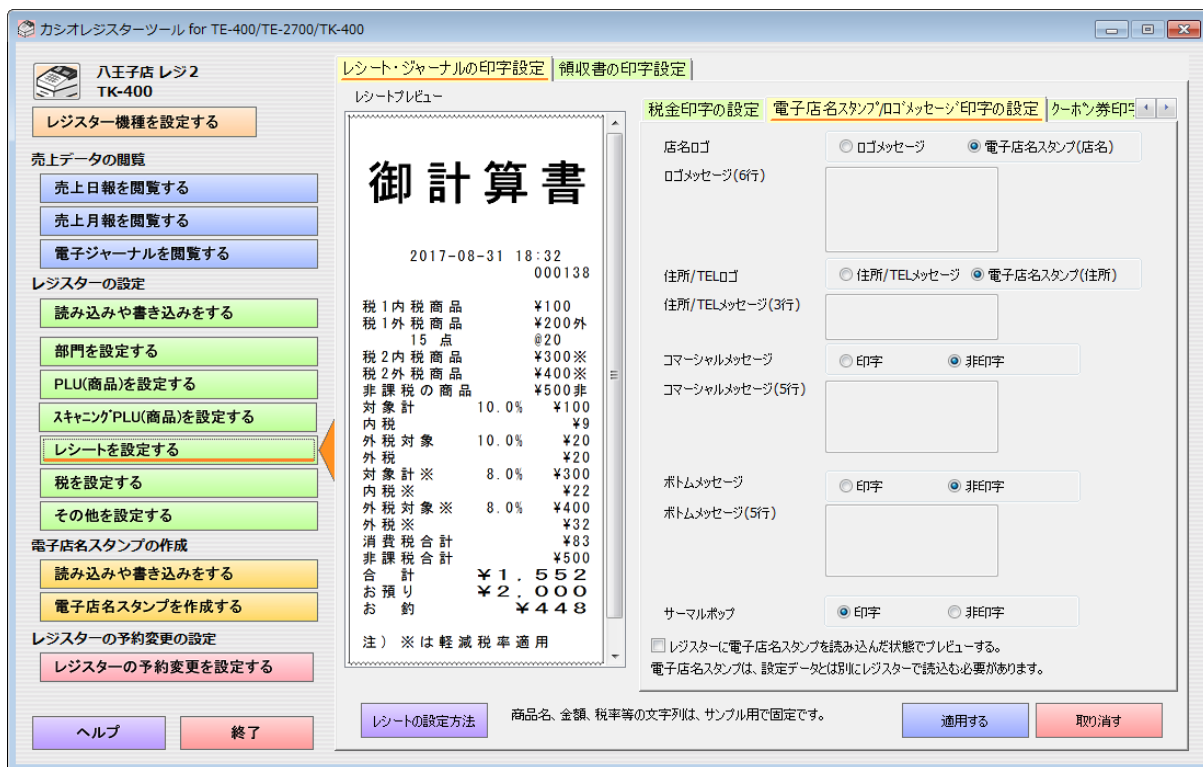
非課税対象計の文字列(\*)

非課税合計額の文字列を設定します。

(\*) : レポートにも反映されます。



### (3) 電子店名スタンプ/ロゴメッセージの印字設定



- 店名ロゴ                      ログメッセージを印字するか電子店名スタンプ(店名)かを印字するかを設定します。
  - ロゴメッセージ(6行)       ログメッセージの文字列を設定します。
  - 住所/TEL ロゴ                住所/TEL メッセージを印字するか電子店名スタンプ(住所)かを印字するかを設定します。
  - 住所/TEL メッセージ(3行)    住所/TEL メッセージの文字列を設定します。
  - コマーシャルメッセージ      コマーシャルメッセージを印字するか否かを設定します。
  - コマーシャルメッセージ(5行)    コマーシャルメッセージの文字列を設定します。
  - ボトムメッセージ                ボトムメッセージを印字するか否かを設定します。
  - ボトムメッセージ(5行)        ボトムメッセージの文字列を設定します。
  - サーマルポップ                 サーマルポップを印字するか否かを設定します。
- (各メッセージの印字行数は、レジスターの機種によって変わる場合があります。)

各メッセージに改行だけや半角スペースだけを入れた場合は、その行は無視されて印字されません。空白の行を印字する場合は、全角スペースを入れてください。

□レジスターに電子店名スタンプを読込んだ状態でプレビューする。  
 チェックを入れるとレジスターに電子店名スタンプを読込んだ状態でプレビューします。プレビューに表示する電子店名スタンプは、本ツールで内に保持しているスタンプの画像になります。

電子店名スタンプとサーマルポップは、レジスターの設定データとは別に、電子店名スタンプのデータをレジスターで読込む必要があります。

#### 【電子店名スタンプの読み込み時の注意！】

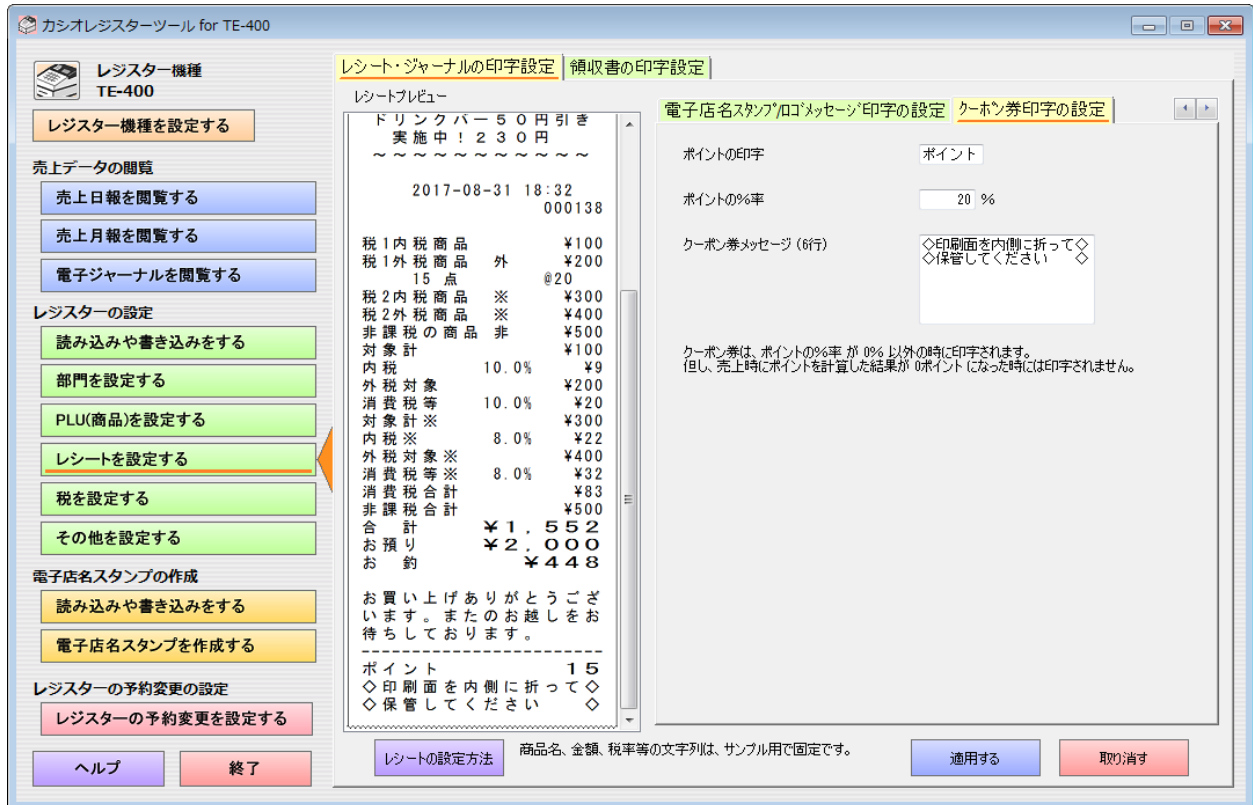
電子店名スタンプをレジスターで読み込む時に、レジスター側が自動的に電子店名スタンプとサーマルポップを印字するように設定します。そのため、本画面で設定した内容が本ツール側とレジスター側は異なる場合があります。レジスター側の設定が変わるので、レジスターの設定を一旦 SD カードに書込んでから、本ツールに読み込んだデータを編集してください。

以下は、メッセージを設定した時の例です。



倍文字の入力と“\_”の文字の入力は、注意事項があります。別記の「設定データでの文字データの注意事項」を参照してください。

#### (4) クーポン券印字の設定



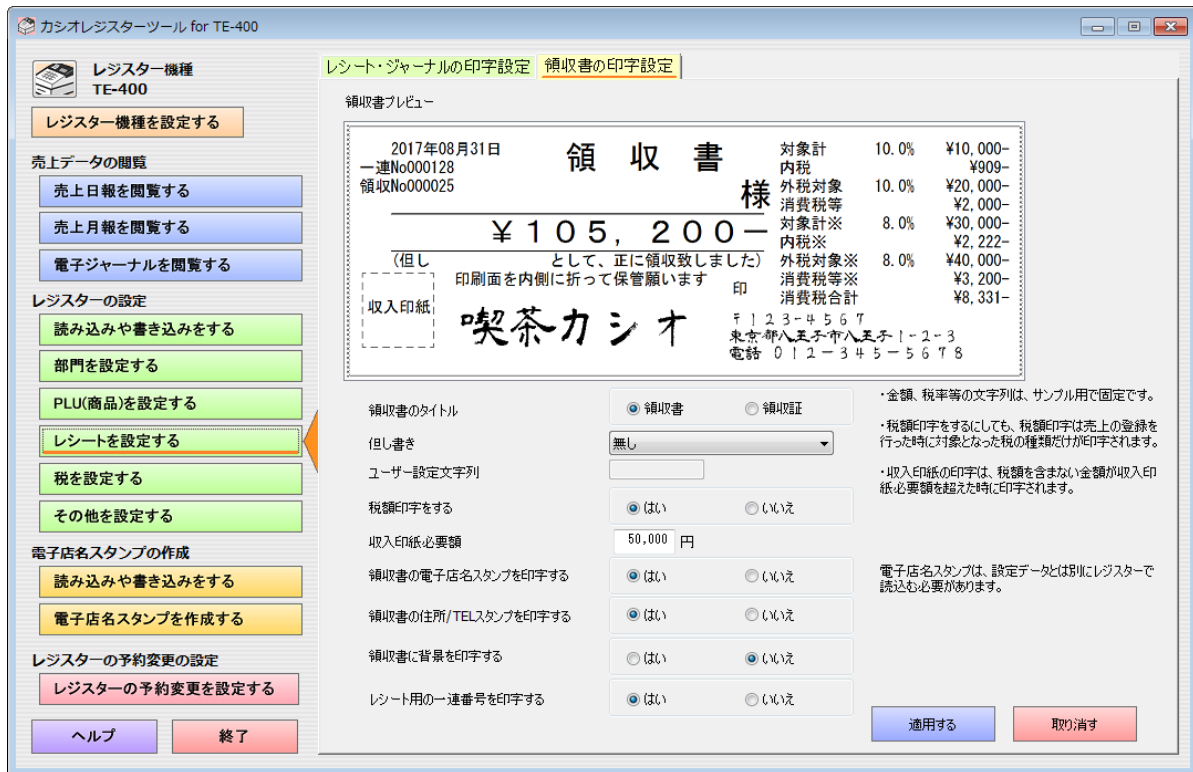
- ポイントの印字                   ポイントを印字する時の文字列を設定します。
- ポイントの%率                 クーポン券発行のためのポイント率を設定します。
- クーポン券メッセージ (6行)

クーポン券のメッセージ文字列を設定します。

(クーポン券メッセージの印字行数は、レジスターの機種によって変わる場合があります。)

クーポン券は、ポイントの%率 が 0% 以外の時に印字されます。但し、売上時にポイントを計算した結果が 0 ポイント になった時には印字されません。

## 5.5.3 領収書の印字設定



領収書のタイトル  
但し書き

領収書のタイトルを「領収書」にするか「領収証」にするかを設定します。  
但し書きを、以下のいずれかにするかを設定します。

無し(印字しない)

「お品代」  
「お食事代」  
「ご飲食代」  
「手数料」  
「印紙代」  
「証紙代」  
「お薬代」  
「治療費」

ユーザー設定文字列

ユーザー設定文字列 但し書きに、ユーザー設定文字列を使う場合の文字列を設定します。

税額印字をする 消費税対象額と消費税額を印字するか否かを設定します。

収入印紙必要額 収入印紙の必要額を設定します。

領収書の電子店名スタンプを印字する 領収書に電子店名スタンプ(店名)を印字するか否かを設定します。

領収書の住所/TEL スタンプを印字する 領収書に電子店名スタンプ(住所)を印字するか否かを設定します。

領収書に背景を印字する 領収書に背景を印字するか否かを設定します。

レシート用の一連番号を印字する 領収書にレシート用の一連番号を印字するか否かを設定します。

電子店名スタンプは、レジスターの設定データとは別に、電子店名スタンプのデータをレジスターで読み込む必要があります。

### 【電子店名スタンプの読み込み時の注意！】

電子店名スタンプをレジスターで読み込む時に、レジスター側が自動的に電子店名スタンプとサーマルポップを印字するように設定します。そのため、本画面で設定した内容が本ツール側とレジスター側とは異なる場合があります。レジスター側の設定が変わるので、レジスターの設定を一旦 SD カードに書込んでから、本ツールに読み込んだデータを

編集してください。

## 5.6 税の設定



### 税1(内税)

税率

税1(内税)の税率を設定します。

端数処理

税1(内税)の1円未満の端数を「四捨五入」するか「切捨て」するか「切上げ」するかを設定します。

### 税1(外税)

税率

税1(外税)の税率を設定します。

端数処理

税1(外税)の1円未満の端数を「四捨五入」するか「切捨て」するか「切上げ」するかを設定します。

### 税2(内税)

税率

税2(内税)の税率を設定します。

端数処理

税2(内税)の1円未満の端数を「四捨五入」するか「切捨て」するか「切上げ」するかを設定します。

### 税2(外税)

税率

税2(外税)の税率を設定します。

端数処理

税2(外税)の1円未満の端数を「四捨五入」するか「切捨て」するか「切上げ」するかを設定します。

全ての税タイプは、本機種では変更できません。

## 5.7 その他の設定

### 5.7.1 その他の設定



その他の設定画面を表示します。

レジの基本動作を設定する

レジの動作設定の画面を表示します。

取引キーを設定する

取引キーの設定画面を表示します。

点検と精算のレポートを設定する

点検と精算のレポートの設定画面を表示します。

担当者を設定する

担当者の設定画面を表示します。

メニュー/メッセージ印刷を設定する

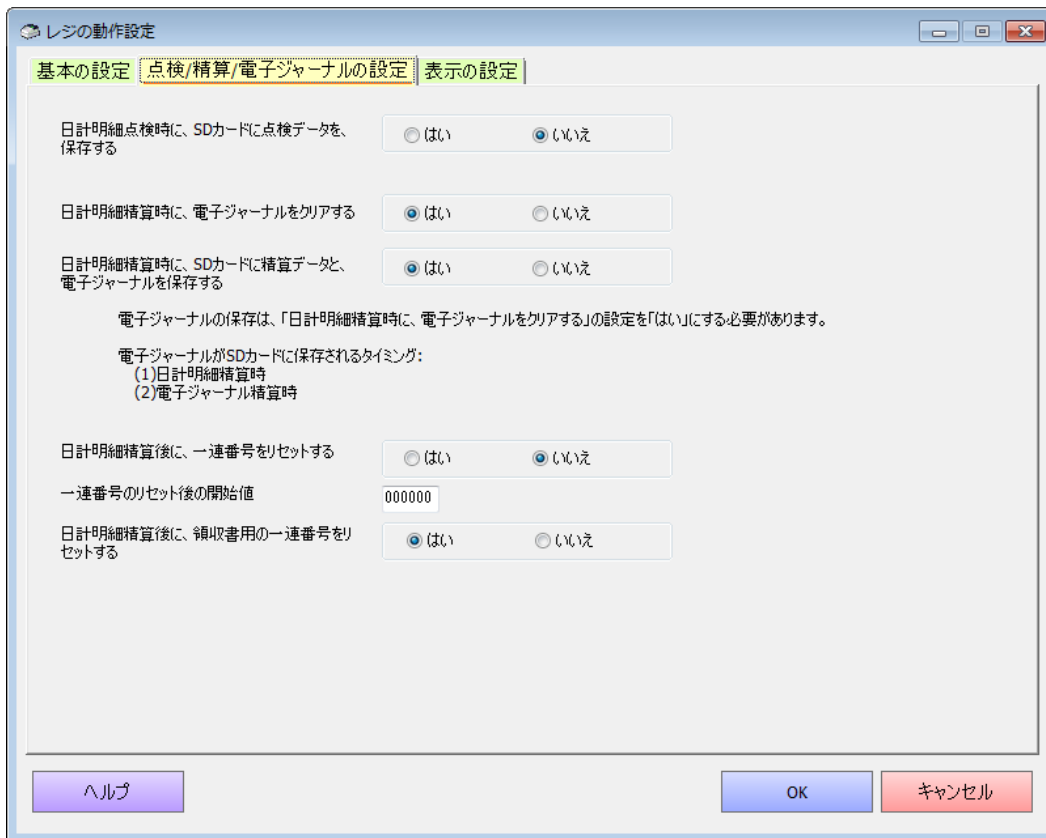
メニュー/メッセージの印刷の設定画面を表示します。

タッチキーのシートを印刷する(※ TK シリーズのみ)

タッチキーのシートの印刷画面を表示します。

## 5.7.2 レジの基本動作の設定

- マシン No. レジスターのマシン No.を設定します。0000 以外の時に印字されます。
- 乗算登録の入力順序 同じ商品を複数売上登録する時に、「個数×金額」の順番で操作するか、「金額×個数」の順番で操作するかを設定します。
- 合計の 10 円未満の丸め 合計金額の 10 円未満の金額を丸めるかを設定します。「しない」「5円」「10 円」のいずれかを設定します。
- <00>/<000>キーの選択 <00>キーを、<00>キーとして使用するか、<000>キーとして使用するかの設定をします。
- キー確認音を鳴らす キー確認音を鳴らすか否かの設定をします。
- 締め操作前に小計キーを強制する 登録時の締めの操作前に必ず<小計>キーを押すように強制するか否かを設定します。するに設定すると、締め操作前に<小計>キーを必ず押さないとエラーになります。
- 取引中止キーを操作できる 取引中止ボタンを操作できるか否かを設定します。
- 戻りモードの時の件数 モードスイッチを<戻>にした時に登録した件数を、「加算する」か「減算する(レジマイナスモード)」かを設定します。



日計明細点検時に、SD カードに売上を保存する

点検を行った時に SD カードに売上を保存するか否かを設定します。

日計明細精算時に、電子ジャーナルをクリアする

日計明細の精算時に電子ジャーナルのデータもクリアするか否かを設定します。

日計明細精算時に、SD カードに売上と電子ジャーナルを保存する

精算時に SD カードに売上データと電子ジャーナルデータを保存するか否かを設定します。  
電子ジャーナルは、「日計明細精算時に、電子ジャーナルをクリアする」も「はい」に設定している時にだけ SD カードに保存します。

電子ジャーナルが SD カードに保存されるタイミング:

- (1)日計明細精算時
- (2)電子ジャーナル精算時

日計明細精算後に、一連番号をリセットする

日計明細精算後に、一連番号をリセットするか否かを設定します。

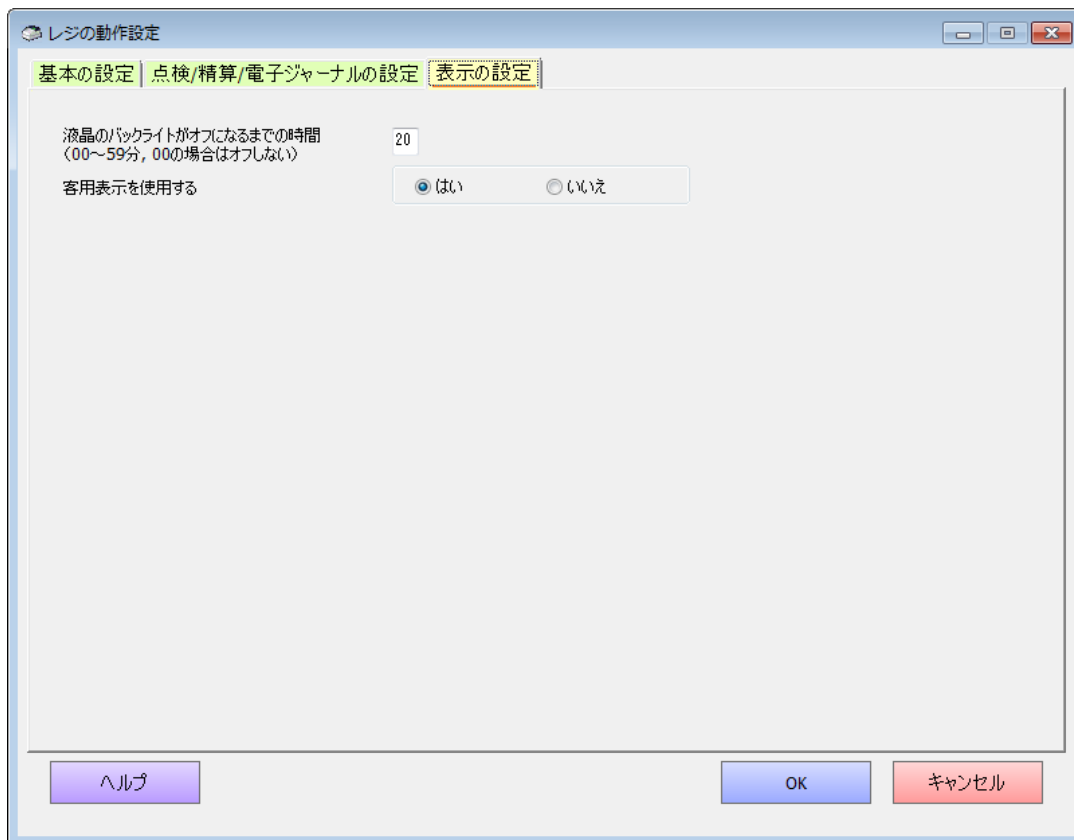
一連番号のリセット後の開始値

一連番号をリセットするときの開始値を設定します。

日計明細精算後に、領収書用の一連番号をリセットする

日計明細精算後に、領収書の一連番号をリセットするか否かを設定します。





液晶のバックライトがオフになるまでの時間  
(00~59分, 00の場合はオフしない)

液晶側のバックライトをオフにするまでの時間(単位:分)を設定します。

客用表示を使用する

客用表示窓の表示をするかしないかを設定します。

### 5.7.3 取引キーの設定

取引キーの種類は、レジスターの機種や設定によって変わります。



<現金>、<券>、<信(クレジット)>キー



消費税の明細を印字する

消費税の明細を印字するか否かを設定します。

一部入金を認める

一部の入金することを認めるか否かを設定します。一部を現金、一部を商品券で支払うような場合に使用します。

預かり金の入力を認める

預かり金を入力することを認めるか否かを設定します。

預かり金の入力を強制する

預かり金を入力することを強制するか否かを設定します。

預かり金の最大金額の制限(左端の数値)

預かり金の制限額の最上位桁の数字を入力します。

預かり金の最大金額の制限("0"の個数)

預かり金の制限額の"0"の個数を入力します。

例)200,000 円の時、

預かり金の最大金額の制限(左端の数値) = 2

預かり金の最大金額の制限("0"の個数) = 5

釣り銭の最大金額の制限(左端の数値)

釣り銭の制限額の最上位桁の数字を入力します。

釣り銭の最大金額の制限("0"の個数)

釣り銭の制限額の"0"の個数を入力します。

例)5,000 円の時、

釣り銭の最大金額の制限(左端の数値) = 5

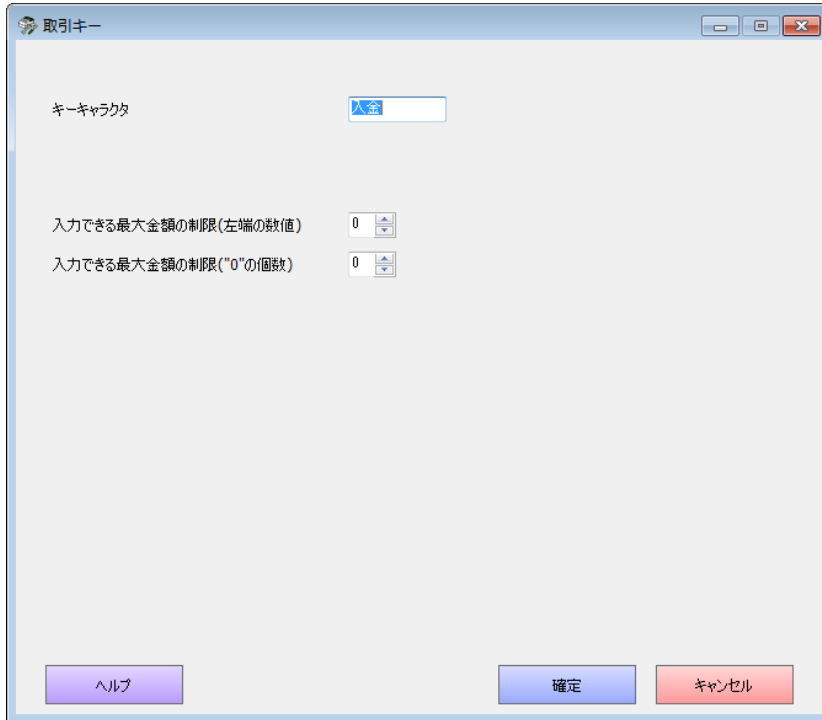
釣り銭の最大金額の制限("0"の個数) = 3

<万円>キー

キーの種類

<万円>キーとして使うか、<千円>キーとして使うかを設定します。

## <入金>、<出金>キー



### 入力できる最大金額の制限(左端の数値)

入金/出金の制限額の最上位桁の数字を入力します。

### 入力できる最大金額の制限("0"の個数)

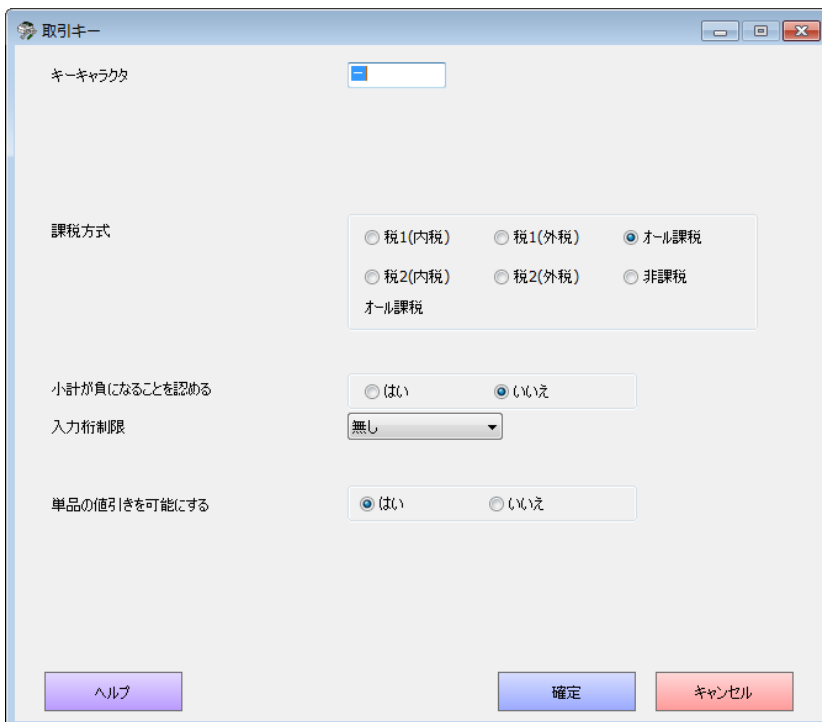
入金/出金の制限額の"0"の個数を入力します。

例)10,000 円の時、

入金/出金の最大金額の制限(左端の数値) = 1

入金/出金の最大金額の制限("0"の個数) = 4

## <-(マイナス)>キー



### 課税方式

「税1(内税)」、「税1(外税)」、「税2(内税)」、「税2(外税)」、「オール課税」、「非課税」のいずれかにするかを選択します。(オール課税は、税種が混在している時に使います)

小計が負になることを認める

認めるか否かを設定します。

入力桁制限

設定した桁数より大きい単価を入力して登録することを禁じます。

単品の値引きを可能にする

単品の登録中の値引を可能にするか否かを設定します。

<%->、<%+>キー

キーの用途

<%>キーを、割引き(%-)として使うか割増し(%+)として使うかを設定します。

端数処理

円未満を「四捨五入」、「切捨て」、「切上げ」にするかを設定します。

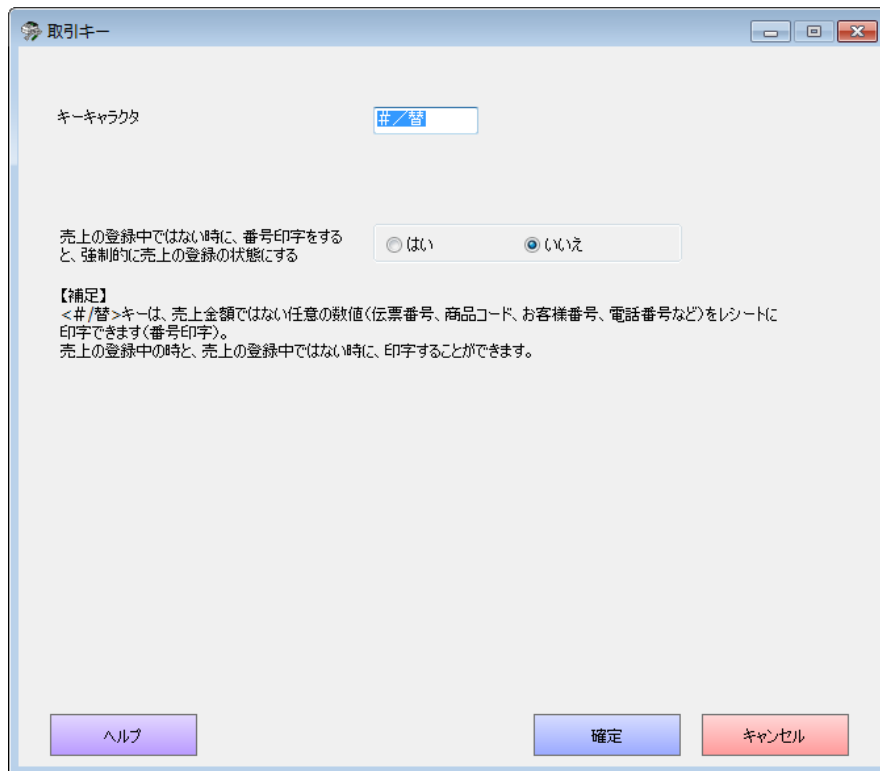
課税方式

「税1(内税)」、「税1(外税)」、「税2(内税)」、「税2(外税)」、「オール課税」、「非課税」のいずれかにするかを選択します。(オール課税は、税種が混在している時に使います)

新たな%率の入力を認める

置数で%率を入力するか否かを設定します。

## <#/替>キー



売上の登録中ではない時に、番号印字をすると、強制的に売上の登録の状態にする

売上の登録中ではない時に、番号印字をすると、強制的に売上の登録状態にするか否かを設定します。

## 5.7.4 点検と精算のレポートの設定

点検/精算レポート

設定

総売上の印字

純売上の印字

点検/精算の個数印字

純売の印字内容  税込のみ  税込と税抜

売上構成比を印字する  はい  いいえ

累計(GT1)(日計明細精算)を印字する  はい  いいえ

累計(GT1)(期間精算)を印字する  はい  いいえ

日計明細精算レポートに、開始/終了一連番号を印字する  はい  いいえ

日計明細精算レポートに、QRコードを印字する  はい  いいえ

部門と取引でゼロの行を印字しない  はい  いいえ

PLUでゼロの行を印字しない  はい  いいえ

時間帯でゼロの行を印字しない  はい  いいえ

ヘルプ OK キャンセル

■ このレジスターでの総売上と純売上について。  
 純売りは、実際にお客様がお支払いになった売上金額です。  
 (消費税や割引/引き値引などが含まれます)  
 総売りは、部門ボタンにより売上された金額です。  
 (割引/引き値引などは含まれません)  
 例1. 1000円の外税商品(部門1)を1点お買い上げ  
 総売り: 1000円  
 純売り: 1050円  
 例2. 1000円の内税商品(部門1)を1点お買い上げ  
 総売り: 1000円  
 純売り: 1000円  
 式にすると以下のようになります。  
 純売上 =  
 総売上 - 割引 - 値引き + 外税消費税額  
 - (6円または10円丸め合計)  
 ■ 「売上構成比の印字」について。  
 日計明細以外のPLUやグループや時間帯は、日計明細の点検や精算をする前に点検や精算しないと、全て「0%」に印字されます。  
 日計明細の点検や精算よりも先に、PLUやグループや時間帯の点検や精算を行ってください。

総売上の印字 総売上の印字文字列を設定します。  
 純売上の印字 純売上の印字文字列を設定します。  
 点検/精算の個数印字 点検/精算での個数印字文字を設定します。

純売の印字内容 純売りに「税込のみ」を印字するか「税込と税抜」を印字するかを設定します。  
 売上構成比を印字する 売上構成比を印字するか否かを設定します。  
 累計(GT1)(日計明細精算)を印字する 累計(GT1)(日計明細精算)を印字するか否かを設定します。  
 累計(GT1)(期間精算)を印字する 累計(GT1)(期間精算)を印字するか否かを設定します。  
 日計明細精算レポートに、開始/終了一連番号を印字する 日計明細精算レポートに、開始と終了の一連番号の印字をするか否かの設定をします。  
 日計明細精算レポートに、QRコードを印字する 明細精算レポートに QR コードを印刷するか否かの設定をします。

部門と取引でゼロの行を印字しない 値が0の、部門と取引キーの内容を印字するか否かを設定します。  
 PLUでゼロの行を印字しない 値が0の、PLUの内容を印字するか否かを設定します。  
 時間帯でゼロの行を印字しない 値が0の、時間帯の内容を印字するか否かを設定します。

## 5.7.5 担当者の設定

担当者番号	名前	パスワード
000001	担当-01	0001
000002	担当-02	0002
000003	担当-03	0003
000004	担当-04	0004
000005	担当-05	0005
000006	担当-06	0006
000007	担当-07	0007
000008	担当-08	0008
000009	担当-09	0009
000010	担当-10	0010
000011	担当-11	0011
000012	担当-12	0012
000013	担当-13	0013
000014	担当-14	0014
000015	担当-15	0015

### 担当者機能を有効にする

レジスターで担当者の機能を有効にするか否かを設定します。

### 担当者のサインオフ

担当者のサインオフする時の動作を設定します。「手動」と「レシート発行ごと」の設定ができます。手動でサインオフするには、<0><担当者/部門シフト>を押します。

ダブルクリック時の動作では、このツール上でマウスをダブルクリックした時の動作を指定します。

### 一覧上で編集する

… 一覧上で直接設定を編集します。

### サブ画面を開いて編集する

… サブ画面を開いて編集します。

画面の操作方法は、「部門の設定、PLU(商品)の設定」の「各一覧画面での操作」も参照してください。

担当者番号 00001

名前 担当-01

パスワード 0001

ヘルプ OK キャンセル



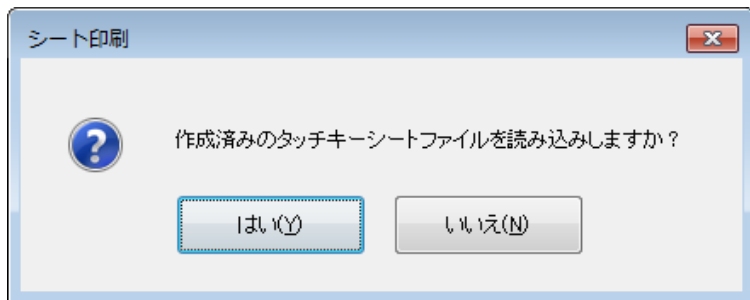
## 5.7.6 タッチキーのシートを印刷する(※ TKシリーズのみ)

タッチキーシートを印刷します。

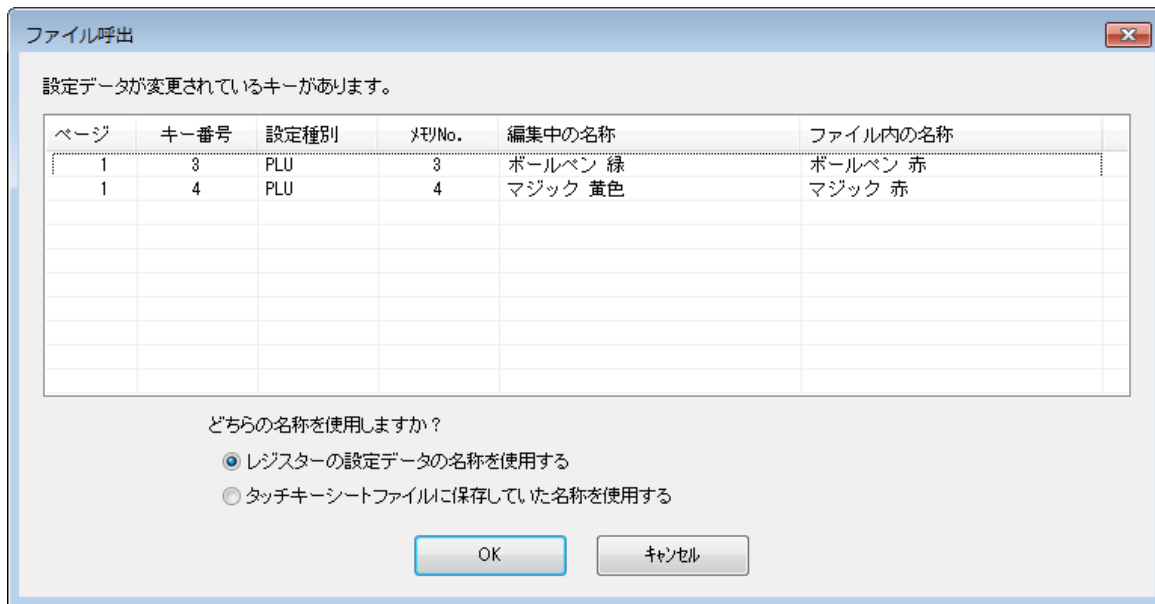
タッチキーシートに印刷される「PLU/部門/取引キー」の各項目の名称や背景色、フォントは任意に変更することができます。変更された設定は「タッチキーシートファイル」に名前を付けて保存することができます。

### ■タッチキーシートの呼び出し

この機能呼び出すと、以下の画面が表示されます。



[いいえ]をクリックすると編集中のレジスターの設定データを反映したシート印刷画面が表示されます。作成済みの「タッチキーシートファイル」を呼び出す場合は[はい]をクリックします。ファイルを開く画面から開きたいファイルを選んで[開く]をクリックします。編集中のレジスターの設定データ内の名称と、開こうとしているタッチキーシートファイル内の名称が一致しない場合、以下の画面が表示されます。



使用するデータにチェックを入れ[OK]をクリックします。呼び出したファイルの内容が反映されたシート印刷画面が表示されます。

## ■タッチキーシートの編集

各キーはクリックすると選択されます。その際、他のキーの選択は解除されます。(コントロールキーを押しながらクリックすると、他のキーの選択を解除せずにキーを追加選択することができます)

ダブルクリックするとそのキーの名称変更画面を開き、名称を変更することができます。



### ◇ファイル

- [呼出] 保存されているタッチキーシートファイル呼び出します。
- [保存] 名前をつけてタッチキーシートファイルを保存します。
- [書式のみ呼出] タッチキーシートファイルから書式だけを呼び出します。キー名称などの文字列は呼び出しません。

### ◇通常印刷 タッチキーシートを印刷／印刷のプレビュー画面を表示します。

- [印刷] タッチキーシートを印刷します。
- [プレビュー] 印刷のプレビュー画面を表示します。

### ◇1+2面合成印刷 1面と2面を合成し、1キーを2段に分けて印刷／印刷のプレビュー画面を表示します。

### ◇3面合成印刷 1〜3面を合成し、1キーを3段に分けて印刷／印刷のプレビュー画面を表示します。

### ◇ページの書式

- [背景色] 色の設定画面を表示し、選択されているページの背景色を変更します。
- [コピー] ページの書式をコピーします。
- [貼り付け] コピーされたページ書式を表示中のページに適用します。

### ◇キーの書式

- [背景色] 色の設定画面を表示し、選択されているキーの背景色を変更します。
- [文字色] 色の設定画面を表示し、選択されているキーの文字色を変更します。
- [フォント] フォント画面を表示し、選択されているキーのフォントを変更します。
- [コピー] 選択されているキーの書式をコピーします。
- [貼り付け] コピーされたキー書式を、選択されているキーに適用します。

◇キーの文字列

[名称変更]

名称変更画面を表示し、選択されているキーのタッチキー印刷用名称を変更します。

[一括消去]

デフォルトで設定されている「PLU」で始まる商品名を一括して消去します。

◇訂正

[元に戻す]

直前の操作を取り消して、元の状態に戻します。1回のみ有効。

[やり直す]

[元に戻す]の実行直後に、再度、直前の操作を実行する。

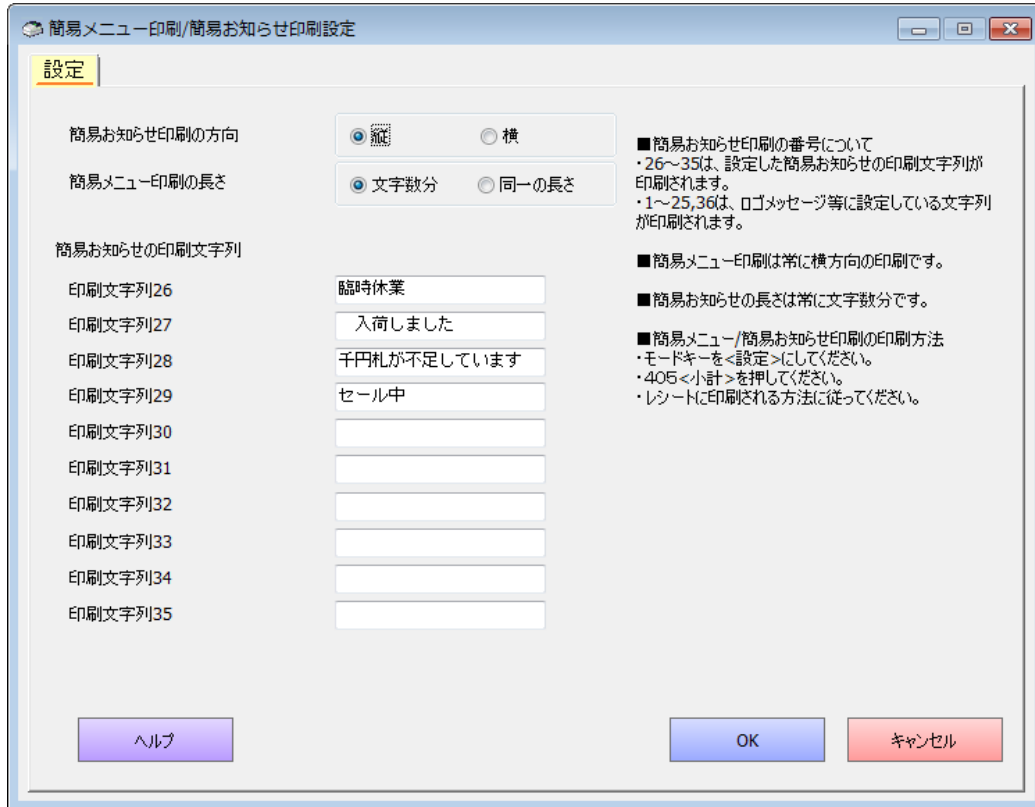
[戻る]

メインメニューに戻ります。

■タッチキーシートの印刷

用紙サイズは B4、A4、B5 のいずれかを使用します。

## 5.7.7 簡易メニュー/メッセージ印刷の設定



簡易メニュー印刷/簡易お知らせ印刷の設定を行います。

### 簡易お知らせ印刷の方向

縦方向に印刷するか横方向に印刷するかを設定します。

### 簡易メニュー印刷の長さ

印刷する長さを文字数分にするか同一の長さにするかを設定します。

### 簡易お知らせの印刷文字列

簡易お知らせの印刷文字列を設定します。

印刷文字列 26 ～ 印刷文字列 35 までを設定できます。

### ■ 簡易お知らせ印刷の番号について

- ・26～35 は、設定した簡易お知らせの印刷文字列が印刷されます。
- ・1～25,36 は、ログメッセージ等に設定している文字列が印刷されます。

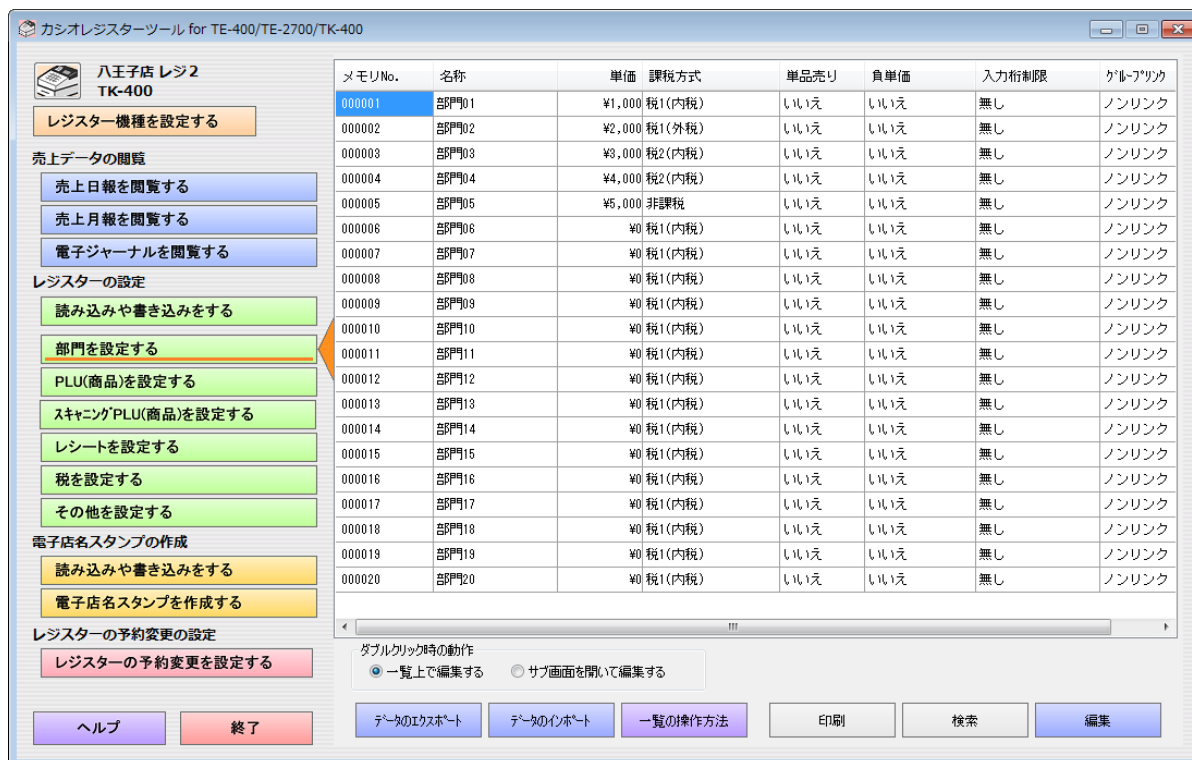
### ■ 簡易メニュー印刷は常に横方向の印刷です。

### ■ 簡易お知らせの長さは常に文字数分です。

### ■ 簡易メニュー/簡易お知らせ印刷の印刷方法

- ・モードスイッチを<設定>にしてください。
- ・405<小計>を押してください。
- ・レシートに印刷される方法に従ってください。

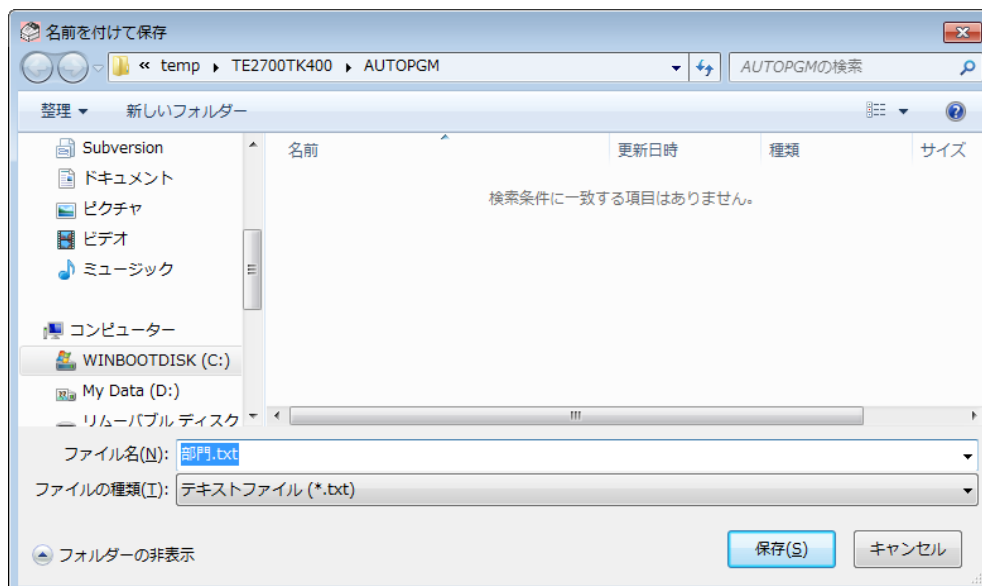
## 5.8 データのエクспортとインポート



データのエクспортとインポートは、部門を設定する、PLU(商品)を設定する、スキャンング(PLU)を設定する、担当者を設定する、グループを設定する、で使用することができます。

### ■ エクспорт

以下の画面が表示され、保存名を指定します。



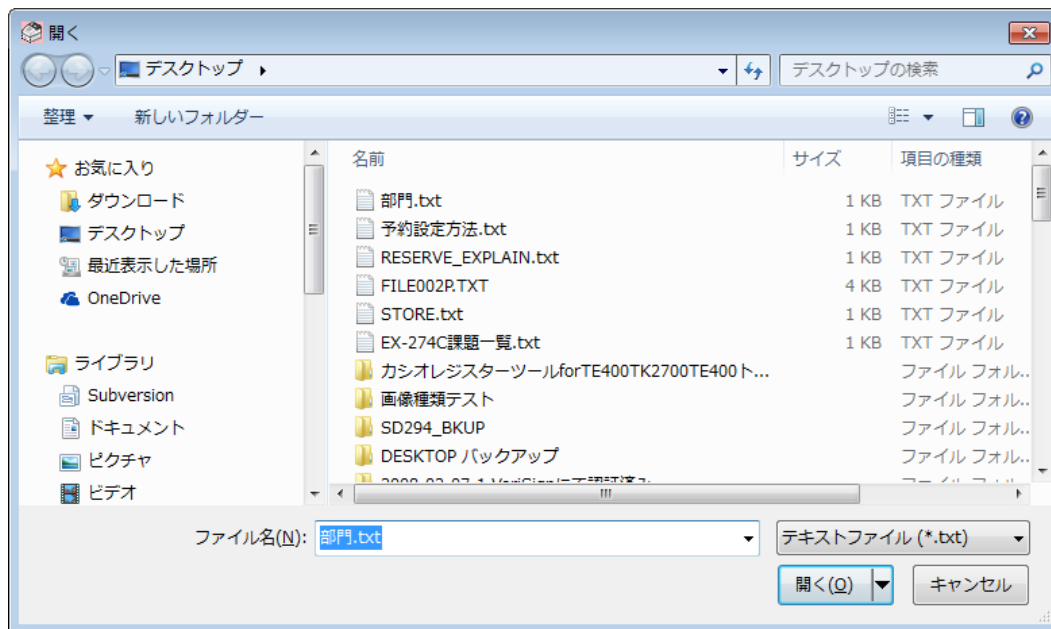
エクスポートされるデータは、機種や設定によって異なります。

メモリNo.	名称	単価	課税方式	単品売り	負単価	入力桁制限	グループリンク
000001	部門01	¥1,000	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000002	部門02	¥2,000	税1(外税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000003	部門03	¥3,000	税2(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000004	部門04	¥4,000	税2(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000005	部門05	¥5,000	非課税	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000006	部門06	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000007	部門07	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000008	部門08	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000009	部門09	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000010	部門10	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000011	部門11	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000012	部門12	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000013	部門13	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000014	部門14	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000015	部門15	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000016	部門16	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000017	部門17	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000018	部門18	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000019	部門19	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000020	部門20	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク

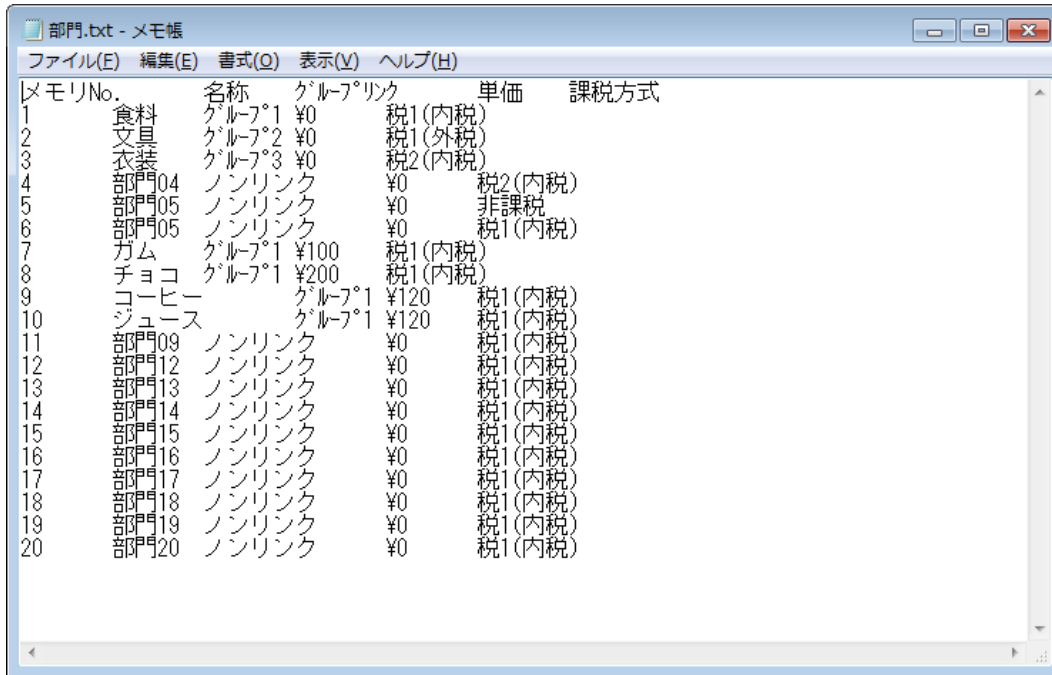
タブ区切りの SJS コードのファイルが保存されます。一番上の行には、各列のタイトル名が保存されます。一番左側には、メモリーNo.が表示されます。

■インポート

以下の画面が表示され、インポートするファイル名を指定します。



## インポートできるファイル



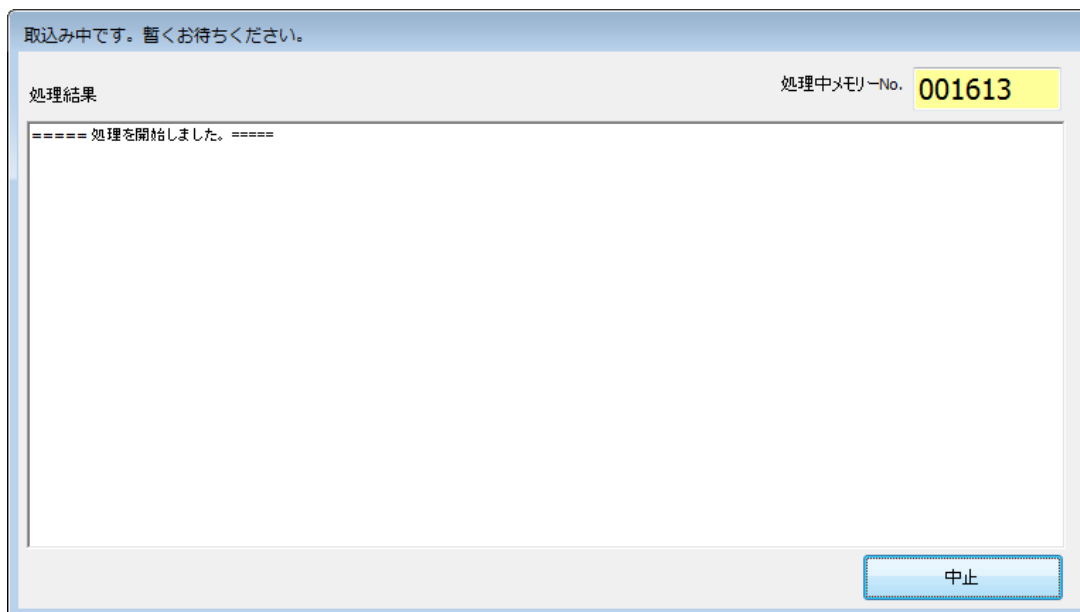
メモリNo.	名称	グループ	リンク	単価	課税方式
1	食料	グループ1	¥0	税1(内税)	
2	文具	グループ2	¥0	税1(外税)	
3	衣装	グループ3	¥0	税2(内税)	
4	部門04	ノンリンク	¥0	税2(内税)	
5	部門05	ノンリンク	¥0	非課税	
6	部門05	ノンリンク	¥0	税1(内税)	
7	ガム	グループ1	¥100	税1(内税)	
8	チョコ	グループ1	¥200	税1(内税)	
9	コーヒー	グループ1	¥120	税1(内税)	
10	ジュース	グループ1	¥120	税1(内税)	
11	部門09	ノンリンク	¥0	税1(内税)	
12	部門12	ノンリンク	¥0	税1(内税)	
13	部門13	ノンリンク	¥0	税1(内税)	
14	部門14	ノンリンク	¥0	税1(内税)	
15	部門15	ノンリンク	¥0	税1(内税)	
16	部門16	ノンリンク	¥0	税1(内税)	
17	部門17	ノンリンク	¥0	税1(内税)	
18	部門18	ノンリンク	¥0	税1(内税)	
19	部門19	ノンリンク	¥0	税1(内税)	
20	部門20	ノンリンク	¥0	税1(内税)	

タブ区切りの SJIS コードのファイルをインポートできます。一番上の行には、各列のタイトル名を記述してください。

一番左側には、メモリーNo.を記述してください。

インポートした列だけを、設定することができます。また、列の順番は、エクスポートした時と異なっていても構いません。各列のタイトルに従って取り込まれます。

インポートは、暫く時間が掛かります。PC のスピードや、ウイルススキャンソフトウェアに影響を受けます。以下の画面が表示されます。処理を中止したい場合には、右下のボタンを押すと中止できます。その場合は、中止するまでのデータはインポートします。

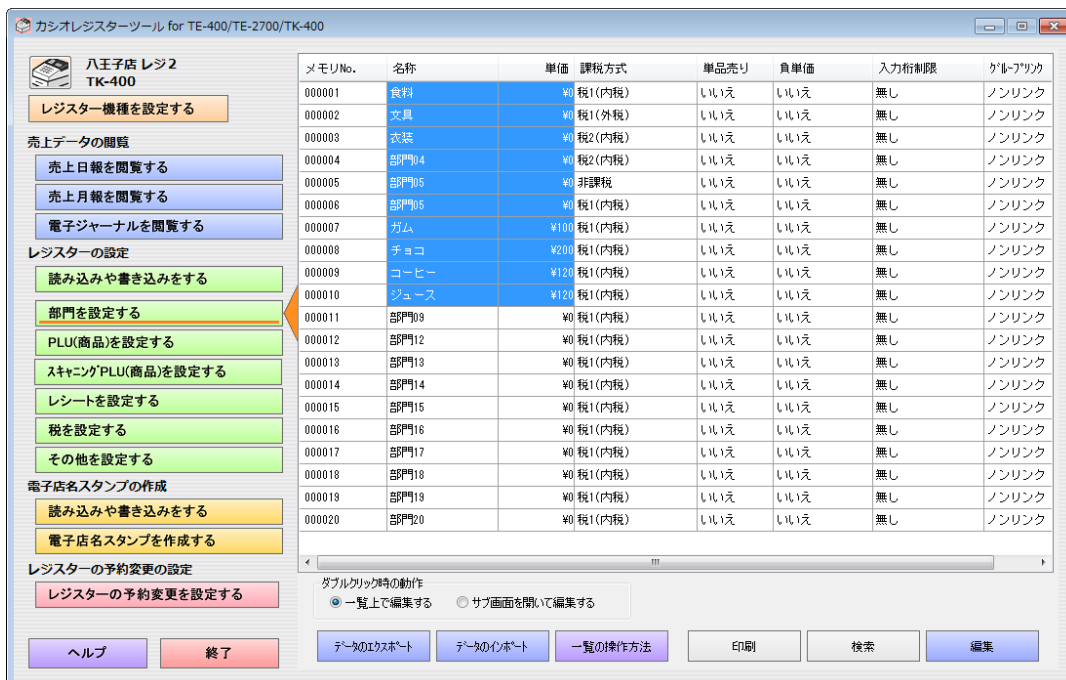


取り込めないデータやファイルに異常があると、以下のように表示されます。値を確認してください。



テキスト文字列以外の、コンボボックスでの、インポートできるデータは「はい」「いいえ」などの一覧画面上の文言と同じにしてください。

## 5.9 コピーとペースト



### ■ コピー

マウスで、コピーしたい領域を選択します。Ctrl を押しながら C ボタンを押すとコピーできます。



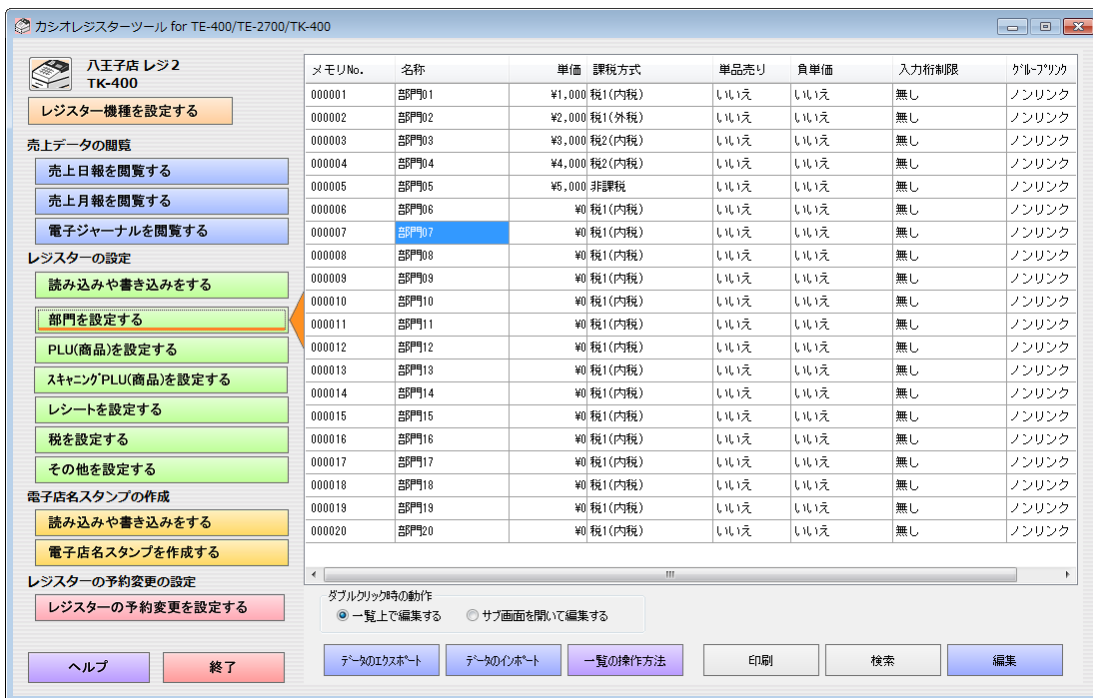
また、右クリックすると、以下の画面が表示されます。

コピー(C)	Ctrl+C
貼り付け(P)	Ctrl+V
全ての選択(A)	Ctrl+A

コピーをクリックしてもコピーされます。

### ■ ペースト(貼り付け)

貼り付けたい先頭の場所を、マウスで選択します。Ctrl+V を押すとペーストします。  
また、上の画面を選択しても、ペースト(貼り付け)できます。



ペースト(貼り付け)は、データが多い場合は暫く時間が掛かります。PC のスピードや、ウイルススキャンソフトウェアに影響を受けます。

以下の画面が表示されます。処理を中止したい場合には、右下のボタンを押すと中止できます。  
その場合は、中止するまでのデータはインポートします。



ペースト(貼り付け)が終わると以下の画面が表示されます。



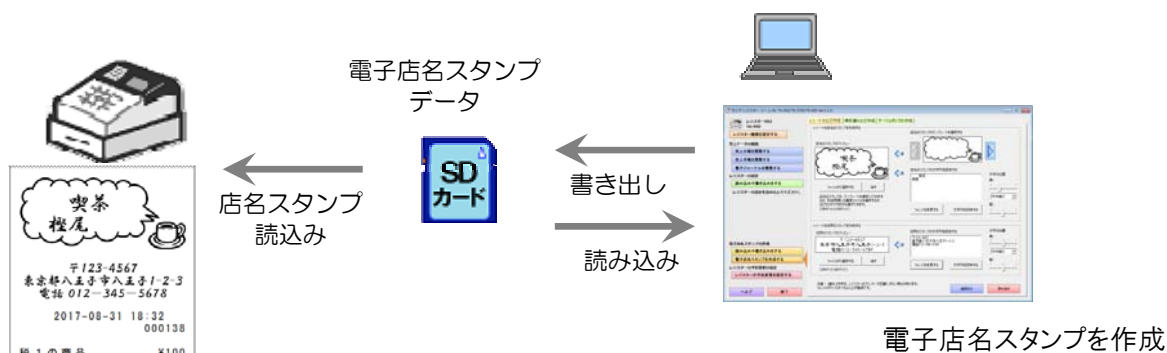
ペースト(貼り付け)するデータは、「データのエキスポートとインポート」の内容を参照してください。

## 6. 電子店名スタンプの作成

### 6.1 電子店名スタンプの作成

#### 6.1.1 電子店名スタンプの作成の概要

- ・ 電子店名スタンプとは、レシートや領収書上に印字する、店名スタンプや住所やサーマルポップ(広告などに用いるイメージ)のイメージです。
- ・ Windows 上のイメージファイルを取込んだり、編集画面でテンプレートイメージを選択して文字列を入力したりすることにより、店名スタンプや住所やサーマルポップを作成します。
- ・ ツールで作成したデータを SD カードの電子店名スタンプに書き出して保存します。
- ・ ツールで作成したデータを再度編集用に読み込むことができます。



#### 6.1.2 電子店名スタンプの作成の画面

電子店名スタンプの作成は、「レシートのロゴ作成」「領収書のロゴ作成」「サーマルポップの作成」の3つがあります。

「レシートのロゴ作成」の店名のスタンプと「サーマルポップの作成」では、本ツール内に用意されているイメージのテンプレートを用いて作成することができます。

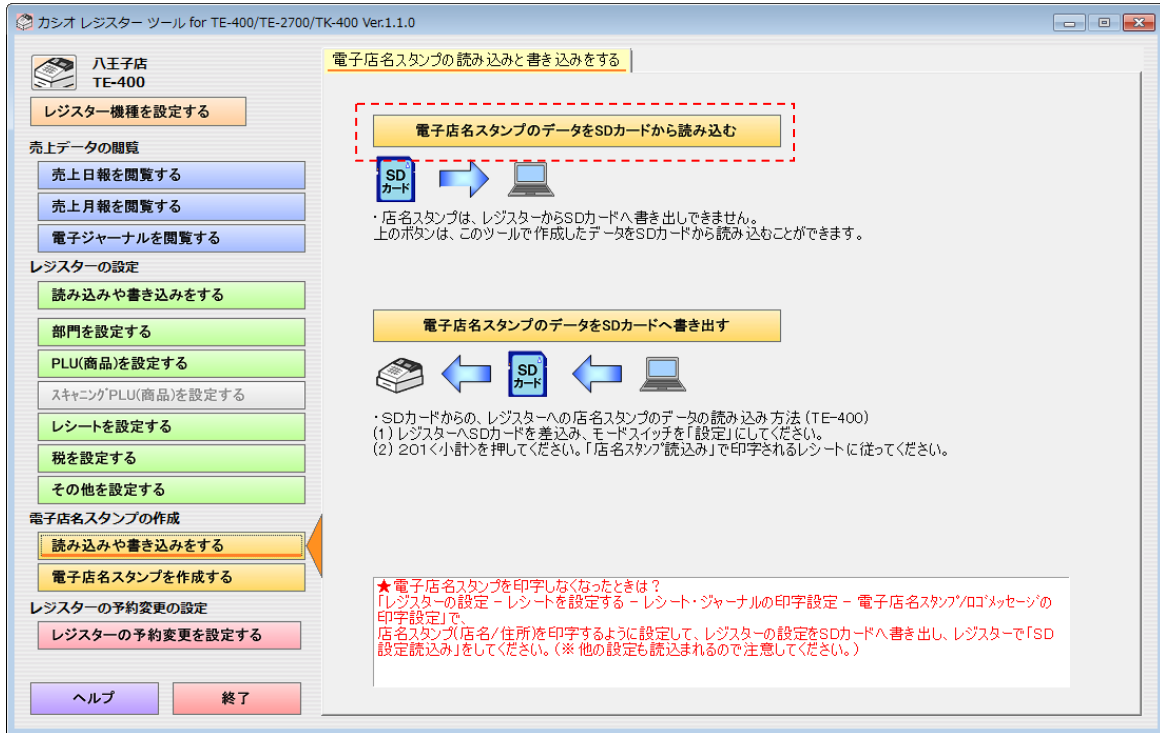
他のすべての作成画面では、自分で用意したイメージデータを用いて作成することもできます。

## 6.2 電子店名スタンプのデータの読み込みと書き込み

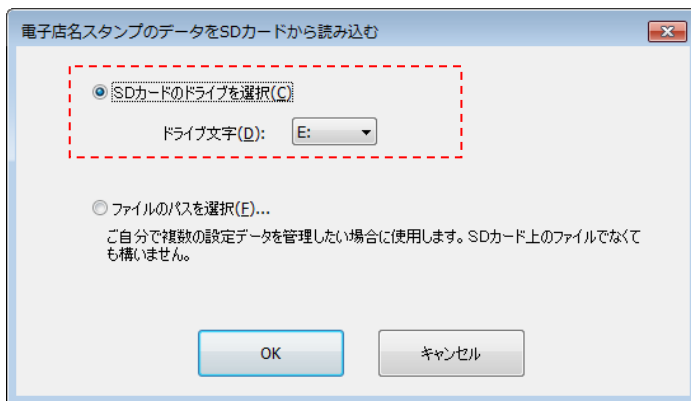
### 6.2.1 電子店名スタンプデータの読み込み

電子店名スタンプのデータの読み込みは以下の画面から操作します。

SD カードを差し込んだ後に、「電子店名スタンプのデータを SD カードから読み込む」のボタンを押してください。ボタンを押すと「電子店名スタンプのデータを SD カードから読み込む」の画面が表示されます。

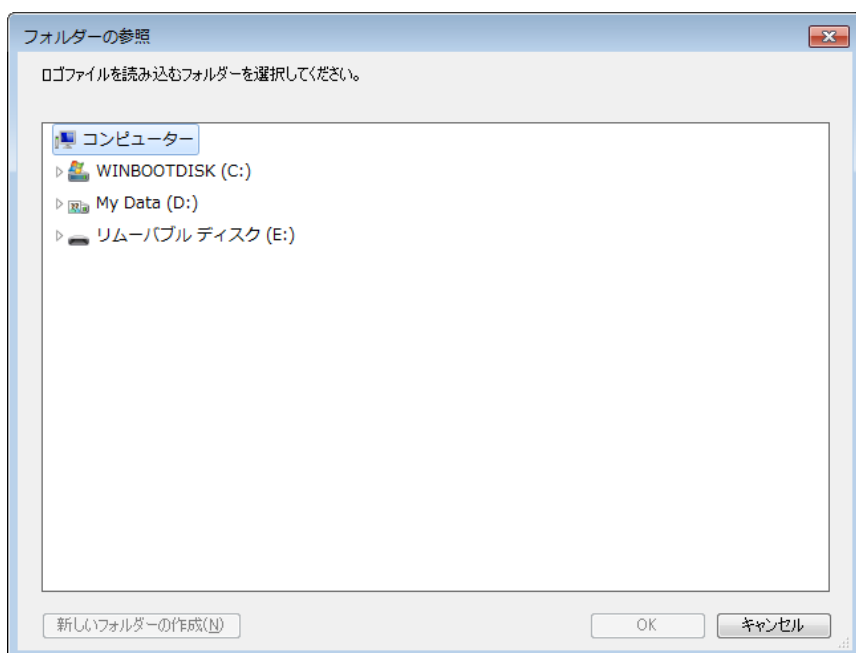
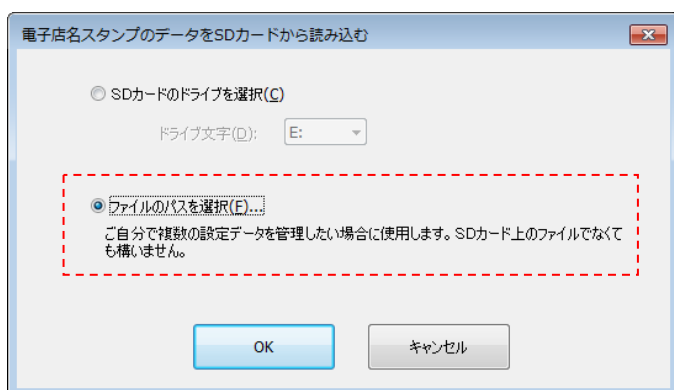


以下の「SD カードのドライブを選択」を選択して、「ドライブ文字」で SD カードのドライブを選択します。「OK」ボタンを押すと、SD カードから設定データを読み込みます。



SD カード内の電子店名スタンプのファイルについては、「2.1.2 本ツールが対象とする SD カード内の設定ファイルと電子店名スタンプデータ」を参照してください。

以下の「ファイルのパスを選択」を選択して、「OK」ボタンを押すと、ファイルを選択する「フォルダーの参照」の画面が表示されて、選択したフォルダーの電子店名スタンプのデータを読み込みます。



## 6.2.2 電子店名スタンプのデータの書き出し

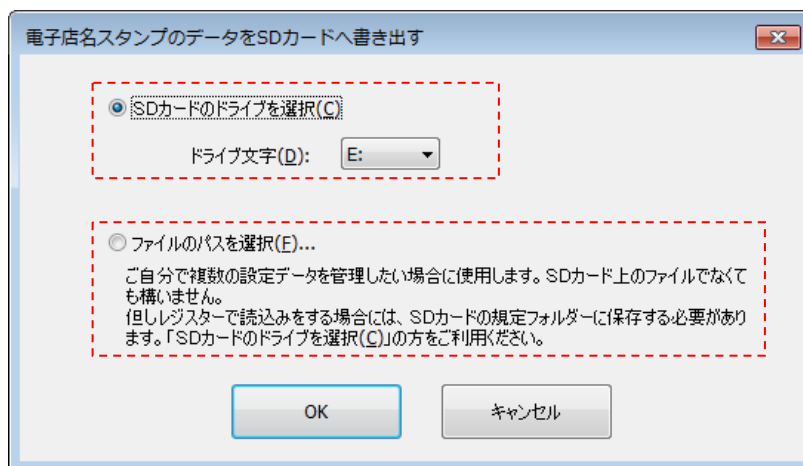
レジスターの設定の書き込みは以下の画面から操作します。

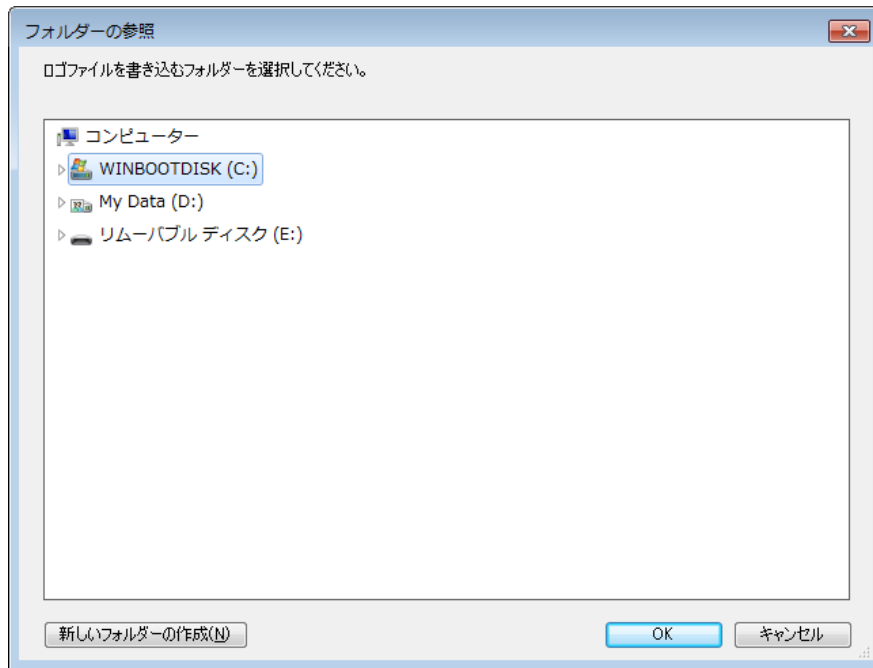
SD カードを差し込んだ後に、「電子店名スタンプのデータを SD カードへ書き出す」のボタンを押してください。ボタンを押すと「電子店名スタンプのデータを SD カードへ書き出す」の画面が表示されます。



以下の「SD カードのドライブを選択」を選択して、「ドライブ文字」で SD カードのドライブを選択します。「OK」ボタンを押すと、SD カードから設定データを読み込みます。

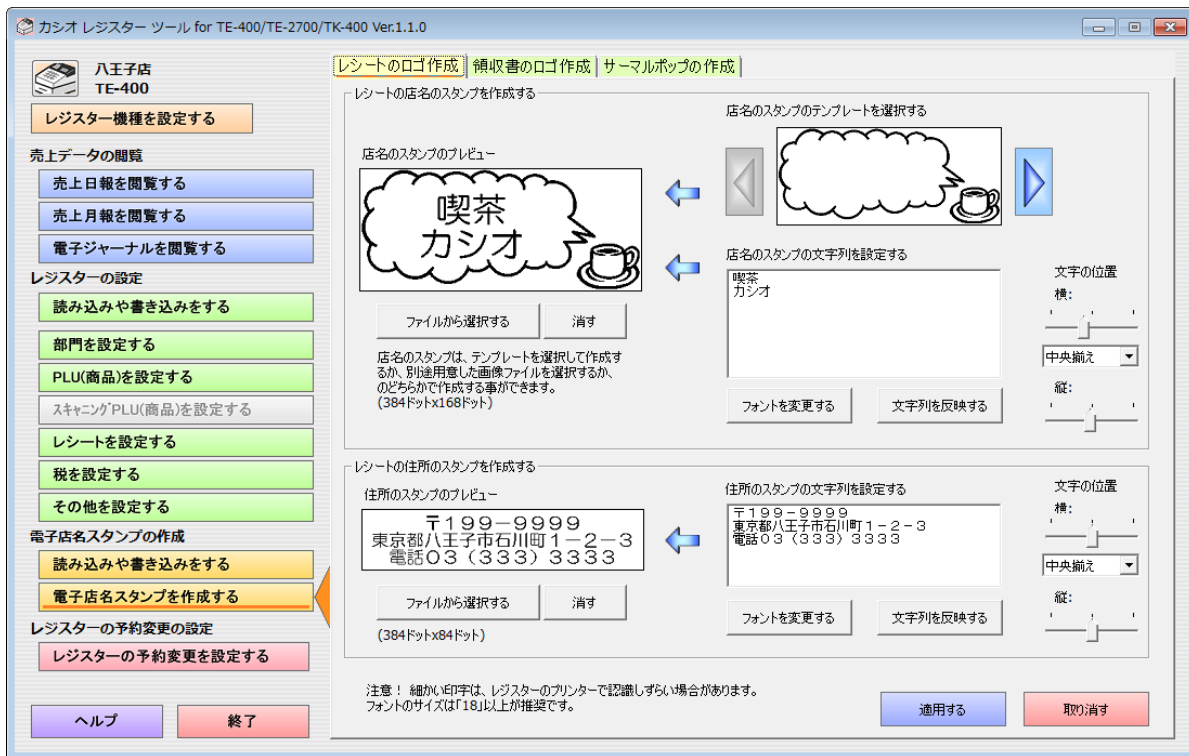
以下の「ファイルのパスを選択」を選択して、「OK」ボタンを押すと、ファイルを選択する「フォルダーの参照」の画面が表示されて、選択したフォルダーへ電子店名スタンプのデータを書き込みます。





## 6.3 電子店名スタンプの作成

### 6.3.1 レシートのロゴ作成



レシートの店名のスタンプを作成する

店名のスタンプのプレビュー

作成中の店名スタンプがプレビューされます。

ファイルから選択する

店名のスタンプを、Windows 上の画像ファイルから選択します。「スタンプの編集画面」が表示されます。

消す

店名のスタンプを消します。

店名のスタンプのテンプレートを選択する

店名のスタンプのテンプレートを選択します。選択するとプレビューに表示されます。

店名のスタンプの文字列を設定する

名称のスタンプの文字列を設定します。文字列を変更するか、「文字列を反映する」を押すとプレビューに表示されます。

文字の位置 横:

(スライダー)文字列を横方向の位置を設定します。  
(左揃え、中央揃え、右揃え)

複数行のデータがある時に、左端に揃えるか、中央に揃えるか、右端に揃えるかを設定します。

文字の位置 縦:

(スライダー)文字列を縦方向の位置を設定します。

フォントを変更する

店名のスタンプに表示するフォントを選択します。

文字列を反映する

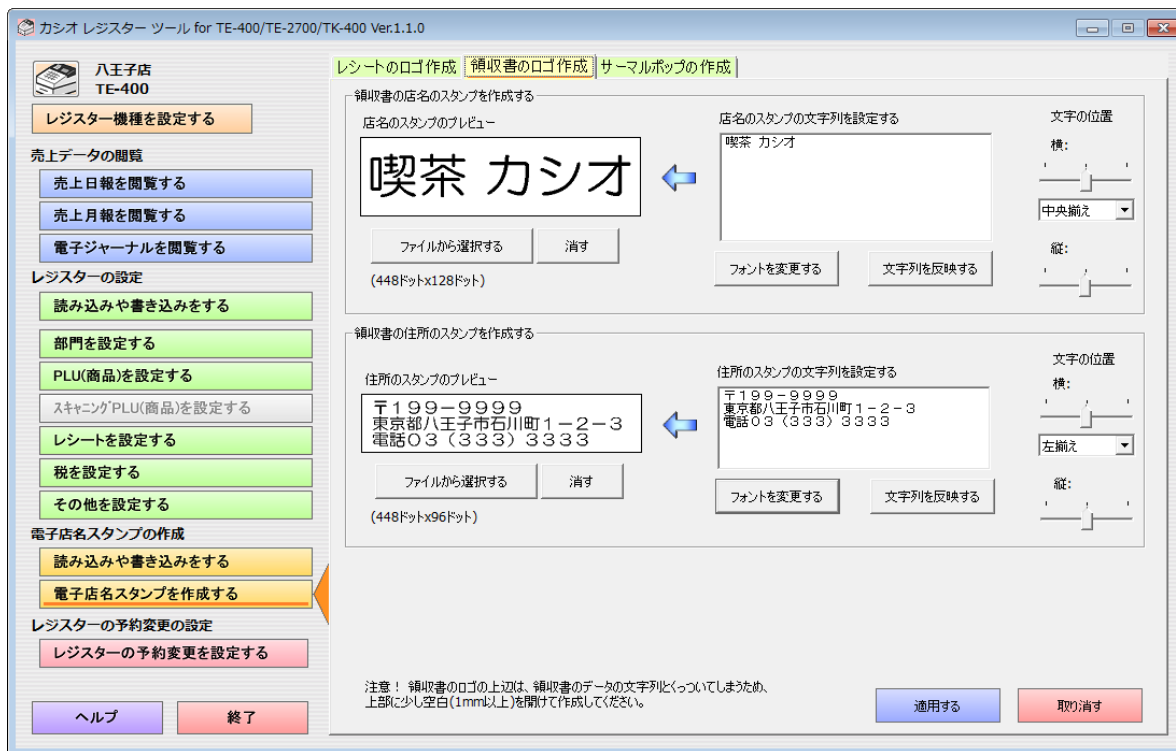
「店名のスタンプの文字列を設定する」の文字列をプレビューに反映します。

レシートの住所のスタンプを作成する

「レシートの店名のスタンプを作成する」と同じ機能です。テンプレートの選択機能はありません。



## 6.3.2 領収書のロゴ作成



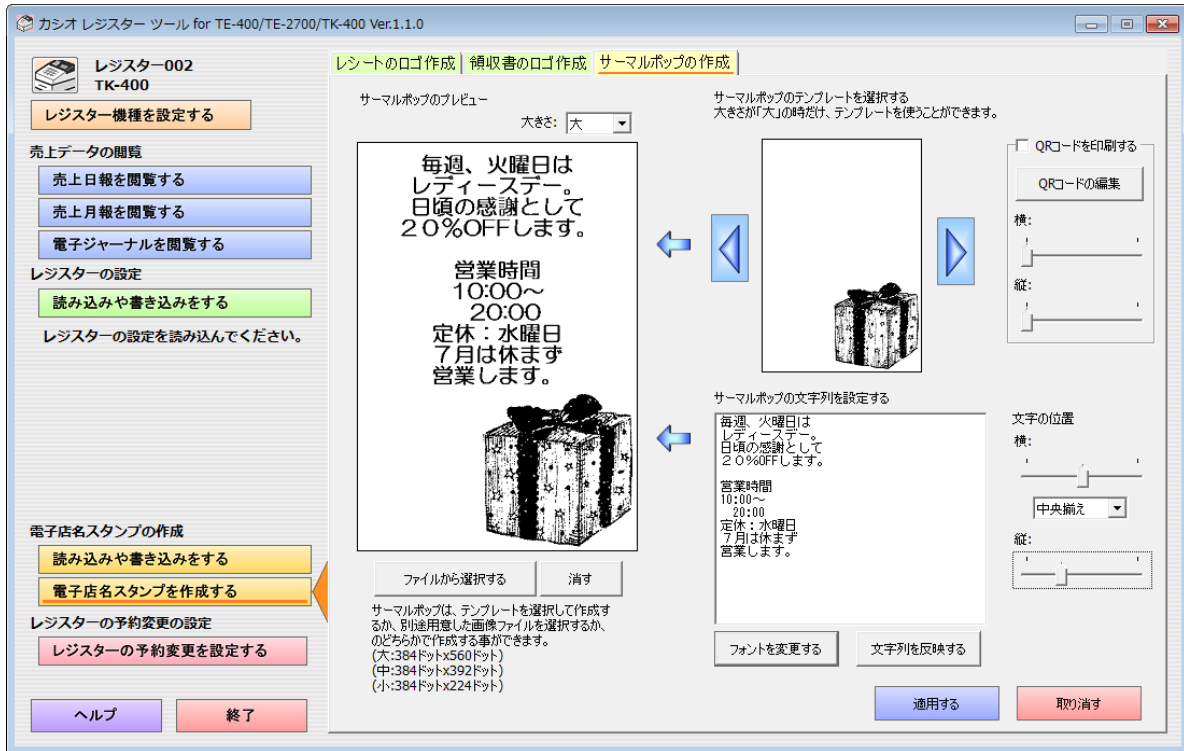
領収書の店名のスタンプを作成する

「レシートの店名のスタンプを作成する」と同じ機能です。テンプレートの選択機能はありません。

領収書の住所のスタンプを作成する

「レシートの店名のスタンプを作成する」と同じ機能です。テンプレートの選択機能はありません。

### 6.3.3 サーマルポップの作成



サーマルポップを作成する

サーマルポップのプレビュー

作成中の店名スタンプがプレビューされます。

ファイルから選択する

店名のスタンプを、Windows 上の画像ファイルから選択します。「スタンプの編集画面」が表示されます。

消す

店名のスタンプを消します。

サーマルポップのテンプレートを選択する

サーマルポップのテンプレートを選択します。選択するとプレビューに表示されます。大きさが「大」の時だけ使用できます。

サーマルポップの文字列を設定する

名称のスタンプの文字列を設定します。文字列を変更するか、「文字列を反映する」を押すとプレビューに表示されます。

文字の位置 横:

(スライダー)文字列を横方向の位置を設定します。

(左揃え、中央揃え、右揃え)

複数行のデータがある時に、左端に揃えるか、中央に揃えるか、右端に揃えるかを設定します。

文字の位置 縦:

(スライダー)文字列を縦方向の位置を設定します。

フォントを変更する

サーマルポップに表示するフォントを選択します。

文字列を反映する

「サーマルポップの文字列を設定する」の文字列をプレビューに反映します。

QRコードを印刷する

QRコードを印刷するかどうかを指定します。

QRコードの編集

QRコードの編集画面を表示します。

QRコードの位置 横:

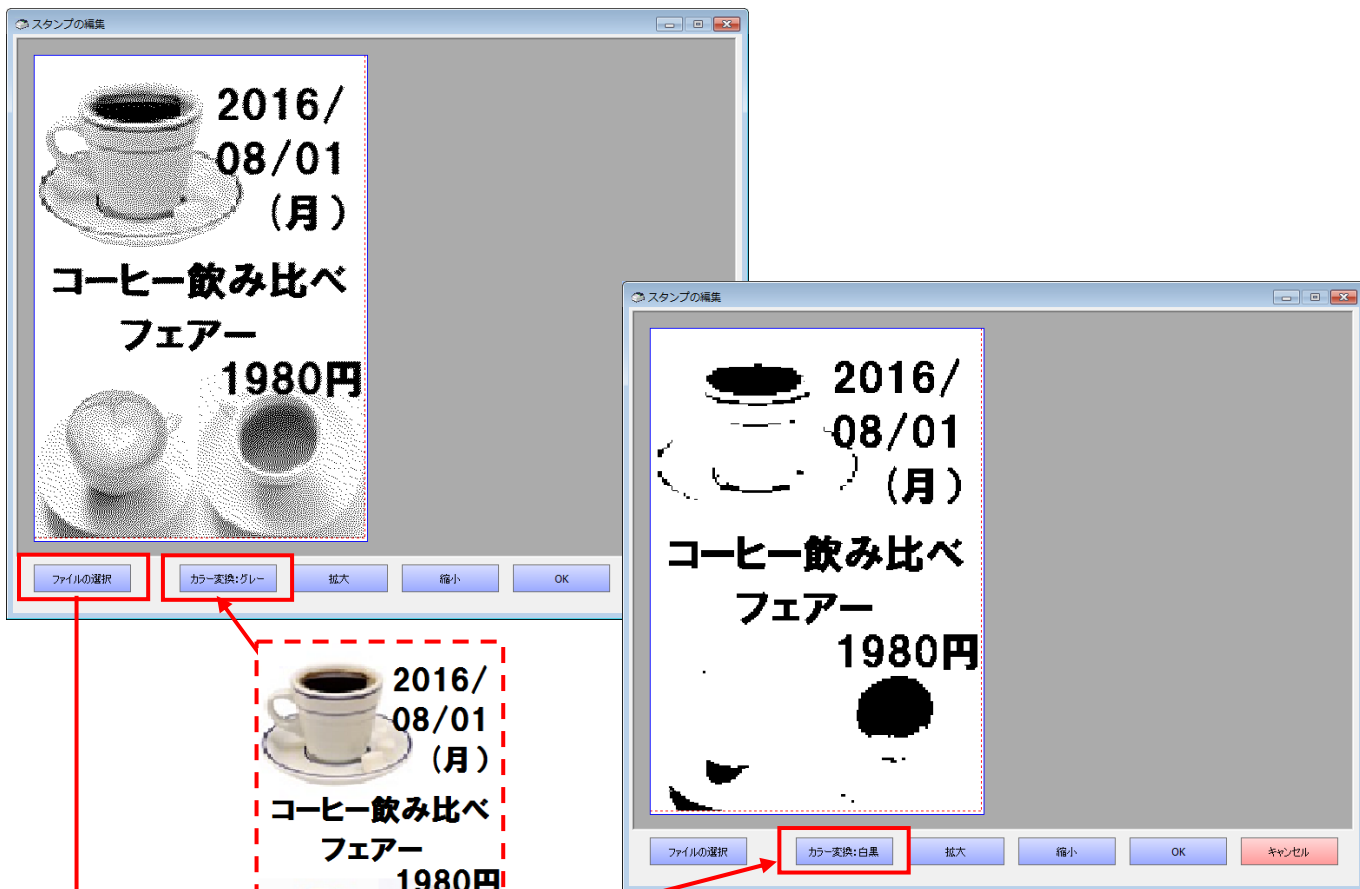
(スライダー)文字列を横方向の位置を設定します。

QRコードの位置 縦:

(スライダー)文字列を縦方向の位置を設定します。

### 6.3.4 スタンプの編集画面

スタンプの編集画面は、各電子店名スタンプの「ファイルから選択する」のボタンを押すと表示されます。Windows 上の画像ファイルから選択します。

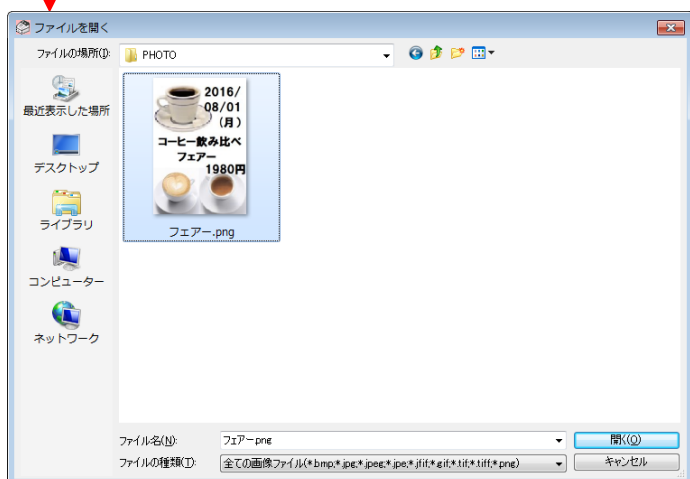


カラー変換：

「グレー」の時は、選択した画像をグレーの画像のように変換します。

「白黒」の時は、選択した画像を白黒(2値)に変換します。選択したファイルが白黒の時は、こちらの方が綺麗になる場合があります。

本画面で一旦「OK」を押して閉じると、ツール内のデータは白黒で保存されます。そのため、一旦保存したファイルを「グレー」にしても、ほとんど白黒の画像から変わりません。



ファイルを開く  
画像を拡大  
画像を縮小  
OK  
キャンセル

「ファイルを開く」の画面を表示します。  
編集しているビットマップを拡大します。  
編集しているビットマップを縮小します。  
編集中の画像を確定して、呼び出し元の電子店名スタンプに反映します。  
設定内容を破棄し、呼び出し元の画面に戻ります。

### 6.3.5 QRコードの編集画面

QRコードの編集画面は、サーマルポップの「QRコードの編集」のボタンを押すと表示されます。QRコードの画像の編集ができます。



大きさ(S)                    QRコードの大きさを設定します。

データ(D)                    QRコードのデータに含める文字列データを設定します。

文字列が有効かチェックする(C)

QRコードのデータに無効な文字が含まれていないかをチェックします。但し、完全なチェックは保証できないため、必ずQRコードをレジスターで印刷して確認してください。

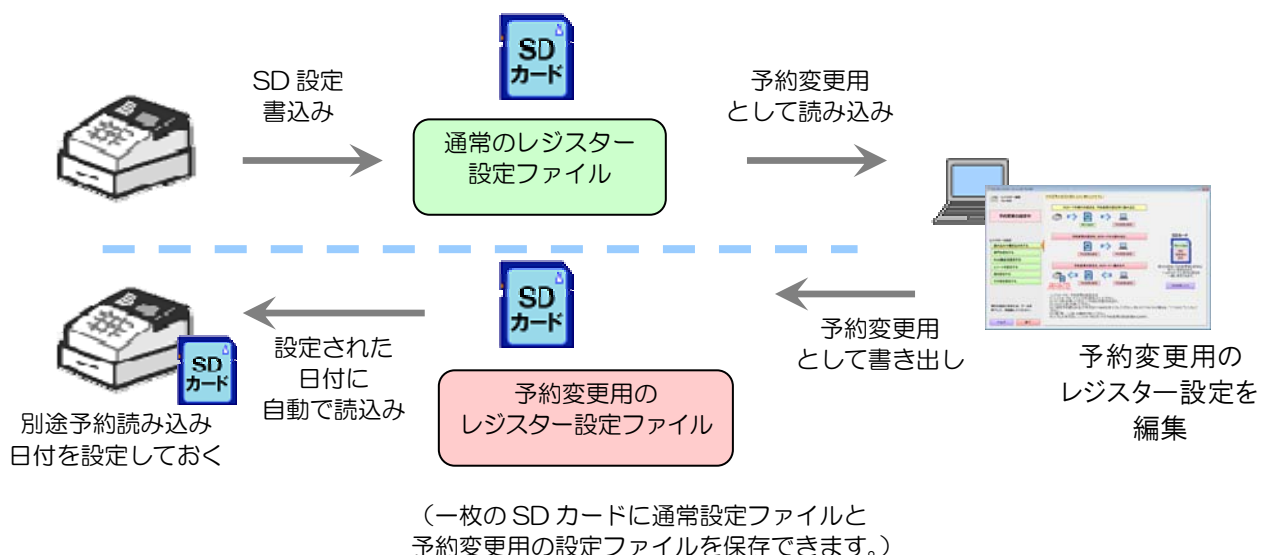
「OK」ボタンを押すと、編集中のQRコード画像を確定します。「キャンセル」を押すと、編集中のQRコード画像を破棄します。

## 7. レジスターの予約変更の設定

### 7.1 レジスターの予約変更の設定の概要

#### 7.1.1 レジスターの予約変更の設定の概要

- ・ レジスターの予約変更とは、予約変更用に作成した設定ファイルを、レジスターで設定した日付にレジスターが読み込む機能です。
- ・ 予約変更用の設定ファイルを通常の設定ファイルとは別の SD カードのフォルダーに作成します。その SD カードをレジスターにセットしておき、レジスターで設定した日付にレジスターが読み込みます。通常の設定ファイルとは違うフォルダーに保存するため、予約変更用と通常の設定ファイルを1枚の SD カードに保存できます。
- ・ レジスターで SD 設定書込みした通常の設定ファイルを、予約変更用として編集するためにツールに読み込みます。
- ・ 予約変更用のレジスターの設定を Windows 上の画面で編集して作成します。
- ・ ツールで作成したレジスターの予約変更用の設定を SD カードの予約設定ファイルに書き出して保存します。



本設定をレジスターで読み込むには、別途レジスターでの以下の操作が必要です。

◆ レジスターでの予約変更用の設定を読み込む日付の設定(TE-400 の場合)

① モードスイッチの位置を「設定」にします。

② 3<小計>を押します。

③ 429<小計>を押します。

④ 予約する年月日を入力して、<現/預>を押します。

YY に西暦年の下2桁とMMに月(01～12)とDD に日(01～31)の、各2桁・合わせて6桁の数字を必ず入力してください。

例)2017/04/01 に予約を読み込みしたい場合

「170401」<現/預>

⑤ <小計>を押します。

◆ レジスターでの予約変更用の設定を読み込む日付の設定(TE-2700/TK-400 の場合)

① モードスイッチの位置を「設定」にします。

② <↑><↓>を押して、「1. 設定」にカーソルを合わせ、<現/預>を押します。

③ <↑><↓>を押して、「0.予約設定」にカーソルを合わせ、<現/預>を押します。

④ <↑><↓>を押して、「6.予約設定読み元」にカーソルを合わせ、<現/預>を押します。

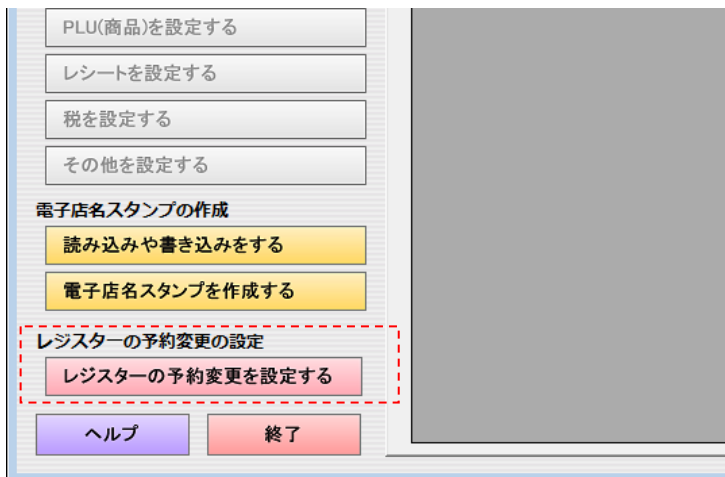
⑤ <現/預>を押して、読み込み元を[SD ]にします。

- ⑥ <小計>を押して、戻ります。
- ⑦ <↑><↓>を押して、「1.予約起動日」にカーソルを合わせ、<現/預>を押します。
- ⑧ 「1.予約起動日」の「20[00]年[00]月[00]日」に、予約設定データを読み込む日付を入力します。<現/預>を押します。

### 【予約変更の設定に関する注意！】

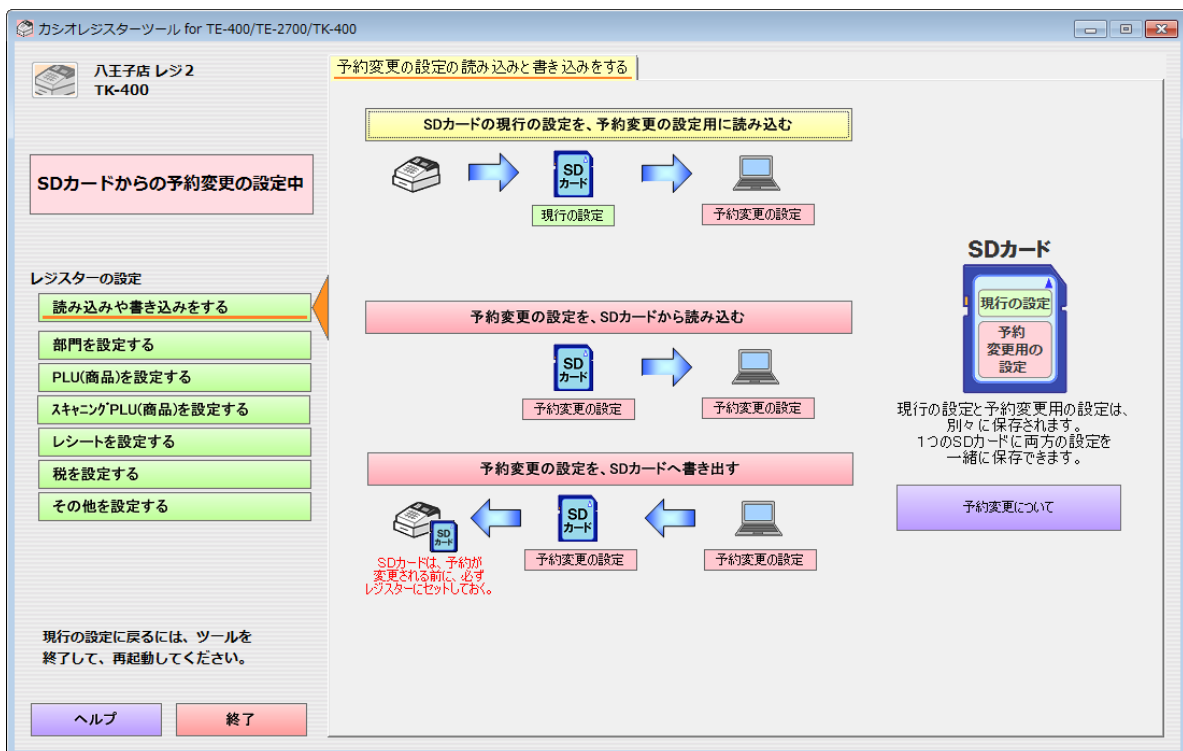
本設定の作成とは別に、レジスターで読み込む日付の設定をしておく必要があります。その日付にレジスターがSDメモリーカードから設定を読み込みます(モードスイッチ切替え時)。そのときにSDメモリーカードがセットされていないとエラーとなります。必ずSDメモリーカードをセットしておいてください。

メイン画面の、「レジスターの予約変更を設定する」を押すと、レジスターの予約変更の設定画面になります。



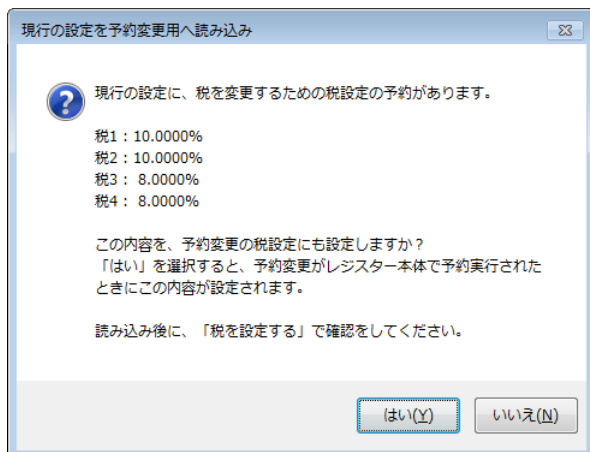
レジスターの予約変更の設定画面になると、通常のツールの画面には戻れません。「終了」ボタンで一旦閉じてから、本ツールを開くと通常のツールの画面に戻ります。

## 7.1.2 予約変更の設定の読み込みと書き込み



SD カードの現行の設定を、予約変更の設定用に読み込む

SD カードの現行(通常)の設定ファイルを予約変更用のデータとして読み込みます。もしも、読み込みした設定ファイルに税率変更の予約がある場合は、以下の画面を表示します。



予約変更の設定を、SD カードから読み込む

SD カードの予約変更の設定を読み込みます。

予約変更の設定を、SD カードへ書き出す

SD カードへ予約変更の設定を書き出します。

現行の設定と予約変更用の設定は、SD カード上に別々に保存されます。そのため、1つの SD カードに両方の設定を一緒に保存できます。

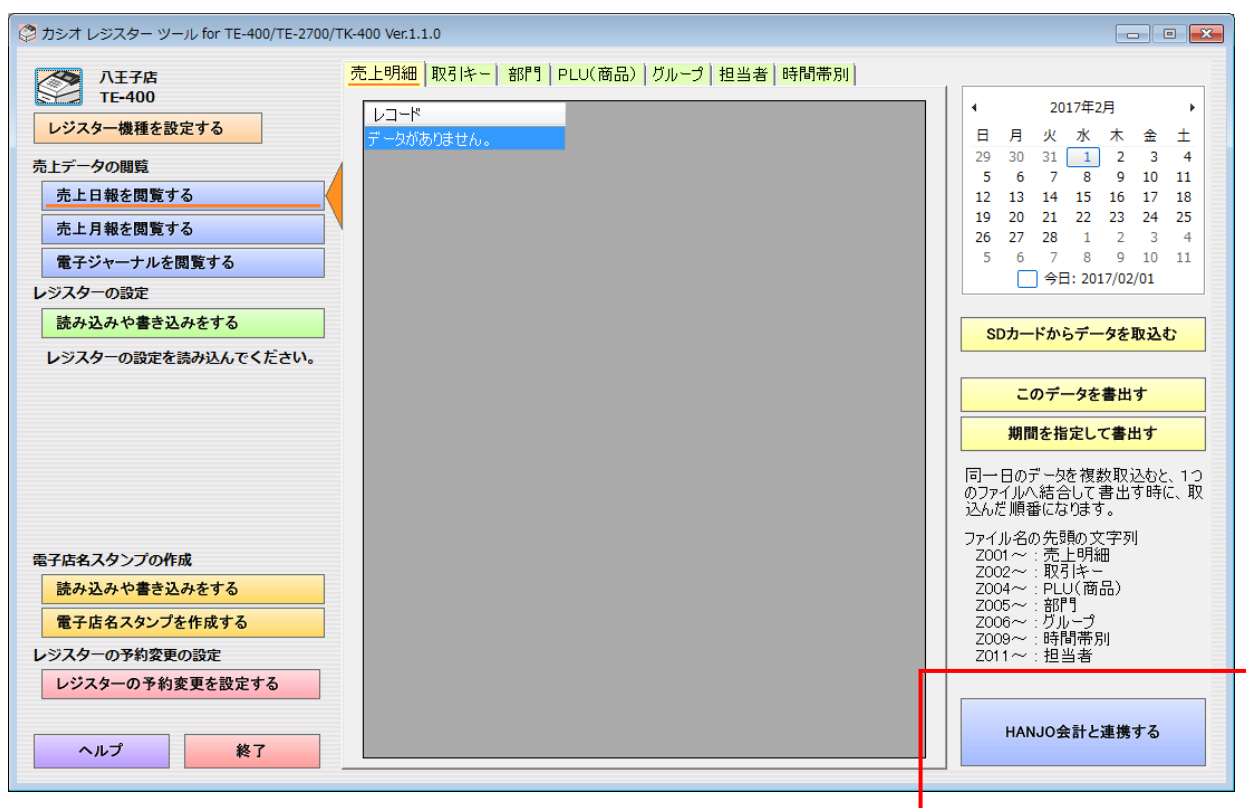
### 7.1.3 設定できる予約変更の内容

予約変更で設定できる内容は、通常(現行)の設定と同じです。

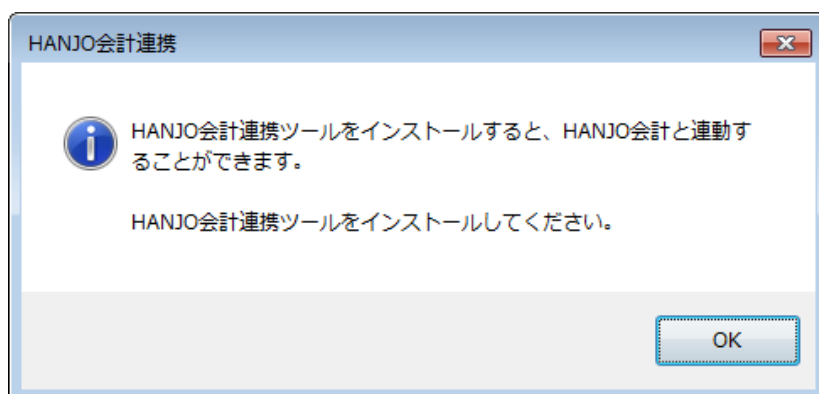
## 8. HANJO会計サービスとの連携

### 8.1 HANJO会計サービス連携

- ・ HANJO 会計サービスについては、当社の HANJO TOWN の WEB ページをご参照ください。
- ・ 本ツールの売上データを、HANJO 会計サービスと連携することができます。本ツールから HANJO 会計ツールを起動して、本ツールの売上データを、HANJO 会計サービスへ登録します。詳しくは、SD カード HANJO 会計連携ツールのマニュアルをご参照ください。
- ・ HANJO 会計連携ツールがインストールされているときは、以下の画面の「HANJO 会計と連携する」のボタンから、「HANJO 会計連携ツール」を起動します。そのとき、本画面は非表示にします。



- ・ HANJO 会計連携ツールがインストールされていないときは、以下の画面を表示します。





**CASIO**<sup>®</sup>